

產 業 環 境 部

產 業 振 興 課

環 境 保 全 課

生 活 環 境 課

商 工 観 光 係

1. 主要な施策の概要

1 羽村市産業振興計画の推進

7. 1. 1. 0131000 一般事務に要する経費

最終予算額 ー円

決 算 額 ー円

【事業内容】

平成 27 年度に策定した羽村市産業振興計画に沿って事業の実施、進行管理を行った。実施結果については、羽村市産業振興計画推進委員会や羽村地域産業振興懇談会へ報告し、評価・検証したうえで次年度へつなげた。

2 製造業営業力・生産力等強化支援事業の実施

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,000,000 円

決 算 額 1,000,000 円

【事業内容】

企業の実情に沿った課題を発掘し個別の課題解決を行う「企業の成長スパイラル形成」をテーマとし、製造業の営業力・生産力等の強化に資する支援を実施した。

3 たま工業交流展への参加

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,000,000 円

決 算 額 1,000,000 円

【事業内容】

多摩地域の中小企業が持つ優れた技術や製品を一堂に展示し、製品開発能力や加工技術等を紹介することにより、新規市場の開拓や受注の確保を図るため、「たま工業交流展」に参加した。

その中で、今年度も子供たちにもものづくりの楽しみを知ってもらうことを目的として、ロボットコンテストが開催された。

4 青梅線沿線地域産業クラスター協議会の運営

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 50,000 円

決 算 額 50,000 円

【事業内容】

青梅線沿線地域産業クラスター協議会は、ＪＲ青梅線・五日市線・八高線沿線地域の自治体、商工会議所、商工会及び企業支援機関による連携組織であり、今年度は、合同企業説明会、新入・中堅・幹部社員研修等を実施した。

5 商工会補助金

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 44,710,000 円

決 算 額 44,710,000 円

【事業内容】

商工会の運営について支援することで、経営改善普及事業、地域総合振興事業、企業活動支援員派遣事業等が実施され、市内の商工業の振興発展が図られた。

6 はむら夏まつりの開催支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 13,750,000 円

決 算 額 13,750,000 円

【事業内容】

市内の「賑わいの創出」を基本コンセプトとし、「ふれあいの創出」、「羽村の活性化」等を図り、東日本大震災復興の継続的な応援を目的として羽村駅東口・西口周辺において開催された、第41回はむら夏まつりを支援した。

7 羽村市産業祭の開催支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 9,500,000 円

決 算 額 9,500,000 円

【事業内容】

「市民と企業の出会いの場」として、市内の諸産業と消費者が一堂に会し、その活動と取り組みなどを市民に紹介することにより、市民生活と産業の融和を図り、もって市内の産業振興に寄与することを目的に開催された、第47回羽村市産業祭を支援した。

8 技術力向上及び人材育成支援助成制度の実施

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,500,000 円

決 算 額 765,000 円

【事業内容】

市内製造業の技術力向上及び人材育成支援のため、中小企業者が負担した従業員に対する講習会・研修会の受講費用や資格取得費用などの助成を実施した。

また、後継者等が受講した講演会や資格取得に要した費用の助成を実施した。

9 はむらふるさと祭りの開催支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 2,000,000 円

決 算 額 2,000,000 円

【事業内容】

地域住民が自主的に実施する「はむらふるさと祭り」の実施に対して助成を行うことにより、地域の活性化及び商業・観光振興に努めた。

10 販路開拓支援助成制度の実施

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,000,000 円

決 算 額 972,000 円

【事業内容】

市内の中小企業が国内外の展示会や見本市等に出展した経費に対し、出展料及び出展に係る運搬費等を助成することで、自社の製品や技術等を広く周知及び宣伝し、販路開拓や受注拡大が図られた。

11 プレミアム付商品券「羽村にぎわい商品券」販売の支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費、他

最終予算額 23,840,000 円

決 算 額 23,788,000 円

【事業内容】

市内の商店・事業所の売上向上や地域経済の活性化を図り、市民の消費生活の一助とするため、平成 28 年 2 月 21 日（日）に商工会が販売した市内共通商品券「羽村にぎわい商品券」（第 8 弾）について、使用された商品券のプレミアム分の補助を行った。（第 8 弾の換金率 99.74%）

また、第 9 弾の「羽村にぎわい商品券」を商工会が販売するにあたり事業の支援を行った。

1 2 中小企業振興資金融資制度等の実施

7. 1. 2. 0131200 融資事業に要する経費

最終予算額 15,000,000 円

決 算 額 13,654,305 円

【事業内容】

中小企業振興資金融資制度及び小口零細企業事業資金融資制度を実施し、中小企業の経営に必要な資金調達の支援を行った。

また、融資の際の信用保証料についても補助を行い、申込者の負担軽減を図った。

1 3 産業福祉センターの管理運営

7. 1. 2. 0131300 産業福祉センターの運営に要する経費、他

最終予算額 10,669,000 円

決 算 額 10,027,267 円

【事業内容】

企業・事業所の活動拠点として、産業福祉センターの管理運営を行った。

「人と情報の交流の場」として、ホール・研修室・会議室を貸し出し、研修会・講演会・懇談会・会合などに利用いただいた。

1 4 企業誘致促進制度の実施

7. 1. 2. 0131800 企業誘致に要する経費

最終予算額 822,000 円

決 算 額 781,353 円

【事業内容】

新規創業・転入・第二工場新設等により新たに市内で操業を始めた企業に対し、固定資産税及び都市計画税と同額を 3 年間交付する制度や企業誘致協力奨励金、雇用促進奨励金の制度を運用し、平成 29 年 3 月 31 日現在の指定奨励企業は 11 社となった。

1 5 企業活動支援員および創業支援コーディネーターの配置

7. 1. 2. 9151560 創業力強化支援事業に要する経費

最終予算額 16,647,000 円

決 算 額 16,646,239 円

【事業内容】

企業活動支援員が中心となって、市内で工業や商業を営む企業・事業所を個別に訪問し、経営相談や各種アドバイスを行うとともに、ビジネスマッチングのコーディネート、専門機関や専門家の紹介を行った。

また、創業支援コーディネーターが中心となって、市内の創業希望者・創業後間もない事業者に対して、事業計画等に関する指導、助言、各種支援を行った。

今年度の企業活動支援員の延べ訪問回数は 1,326 回、創業支援コーディネーターの延べ相談件数は 170 件であった。

16 観光協会への支援

7. 1. 4. 0132300 観光振興に要する経費

最終予算額 18,168,000 円

決 算 額 18,168,000 円

【事業内容】

「はむら花と水のまつり」事業をはじめ、観光協会の事業全般に対して支援を行うとともに、新たに、市等の助成金を活用して、レンタサイクル事業を開始し、羽村市を訪れる観光客の利便性の向上を図った。

17 チューリップ観光事業

7. 1. 4. 0132400 チューリップ観光に要する経費

最終予算額 10,892,000 円

決 算 額 10,503,759 円

【事業内容】

チューリップのオーナー制度による観光客・市民・企業のオーナー、ボランティア、農業者、行政等が協働したチューリップの管理・育成が行われた。

また、学校教育の一環として、小学校児童をはじめ、中学生、幼稚園児等による球根の植付け・掘取りなどの体験が実施された。

18 雇用対策の実施

最終予算額 ー円

決 算 額 ー円

【事業内容】

商工会、ハローワーク青梅、東京しごとセンター多摩等と連携を図り、合同企業説明会・就職セミナー等様々な雇用対策事業を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

7. 1. 1. 0131000 一般事務に要する経費

1 羽村市産業振興計画の推進【主要な施策】

計画を推進していく中で、計画の数値化や、商業や農業等における連携の必要性などについて、産業振興計画推進委員会、羽村地域産業振興懇談会から意見を聴き、今後の計画の推進を図っていくこととした。

(1) 産業振興計画推進委員会

計画の着実な推進を図るため、庁内において計画の進捗を管理するとともに、点検・評価等については、内部組織で構成する推進委員会を設置し、本年度は2回開催した。

開催状況

回 数	年 月 日	内 容
第1回	平28. 6. 20	(1) 羽村市産業振興計画推進委員会の位置付けについて (2) 羽村市産業振興計画事業一覧について (3) 今後のスケジュールについて ほか
第2回	平28. 11. 24	(1) 羽村市産業振興計画 計画事業の進捗状況について (2) 今後のスケジュールについて ほか

(2) 羽村地域産業振興懇談会

地域経済の活性化を図るため、企業活動支援に取り組む商工会、金融機関、各種産業団体で構成する羽村地域産業振興懇談会へ計画の進捗を報告し、点検・評価・意見聴取を行った。

開催状況

回 数	年 月 日	内 容
第 1 回	平 28. 6. 23	(1) 報告事項 ① 平成 28 年度羽村市産業振興施策について ② 平成 28 年度羽村市商工会事業計画について (2) 羽村市産業振興計画について (3) 羽村市創業支援事業計画について ほか
第 2 回	平 29. 2. 6	(1) 羽村市産業振興計画進捗状況について (2) 羽村市創業支援事業計画進捗状況について ほか

2 「活力市」の支援

事業者と農業者の共催事業である「活力市」（あさがお・ほおずき市、だるま市）の開催に際して、会場手配、テントの貸出、チラシ作成および折り込み等の支援を行った。

事 業 名	開 催 日	事 業 名	開 催 日
あさがお・ほおずき市	平 28. 7. 2 ～ 7. 3	だるま市	平 29. 1. 7～8

会場：農産物直売所

3 製造業営業力・生産力等強化支援事業の実施【主要な施策】

企業の実情に沿った課題を発掘し個別の課題解決を行う「企業の成長スパイラル形成」をテーマとした、製造業の営業力・生産力等の強化に資する企業支援を実施し、市内製造業の経営の安定と成長を図った。

委託先 一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA 協会）

実施事業	参加・支援事業 所数
(1) TAMA コーディネーター等専門家による企業ロードマップ作成指導	2 社
(2) TAMA コーディネーター等専門家による設備投資・技術高度化支援	5 社

4 地域人づくり事業の実施

東京都人づくり・人材確保支援事業を活用して、企業の処遇改善を支援する事業を実施した。

(1) 製造業向けマーケティングセミナー事業

製造業を対象として、自分の強みの本質を見極め、BtoBだけでなくBtoCの視点を持ったものづくり学ぶマーケティングセミナーを実施した。

(2) 地域性のある商品・サービスづくり・販売促進支援事業

地域を代表する売れる商品づくりを目指し、商品のブラッシュアップや売り方・販売計画に関する専門家の個別指導を行い、また地域に定着するためのコンサルティングを、市内事業者の育成と合わせて行った。

(3) 製造業営業力・生産力強化支援事業

企業の実情に沿った課題を発掘し個別の課題解決を行う、「企業の成長スパイラル形成支援」をテーマとした、製造業の営業力・生産力等の強化に資する支援を実施した。

5 ビジネスハンズオン支援事業の実施

マーケティングや販路、資金などの専門家による連携ネットワークを構築し、それぞれのノ

ノウハウを有効活用して、中小企業の課題解決に至るまで伴走型の支援を行った。

ビジネスよろず合同相談会	開催日 平 28. 7. 14 (木)、参加事業所数 5 社
ハンズオン支援事業 (専門家派遣)	支援事業所数 4 社、専門家派遣数 延べ 6 回

6 「はむらイルミネーション」への助成

地域活性化の担い手となる若手の事業者等が中心となって、地域資源を活用した新たな商業・観光イベントや婚活応援事業などを行うことで、交流人口と定住人口の増加を図ることを目的として「第2回はむらイルミネーション～はむりんの魔法～」を実施した。

第16回はむらふるさと祭りと連動させ、イルミネーション・プロジェクションマッピングをはじめ、婚活応援イベント、はむりんダンスコンテスト、ハロウィンイベント、商業振興イベントを実施し、地域の活性化に努めた。

(1) 開催期間 平成 28 年 10 月 8 日 (土) ～23 日 (日)

(2) 会 場 小作駅東口駅前多目的広場および周辺

(3) 来場者数 延べ 約 18,000 人

(4) 実施内容

イベント	内 容 等
点灯式	10 月 8 日 (土) 午後 5 時 30 分
イルミネーションの点灯	10 月 8 日 (土)～23 日 (日) 午後 5 時～10 時
プロジェクションマッピングの上映	10 月 8 日 (土)～23 日 (日) 月～木曜日 午後 7 時～8 時 30 分毎 (1 日 3 回) 金～日曜日 午後 6 時～9 時 30 分毎 (1 日 7 回)
ビアガーデン	10 月 12 日 (水) 午後 5 時 30 分～8 時 30 分
婚活パーティー (ハム婚)	10 月 15 日 (土) 午後 5 時 30 分～ 男性 15 人、女性 13 人 カップル成立 5 組
ハロウィンイベント (ふむういんパーティー)	10 月 16 日 (日) 午後 1 時 30 分～6 時 子供たちを対象として、フェイスペインティングやお菓子の配布 (参加児童数 約 250 人)
ダンスイベント 「はむりんピック」	10 月 16 日 (日) 午後 1 時 30 分～5 時 はむりんダンスコンテスト 参加チーム 16 チーム
激辛フェス	10 月 8 日 (土)～23 日 (日) 協力店舗数 13 店舗 来店客数 900 人 売上 2,678,848 円

7 たま工業交流展への参加【主要な施策】

多摩地域の各商工会議所・商工会及び行政が広域的な連携を図り、多摩の中小企業の持つ優れた技術や製品を展示するとともに、新規市場の開拓や受注の確保など、多種多様な交流による多摩地域の工業の活性化と情報発信の場である工業交流展に参加した。参加企業団体 149 団体に対し、羽村市からは 11 社が出展した。

その中で、子供たちにもものづくりの楽しみを知ってもらうことを目的として、ロボットコンテストが開催された。

【展示会】

開催期間 平成 29 年 2 月 23 日（木）・24 日（金）

会 場 東京都立多摩職業能力開発センター

入場者数 6,500 人

業 種	市内出展企業数	業 種	市内出展企業数
機 械 金 属 電 気 関 連	4	情 報 ・ ソ フ ト 関 連	0
環 境 関 連	2	各 種 製 造 関 連	5

【ロボットコンテスト】

開催期間 平成 29 年 2 月 25 日（土）

小中学生部門出場者 20 組（市内 6 組）

工業高校生部門出場者 5 組

会 場 東京都立多摩職業能力開発センター

8 青梅線沿線地域産業クラスター協議会の運営【主要な施策】

合同企業説明会、新入・中堅・幹部研修等を実施した。

【構成団体】

自治体	青梅市・昭島市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・奥多摩町
商工会議所・商工会	青梅商工会議所・昭島市商工会・福生市商工会・羽村市商工会・あきる野商工会・瑞穂町商工会・日の出町商工会
支援機関	一般社団法人首都圏産業活性化協会

【実施事業】

実施事業	実施日	参加人数／事業所数
新入社員・若手社員研修	平 28. 6. 1（水）、6. 15（水）、6. 22（水）	延べ 92 人
中堅社員研修	平 28. 7. 6（水）、7. 20（水）、7. 28（木）	延べ 121 人
幹部社員研修	平 28. 9. 7（水）、9. 21（水）、10. 5（水）	延べ 77 人
合同企業説明会	平 28. 11. 11（金）	9 人／9 社 （青梅線 CL 企業 2 社）
合同企業説明会	平 28. 11. 21（月）	5 人／6 社 （青梅線 CL 企業 6 社）

9 商工団体等への助成

(1) 商工会補助金【主要な施策】

件 名	内 容		補 助 金 額
羽村市商工会補助金交付要綱に基づく補助金交付	(1) 経営改善普及事業	講演会・講習会・個別指導等の実施	90 千円
	(2) 一般振興事業・福祉対策等の事業	地域総合振興事業、経営改善資金等利子補給、地域労働力	3,100 千円

		問題対策等	
	(3) 商工会を運営する事業	商工会館の管理事業	1, 100 千円
	(4) 人件費	一般職員人件費等	22, 130 千円
景気対策事業交付金	情報提供事業、企業・商店街等振興対策事業		18, 290 千円
計			44, 710 千円

(2) はむらふるさと祭りの開催支援【主要な施策】

地域住民が実施する地域活性化イベントに対し、助成金を交付して財政的支援を行った。また、イルミネーションを取り入れて、イベントの充実を図った。

来場者数は、約 23,000 人。

団 体 名	事 業 名	開 催 日	補 助 金 額
はむらふるさと祭り 実行委員会	はむらふるさと祭り	平 28. 9. 24～9. 25	2,000,000 円

10 はむら夏まつりの開催支援【主要な施策】

羽村市内の「賑わいの創出」を基本コンセプトに、「ふれあいの場の創出」、「ふるさと意識の醸成」、「羽村の活性化」、「人の集まる街の創造」を図るとともに、東日本大震災の継続的な応援を目的として開催された、第 41 回はむら夏まつりを支援した。

今年度は、地域の皆様が夢を膨らませ、夢の実現を目指すまつりとして「夢（ゆめ）」をテーマとし、小中学生から夢の応募を行い実現に向けたイベントを実施した。

例年の羽村駅東口会場のイベントに加え、羽村駅西口会場の一層の充実を図るため、羽村駅西会場にて雪を降らせるイベントや、小中学生の演奏会、サンバ踊り、はむらグルメブースが行われた。

また、羽村駅東口・西口会場に、東日本大震災の復興応援ブースを含む 125 の模擬店が出店し、市内外からの多くの人々が訪れ、賑わいと活力の創出が図られた。

はむら夏まつり会場で使用される電力のうち 1,000kwh については、グリーン電力を使用するとともに、LED 電球を使用するなど環境に配慮した取り組みも行った。

運営面においては、今年度も市内 3 社の企業ボランティアをはじめとする大勢のボランティアの協力のもと、安全にイベントが実施された。

また、羽村駅東口・西口会場に 7 月 1 日（金）から夏まつり当日までイルミネーションの装飾が行われ、賑わいの創出が図られた。

(1) 開催期間 平成 28 年 7 月 30 日（土）～31 日（日）

(2) 会 場 羽村駅周辺

(3) 来場者数 2 日間延べ 約 230,000 人

(4) 実施内容

内 容	参加者数等（団体）	内 容	参加者数等（団体）
オープニングアトラクション	30 日（土）羽村一中吹奏楽部	祇園ばやし	31 日（日） 1 団体
青少年パレード	30 日（土）6 団体 420 人	羽村の祭ばやし	6 団体 3 カ所
民踊流し	30 日（土） 2 団体 72 人	サンバパレード	30 日（土） 1 団体 45 人 31 日（日） 4 団体 200 人

夢のイベント	30 日(土) 消防士になりたい 小学生 2 人、中学生 2 人 31 日(日) 白バイ隊員になりたい 中学生 1 人 はむりんに会いたい 小学生 1 人 羽村市長になりたい 小学生 1 人 お母さんに親孝行したい 中学生 1 人	小中学生の演奏会 (西口会場)	30 日(土) 羽村東小、松林小、富士見小、栄小、武蔵野小、羽村二中、羽村三中 31 日(日) 羽村西小、小作台小、
万灯行列・人波踊り	30 日(土) 52 団体 1,860 人	市民模擬店	112 店舗
阿波踊り	30 日(土) 2 団体 90 人	復興応援ブース	9 店舗
パットゴルフ	31 日(日) 参加者 200 人	はむらグルメ	4 店舗
写真コンクール	応募数 125 件(産業祭にて表彰・展示)	ラリーカー展示	両日
		クロージングアトラクション	31 日(日) 1 団体

1.1 羽村市産業祭の開催支援【主要な施策】

「市民と企業の出会いの場」として、市内の諸産業と消費者活動団体が一堂に会し、その活動や取り組みを市民に紹介することにより、市内の産業振興を図るとともに、市民生活と産業の融和を図ることを目的として開催された、第 47 回羽村市産業祭を支援した。

今年度の産業祭は「夢中」をテーマに、羽村市の産業等の活動がより多くの市民に幅広く紹介された。

特別企画として羽村産の「キャベツ」を使った「野菜グランプリ」、羽村の産業のバーチャル体験、市内事業所の仕事体験等を実施することで、市内産業が広く紹介された。

(1) 開催期間 平成 28 年 11 月 5 日(土)～11 月 6 日(日)

(2) 会 場 富士見公園

(3) 来場者数 2 日間延べ 約 85,000 人

(4) 実施内容

ア 特別企画の部

企 画 名	内 容
360 度パノラマ映像大撮影会	産業祭の会場内を 360 度カメラで撮影 映像は WEB で公開しており、次回産業祭の PR 等にも活用
羽村で働く人の“夢中”を知る	会場内 4 か所に「夢中ボード」を設置し、羽村で働く人の“夢中”なことを写真展示で紹介 紹介者：91 人
野菜グランプリ	羽村産の「キャベツ」を使った商品を提供し、来場者の投票によってグランプリを決定(4 事業者が出店) グランプリ 「キャベツ春巻」
バーチャル体験	羽村の産業を 360 度バーチャル体験で紹介 体験者：350 人
お仕事体験	市内事業者の仕事体験として実施 ・ものづくり体験 オリジナルはむりんドッグタグ作成 参加者：35 人

	・ものづくり体験 自動車部品プラモデル組立 参加者：26 人 ・農業体験 花苗寄せ植え 参加者：20 組 ・建設業体験 バックホー、高所作業車、ホイールローダー、ショベルカー乗車体験 参加者：380 人
--	---

イ 展示の部

展 示	内 容
工業展	展示 17 事業所／ラリーカー、ラッピングバスの展示・乗車体験
農業展	農産物共進会展示／野菜の宝船展示
消費者展	テーマ「大量に捨てられる手つかず食品…なぜ？」

ウ 即売の部

内 容	参加者数等（団体）	内 容	参加者数等（団体）
商 品 即 売	21	盆 栽 直 売	1
飲 食 即 売	55	日 本 菊 切 花 直 売	1
直売所出張販売 （野菜・花卉）	1	チャリティバザー	44
		特 産 展	11

エ 催し物の部

ステージ イベント	羽村市舞踊連盟 菊扇流	雷音楽団（バンド）
	大正琴 琴伝流 さくら琴の会	羽村太鼓普及会
	開会式	KEMUSHI（バンド）
	華風舞姫（北杜市よさこいソーラン）	LIFriends（バンド）
	はむりん投票感謝イベント	第 41 回はむら夏まつり写真コンクール表彰式
	SkipJackBonito（バンド）	農産物共進会表彰式
	二中校区吹奏楽（楽器演奏）	野菜グランプリ表彰式
グラウンド イベント	フワフワ遊具	羽村の祭ばやし 6 団体 3 カ所
	ふれあい動物園	東北復興応援ブース
	公園遊具体験、健康遊具展示・体験	熊本復興応援ブース
	ハッピーハロウィン in 羽村	警察犬パフォーマンス
	はむら にぎわい大抽選会	お仕事体験

オ 紹介 P R の部

特 設	農業展（農産物展示）	消費者展（「大量に捨てられる手つかず食品…なぜ？」）
	工業展（市内事業所紹介）	
行政紹介	選挙管理委員会（明るい選挙啓発）	羽村市シルバー人材センター（事業紹介）
	上下水道部（水はむら P R）	羽村市社会福祉協議会（事業紹介）
	企画総務部（姉妹都市・男女共同参画 P R）	上下水道設備課・都市計画課（助成制度 P R）
	シティプロモーション課（はむりん P R）	子育て支援課（養育家庭制度の普及・啓発）
	障害福祉課（障害者差別解消法周知）	町内会連合会（町内会 P R）
官公署等	福生警察署管内防犯協会（防犯啓発）	福生消防署羽村出張所（事業紹介）
	福生食品衛生協会（事業紹介）	羽村市防衛協会（事業紹介）
そ の 他	羽村市商業協同組合 （夏まつり写真コンクール写真展示）	羽村市商工会工業部会（事業紹介）
	羽三協（事業紹介）	羽村市商工会建設業部会（事業紹介）
	青梅法人会（事業紹介）	羽村市商工会商業部会（事業紹介）
		羽村市観光協会（観光 P R）

関東電気保安協会西多摩事務所（事業紹介）	市民パトロールセンターはむら（事業紹介）
東京羽村ライオンズクラブ（薬物乱用防止啓発）	多摩ケーブルネットワーク（事業紹介）
丸順商事（廃棄物収集車展示・事業紹介）	三多摩健康友の会（事業紹介）
創業支援スペース i サロン（創業支援）	羽村市動物公園（移動動物園）
日野自動車（ラリーカー等展示・体験）	日都産業（遊具・健康遊具展示体験）

1 2 技術力向上及び人材育成支援助成制度の実施【主要な施策】

市内製造業の技術力向上及び人材育成支援を図るため、中小企業者が負担した従業員等に対する講習会、研修の受講、資格取得などに要した経費に対する助成制度の周知・活用を図った。

制度内容 対象経費×1/2 1社当たりの上限額 200千円

助成対象 市内で製造業を営む中小企業者および全ての産業の中小企業者の後継者等

今年度実績 11社(27件 57人) 助成額 765,000円

1 3 販路開拓支援助成制度の実施【主要な施策】

市内の中小企業が国内外の展示会や見本市等に出展した経費に対する助成制度を実施し、自社の製品や技術等を広く周知及び宣伝して販路開拓や受注拡大を支援した。

制度内容 出展料及び出展に係る運搬費等の経費×1/2 1社当たりの上限額 100千円

助成対象 市内に事業所を有する法人又は個人

今年度実績 14社(14件) 助成額 972,000円

1 4 プレミアム付商品券発行事業の支援【主要な施策】

市内の商店・事業所の売上向上や地域経済の活性化を図り、市民の消費生活の一助とするため、平成28年2月21日（日）に商工会が販売した市内共通商品券「羽村にぎわい商品券」（第8弾）について、使用された商品券のプレミアム分についての補助を行った。（第8弾の換金率99.74%）

また、第9弾の「羽村にぎわい商品券」を商工会が販売するにあたりこの事業の支援を行った。

【羽村にぎわい商品券（第9弾）の概要】

発行総額	2億2千万円（2万冊）
販売価格	1冊1万円（500円券×22枚綴り）
発売日	平29. 2. 19（日）
購入限度額	1人3万円（3冊）まで
有効期間	平29. 2. 19（日）～平29. 7. 31（月）

本事業の実施にあたっては、一般の販売に先駆けて高齢の方、障害のある方、母子健康手帳をお持ちの妊婦の方、中学生以下のお子さんがある世帯へ予約制により2,039冊を事前販売した。

また、市を挙げてにぎわいを創出するため、市内小中学生からポスターのデザイン画を募集し、1,655点の応募作品の中から10点を優秀作品として採用し、販売時期にあわせ、全作品を展示した作品展を生涯学習センターゆとろぎで実施した。

15 商店街振興事業の実施

(1) マミーショッピングセンター商店会

ア 「マミーハロウィーンフェスタ」の支援

商店会が行うイベント事業について「羽村市新・元気を出せ商店街事業費補助金」により支援を行った。

実施期間	実施事業	来場者数
平 28. 10. 21 (金) ～ 10. 22 (土)	仮装して楽しむイベントや小中学校による吹奏など	約 800 人

(2) 羽村東口商店会・本町西口商店会

ア 杏林大学との連携支援

杏林大学総合政策学部・外国語学部との連携により、ワークショップ、羽村にぎわい音楽祭を支援した。

期日	実施事業	事業所数・参加者数
平 28. 6. 18 (土)	商店会の方とともに、今後のにぎわい音楽祭についてアイデアワークショップを開催した。	参加事業所数 11 事業所 教員 2 人 参加学生数 14 人

イ 「第3回羽村にぎわい音楽祭」の支援

商店会が行うイベント事業について「羽村市新・元気を出せ商店街事業費補助金」により支援を行った。

期日	実施事業	事業所数・参加者数
平 28. 11. 27 (日)	第3回羽村にぎわい音楽祭	来場者数 3,500 人
平 28. 11. 1 (火) ～ 11. 27 (日)	商店街スタンプラリー	羽村東口商店会 19 事業所、 本町西口商店会 21 事業所

16 地域イノベーション創出事業助成制度の実施

市内の中小企業等が行う新製品、新技術等の開発にかかる費用の一部を助成することにより、市内中小企業者等の経営基盤及び競争力の強化並びに連携の強化を図り、もって市内における新事業展開、新分野進出、技術高度化等のイノベーション創出を促進した。

助成対象事業 ①連携事業 ②依頼試験等実施事業 ③産業財産権取得事業

助成金額 ①対象事業費×2/3 上限額 500 千円

②対象事業費×1/2 上限額 50 千円

③対象事業費×1/2 上限額 100 千円

今年度実績 ②2 社(3 件) 助成額 95,000 円

③1 社(1 件) 助成額 85,000 円

17 ICT 活用販路開拓事業助成制度

市内の中小企業等が、販路開拓や情報発信のため、Web ページの新規作成または大幅な変更をする場合に、その経費の一部を助成することにより、中小企業等の販路開拓、情報発信を支

援した。

助成金額 助成対象経費の全額とし、上限額は 100 千円

今年度実績 17 社 助成額 1,624,000 円

18 北杜市との産業交流「羽～杜（は～と）プロジェクト」の実施

姉妹都市である北杜市と互いの市の特徴を活かした産業交流を進めるため、羽～杜プロジェクト推進会議を開催した。羽～杜プロジェクトのテーマとして「鹿肉(ジビエ)」の利用について、今後の販路開拓などについて議論した。

参加メンバー：羽村市商工会、北杜市商工会の両商工会職員、両市の産業担当者

開催日	開催場所	主な会議内容
平 28. 4. 25 (月)	羽村市自然休暇村	(1) 自然休暇村との羽～杜プロジェクトの連携について
平 28. 6. 29 (水)	羽村市役所西分室会議室	(1) 北杜市、羽村市の各イベントについて (2) 羽～杜プロジェクトの今後の取組について ほか
平 28. 10. 4 (火)	北杜市商工会須玉明野支所	(1) 羽～杜プロジェクトの今後の取組について * 明野ジビエ肉処理加工施設の見学 * ジビエ料理の試食 ほか
平 29. 1. 30 (月)	羽村市役所西分室会議室	(1) 羽～杜プロジェクトの今後の取組について ほか

19 羽村市商工会との産業振興対策会議の開催

市内の産業振興を推進するため、羽村市商工会との意見・情報交換会を開催した。

会議開催数 12 回 (月 1 回)

20 その他の支援事業

- (1) メールグループの形成 127 社 165 件、発信件数 39 回

市内製造業や支援機関等へ、補助制度や各種セミナー等の支援情報をメールで発信した。

- (2) 未利用地（空き地・空き工場）、空き店舗の調査・情報提供

工業系用途地域における未利用地（空き地・空き工場）、中心市街地における空き店舗について現況調査を行うとともに、市外企業等の転入用地・転入工場、空き店舗探しについて情報提供を行った。

工業系用途地域内未利用地面積	合計	23,416 m ²
中心市街地内空き店舗数	合計	63 箇所

(3) ミニブルーム交流カフェの開催

創業を考えている方、創業後間もない方への支援を目的として、創業した先輩から学ぶセミナーを実施した。

期 日	平 29. 1. 18 (木)
会 場	羽村市産業福祉センター
参 加 者	6 人
テ ー マ	20 代起業家が語る今日から踏み出す一歩 ～VR をビジネスシーンに活用した新時代プロモーション～
講 師	近藤将人氏 (合同会社ジーン代表)
主 催	羽村市・多摩信用金庫・日本政策金融公庫

(4) 他組織との連携

ア 金融機関との連携

- (ア) 羽村地域産業振興懇談会の開催 平成 28 年 6 月 23 日 (木)、平成 29 年 2 月 6 日 (月)
- (イ) ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金 説明会・ブラッシュアップ相談会の開催 平成 28 年 12 月 20 日 (火)
- (ウ) ミニブルーム交流カフェの開催 平成 29 年 1 月 18 日 (水)

イ 経済産業省関東経済産業局

市からの研修派遣職員を通じ、国の施策の活用、広域連携などの支援体制を構築した。

ウ 一般社団法人首都圏産業活性化協会 (TAMA 協会)

国の施策活用における支援、広域でのマッチングなど、より高度な支援体制を構築した。

エ 公益財団法人東京都中小企業振興公社

公社が実施するセミナー・支援制度について適宜情報を受け市内企業へ提供、また施策活用における個別相談の体制を整えるなど、専門的かつ高度な支援体制を構築した。

オ 中小企業大学校 (独立行政法人中小企業基盤整備機構)

中小企業大学校内の創業支援・新事業支援拠点「BusiNest」で行われた多摩地域自治体担当者による意見交換会にて、各種施策の情報共有を行った。

カ 社労士ネット羽村

羽村市内の社会保険労務士の有志で組織されたネットワークと連携し、市内事業所に対する無料労務相談を行った。

7. 1. 2. 0131200 融資事業に要する経費

1 中小企業振興資金融資制度等の実施【主要な施策】

(1) 融資状況

(平 29. 3. 31 現在 単位: 件、円)

種 別	金融機関融資件数	融 資 額	償 還 額	未 償 還 額	市利子補給額
運 転 資 金	225	1, 122, 660, 000	461, 419, 200	661, 240, 800	9, 651, 723
設 備 資 金	94	527, 164, 000	203, 308, 300	323, 855, 700	
開 業 資 金	12	48, 500, 000	24, 728, 000	23, 772, 000	
運転設備併用	20	183, 050, 000	59, 244, 000	123, 806, 000	
一本化借換	11	78, 818, 000	32, 506, 500	46, 311, 500	
計	362	1, 960, 192, 000	781, 206, 000	1, 178, 986, 000	

(2) 金融機関新規融資状況 (単位：件、円)

種 別	融資件数	融 資 額
運 転 資 金	60	247,060,000
設 備 資 金	17	79,930,000
開 業 資 金	1	2,000,000
運転設備併用	4	50,500,000
一本化借換	2	13,800,000
計	84	393,290,000

(3) 保証料補助金

東京信用保証協会の保証を利用し、羽村市中小企業振興資金融資および羽村市小口零細企業事業資金融資を申し込んだ事業者について、その保証料の2分の1（上限 150,000 円）を補助した。

78 件 4,150,417 円

7. 1. 2. 0131300 産業福祉センターの運営に要する経費

1 産業福祉センターの管理運営【主要な施策】

産業振興、情報発信の拠点として施設の管理運営を行った。

(1) 施設の概要

名 称 羽村市産業福祉センター
 所 在 地 緑ヶ丘2-11-1
 敷地面積 3,703.53 m²
 延床面積 1,050.15 m²
 主要施設 1階 電腦情報館（情報コーナー）
 電腦寺子屋（和室・8人収容）
 2階 電腦会議室（研修会議室・50人収容）
 電腦セミナールーム（パソコン研修室・11人収容）
 i ホール（多目的室・130人収容）

(2) 利用状況（平 28. 4. 1～29. 3. 31）

ア 貸部屋使用件数

(単位：件)

市 内 企 業	市内企業団体	市 内 一 般 団 体	そ の 他	計
429	64	289	479	1,261

イ 施設使用者数

(単位：人)

電腦寺子屋	電腦セミナールーム	i ホール	電腦会議室	計
729	2,052	18,064	7,138	27,983

7. 1. 2. 0131700 小作駅前駐車場に要する経費

1 小作駅前駐車場の運営

商店街振興として施設の管理運営を行った。

(1) 施設の概要

名 称 羽村市営小作駅前駐車場
 所 在 地 小作台1-16-1

駐車台数 40 台
 敷地面積 981.77 m²
 使用料 1 台につき 15 分以内 50 円（15 分を超え 15 分ごと 50 円）
 （入庫時から起算して 24 時間までの間の使用料の上限額は 1,000 円）

(2) 利用状況（平 28. 4. 1～29. 3. 31）
 年間実績（合計：23,006 台 15,886,500 円）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1,782 台	1,962 台	1,710 台	2,070 台	1,770 台	2,004 台
1,221,250 円	1,398,200 円	1,192,050 円	1,407,150 円	1,220,500 円	1,430,850 円
10 月	11 月	12 月	平 29. 1 月	2 月	3 月
1,761 台	1,877 台	2,273 台	1,680 台	1,731 台	2,386 台
1,186,700 円	1,306,650 円	1,567,950 円	1,174,200 円	1,182,500 円	1,598,500 円

7. 1. 2. 0131800 企業誘致に要する経費

1 企業誘致の促進【主要な施策】

新規創業・転入・第二工場新設等により新たに市内で操業を始めた企業に対し、固定資産税及び都市計画税と同額を 3 年間交付する制度や企業誘致協力奨励金、雇用促進奨励金の制度を実施した。

誘致実績（奨励企業指定）	今年度新規奨励指定	今年度交付実績
11 社	1 社	704,000 円

7. 1. 2. 9151560 創業力強化支援事業に要する経費

1 企業・事業所への支援活動【主要な施策】

中小企業診断士等の資格を持った企業活動支援員（4 人）が、市内企業・事業所を個別に訪問し、経営相談やアドバイス、各種支援施策・専門機関の紹介等を行った。

企業訪問数	工業系事業所	商業・サービス業系事業所
計 1,326 回（延べ）	676 回	650 回

【支援内容】金融相談、労務相談、販路開拓に関する相談などへの対応、生産管理強化支援、人材育成支援、新商品開発支援、店舗等の改善提案、財務診断などを実施した。

2 創業支援事業の実施

創業マインドの醸成、創業時・創業後の一貫した支援を行うため、創業に詳しい専門家を産業振興課に配置し、羽村市を創業しやすい地域としていくための創業ニーズの掘り起し、支援体制・基盤づくり等を行った。

創業支援コーディネーター	配置人数 2 人（120 日活動）
創業支援セミナー	参加人数 143 人（11 回開催）
創業窓口相談会	参加人数 20 人（22 回開催）
創業支援メール配信	登録者数 100 人（23 回配信）

3 創業支援スペース i サロンの運営

創業希望者等へ作業・打合せスペースの提供、中小企業診断士による窓口相談会、創業支援コーディネーターによる相談・アドバイス等を行った。

名 称	創業支援スペース i サロン
機 能	・情報収集のための、国・都や各種連携機関の創業・経営に関するチラシ等を一堂に収集できるスペースを設置。 ・創業支援コーディネーターを通じて創業に関するワンストップ相談を実施。 ・i サロン内のミーティングスペース（個別ブース）の開放。 ・電源/無線 LAN/複合機の利用促進。 ・i サロン登録者の羽村市図書館の利用促進。
創業窓口相談会	参加人数 20 人（22 回開催）
登 録 者	114 人

7. 1. 4. 0132300 観光振興に要する経費

1 観光協会への支援【主要な施策】

「はむら花と水のまつり」事業をはじめ、観光マップ発行事業など、観光協会の事業全般に対して財政的支援を行い、市内の観光振興が図られた。

2 観光案内所の開設

「はむら花と水のまつり」をはじめとする観光事業の充実を図るとともに、市内への来訪者に対して観光案内や特産品等の情報を発信する場として、観光協会と連携し観光案内所を開設した。

開設期間 平成 28 年 3 月 25 日(金)～5 月 31 日(火)

開設時間 平成 28 年 3 月 25 日(金)～4 月 10 日(日) 午前 9 時～午後 5 時

平成 28 年 4 月 11 日(月)～4 月 24 日(日) 午前 9 時～午後 4 時

平成 28 年 4 月 25 日(月)～5 月 31 日(火) 午前 9 時～正午

開設場所 羽村市羽東 1-13-10

来所者数 7,068 人

3 花いっぱいコンクール

「花いっぱいコンクール」（春：平 28.4 月、夏：平 28.7 月）を実施し、町内会、学校、企業等（春 106 団体、夏 106 団体）により市内各地で植栽が行われた。

また、駅前広場（羽村駅東口、小作駅東口・西口）、草花モデル通り（市役所通り）にも花の植栽を行い、通年で市民や来訪者に癒しと安らぎを与えるものとなった。

4 レンタサイクル事業

羽村市を訪れる観光客の移動手段として電動アシスト自転車を提供(有料)することで、利便性の向上を図った。

(1) 利用時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分

- (2) 自転車の種類 子ども乗せ自転車 2 台、一般用自転車(24 インチ) 2 台、
大人用スポーティータイプ自転車(26 インチ) 1 台

7. 1. 4. 0132400 チューリップ観光に要する経費

1 チューリップ観光事業【主要な施策】

チューリップの植栽は、羽村市チューリップ生産組合に委託しており、3.2 ヘクタールの水田等に約 40 万球の球根を植栽した。

チューリップの球根の植付け、掘取りにはボランティアを募集し、生産組合の作業の一部を担っている。

また、チューリップオーナー制度により多くの市民や企業にオーナーとなっただき、ボランティア、オーナー、農業者、行政が協働したチューリップの管理・育成を行った。

2. 1. 3. 0102000 男女共同参画社会の推進に要する経費

1 再就職支援セミナーの実施【主要な施策】

女性を取り巻く環境や自分らしい仕事の選び方などについて学び、ライフプランの見直しから再就職への第一歩を踏み出すきっかけになるよう学習の機会を提供した。(企画政策課との共催事業)

期 日	講 師	受講者数
平 29. 3. 10 (金)	堤 香苗氏 (株キャリア・맘 代表)	5 人

5. 1. 1. 0130100 雇用対策事業等に要する経費

1 緊急雇用対策職業相談「出張ハローワーク」の実施【主要な施策】

ハローワーク青梅との共同により職業相談窓口を設置し、様々な仕事に関する相談に対応した。

(1) 実施回数 23 回 (毎月第 2、第 4 水曜日実施、祝日を除く)

(2) 相談者数 延べ 93 人 (男性 29 人、女性 64 人)

2 合同就職面接会、就職支援セミナー等の開催【主要な施策】

求職中の方の総合的な就職支援、雇用環境の改善向上に資するため、就職面接会、専門員による各種就職相談会、就職支援セミナー等を開催した。

事業名				
	期日	内容	参加事業所数	参加者数
合同就職面接会【ハローワーク 青梅共催事業】				
	平 28. 6. 17 (金)	合同就職面接会	10 社 (市内企業 0 社)	58 人
高校生のための合同企業説明会【ハローワーク 青梅共催事業】				
	平 28. 7. 15 (金)	合同企業説明会	12 社 (市内企業 2 社)	104 人
若年者就職面接会【ハローワーク 青梅共催事業】				
	平 28. 9. 12 (月)	合同就職面接会	10 社 (市内企業 2 社)	42 人
杏林大学 合同企業説明会【杏林大学主催、青梅沿線地域産業クラスター協議会連携事業】				
	平 28. 11. 11 (金)	合同企業説明会	9 社 (青梅 CL 企業 3 社)	9 人

駿河台大学 合同企業説明会【青梅線沿線地域産業クラスター協議会主催事業】			
平 28. 11. 21 (月)	合同企業説明会	6 社 (青梅 CL 企業 6 社)	6 人
中高年齢者再就職支援セミナー・就職面接会【ハローワーク青梅共催事業】			
平 28. 11. 29 (月)	再就職支援セミナー	—	26 人
	就職面接会	11 社 (市内企業 3 社)	4 人
女性のための再就職支援セミナー&個別相談会【東京しごとセンター多摩共催事業】			
平 28. 12. 9 (金)	再就職支援セミナー	—	26 人
	個別相談会		5 人
合同就職面接会【ハローワーク青梅共催事業】			
平 29. 1. 19 (木)	合同就職面接会	11 社 (市内企業 3 社)	48 人
中高年齢者再就職支援セミナー【ハローワーク青梅共催事業】			
平 29. 2. 24 (金)	再就職支援セミナー	—	27 人
再就職支援セミナー【羽村市】			
平 29. 3. 10 (金)	再就職支援セミナー	—	5 人
若年者就職面接会【ハローワーク青梅共催事業】			
平 29. 3. 10 (金)	合同就職面接会	10 社 (市内企業 2 社)	44 人

農 政 係

1. 主要な施策の概要

1 農産物直売所の運営

6. 1. 3. 0130500 農業振興に要する経費

最終予算額 444,000円

決 算 額 443,001円

【事業内容】

指定管理者である羽村市農産物直売所運営委員会と西多摩農業協同組合が管理運営を行い、市内の登録農業者で生産された新鮮で安全・安心な地場産の農作物を消費者に提供した。

2 羽用水路維持補修助成事業

6. 1. 3. 0130700 水田営農活性化対策に要する経費

最終予算額 4,681,000円

決 算 額 4,680,180円

【事業内容】

台風による水害及び施設老朽化により、平成28年10月に阿蘇神社下の水路が決壊し、羽水田への水の供給ができなくなったことから、羽用水組合において実施した大規模な補修に対し、財政支援を行った。

3 市民農園の運営

6. 1. 3. 0130800 市民農園等に要する経費

最終予算額 447,000円

決 算 額 125,868円

【事業内容】

市民にゆとりある生活と農業への理解を促すとともに、農地保全につながる施設としての運営を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

6. 1. 3. 0130500 農業振興に要する経費

1 観光農業育成対策

名 称	農園数	株 数	区 画 数	備 考
イチゴ	1	800(800)	20(20)	1区画40株単位売り
ジャガイモ	3	1,950(1,380)	65(46)	1区画30株単位売り
サツマイモ	2	800(570)	80(57)	1区画10株単位売り

（ ）内は窓口販売実績数である。

2 農業団体の育成

農業技術の向上や作業の合理化、農業意欲の高揚、環境保全型農業への取り組みなど、それぞれの農業形態に合わせて市内農業者が組織した各種団体の意見集約を図るため、羽村市農業団体協議会を通じて、運営面等の支援を行った。

また、生分解性マルチ（環境保全型）の導入促進を図るため、羽村市農業団体協議会を通じて補助・支援を行った。

3 農業後継者の育成

次代を担う農業後継者の育成を図るため、農業者自らが組織している「羽村市農業後継者クラブ」に対し、運営面等の支援や主催事業である観蓮会の充実を図る目的として、大賀ハスの維持管理に関する支援を行った。

また、学校給食への食材提供及び農産物直売所へ年間を通じて安定した出荷ができるよう、東京都における都市農業活性化支援事業を検証するとともに、学校給食センターと合同で学校給食食材の契約栽培の拡大の検討や栽培現地調査を実施し、契約履行の支援を行った。

羽村市農業後継者クラブの独自事業 観蓮会の開催、はむら夏まつりへの参加等

4 農産物直売所の運営

運営内容

内 容	平成28年度	平成27年度	比 較
会員数	66 人	66 人	
売上金額	88,050,274 円	86,572,646 円	1.7%増
販売点数	417,991 点	418,431 点	0.1%減
来客者数（買上者）	115,443 人	116,364 人	0.8%減

5 環境保全型農業直接支払交付金事業

自然環境の保全に資する農業の生産方式（化学肥料、化学合成農薬を5割以上低減する取り組み）を導入した農業団体等を支援する。

環境保全型農業直接支払交付団体数：1団体

6 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の策定

農業経営基盤強化促進法第6条に基づき、効率的かつ安定した農業経営を目指す農業者を「認定農業者」として市で認定し、支援していくため、認定の基準となる経営モデルや労働時間等を定めた「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」を策定した。

6. 1. 3. 0130600 各種品評会に要する経費

1 共進会

事業名	対象	内 容	実施日
第47回羽村市産業祭 農業展農産物共進会	市内農業者	出品数（合計 367点） 野菜 111点 果実 33点 花卉 74点 日本菊 149点 表彰（合計 84点） 優秀賞 26点 ※特別賞（都知事賞、市長賞外20点） 優良賞 27点 良好賞 31点	平28. 11. 5 ～ 平28. 11. 6

6. 1. 3. 0130700 水田営農活性化対策に要する経費

1 緑地環境保全

市内に唯一残された水田の水辺環境の保全を図るため、羽用水組合等到大賀ハス、白ハス、睡蓮、牡丹、芍薬などの景観形成作物の栽培管理を委託した。

また、稲の裏作にはチューリップの栽培（約40万球、約3.3ha）を行った。

2 水土里保全活動支援事業

平成27年度に設立した羽用水保全会に対し、農地・水路・農道等の維持・保全活動への支援を行った。

3 羽用水路維持補修助成事業

平成28年度実績

事業内容	工事期間	市助成金額
羽用水水路復旧・修繕	H29. 1. 16～H29. 2. 16	4,680,180円

6. 1. 3. 0130800 市民農園等に要する経費

1 市民農園の運営【主要な施策】

市内6カ所の市民農園のうち、4農園・167区画について、利用者の改選を行った。

農園名	区画数	農園所在地	利用期間
第1農園	45	緑ヶ丘5-4	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
第2農園	39	緑ヶ丘5-6	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
第3農園	48	小作台4-6	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
第4農園	28	栄町2-11	平28. 3. 1 ～ 平30. 1. 31
第5農園	25	小作台3-5	平28. 3. 1 ～ 平30. 1. 31
第8農園	35	栄町1-14	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
計	220		

※1区画約20㎡、共益費4,000円（約2年間）

2 農業体験農園

農業体験農園の運営や園主と入園者の意見交換の場としての交流会などの支援を行った。

50区画の入園者が利用し、園主が一から野菜づくりの播種、定植、農薬使用の指導を行い、年間20種類以上もの野菜の栽培、収穫が体験出来る農園として広報等のPRに努めた。

※1区画約30㎡、1年契約で最大5年間更新可能

入園料23,000円、農産物代15,000円、合計38,000円（年間）

消費生活係

1. 主要な施策の概要

1 消費生活相談の充実と相談員の資質向上

7. 1. 3. 0132000 消費生活相談に要する経費

最終予算額 5,249,000円

決 算 額 4,817,957円

【事業内容】

近年の消費生活相談については、相談内容が複雑多岐にわたることから、これらの相談に的確に対応できる知識を有した相談員を配置した。また、相談員が法律に基づくアドバイスを的確に行えるよう、法律事務所とアドバイザー契約を結び、相談の充実を図った。

さらに、相談員が都の相談員研修会等に参加し、さらなる資質の向上を図るとともに、パイオネット（国民生活センターのデータベース）等から多数の地域事例を元に、市民の契約トラブルなどの迅速な解決及び救済を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

7. 1. 3. 0131900 消費生活の推進に要する経費

1 消費者啓発

(1) 消費生活センターだよりの発行

発行回数 年4回（4月、7月、10月、1月の各月1日）

発行部数 26,000部

配布方法 全戸配布

(2) 啓発資料作成

「広報はむら」（偶数月15日発行号）の「はい！こちら消費生活センター」のコーナー及び消費生活センターだよりに消費者トラブルの事例を紹介し、被害防止の啓発を行った。

2 消費生活センター運営委員会

学識経験者及び市内消費者団体・消費者代表などで組織される消費生活センター運営委員会では、市民の消費生活の向上を目指し、毎月の定例会議や随時開催される会議で様々な事業を企画し、実施することで、幅広い消費者の啓発に取り組んだ。

(1) 消費生活センター運営委員（任期：平27. 4. 1～29. 3. 31）

職 名	氏 名	備 考
会 長	関 美智子	市内消費者代表
副会長	石 黒 祥 子	〃
委 員	篠 田 粧 子	学識経験者
〃	宮本 智次郎	〃 (H28. 4. 1から)
〃	中 村 洋 子	消費者団体代表
〃	岩 崎 弘 美	市内消費者代表
〃	西谷 久仁子	〃
〃	穴倉 由起恵	〃
〃	金 子 明 代	〃 (H27. 9. 1から)
〃	羽 村 幸 子	〃 (H28. 7. 1から)

(2) 消費者教育

ア 消費生活講座

(単位：人)

年 月 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加者数
平28. 5. 24	第1回バス見学会 「食品リサイクル工場等 見学」	「㈱日本フードエコロジー センター」 代表取締役 高橋 巧一 「町田市リサイクル文化 センター」 他関連施設 町田市環境資源部職員	神奈川県 相模原市 東京都 町田市	22
平28. 11. 23	第2回講座・糖度実験 「甘くない飲み物の不思議」	首都大学東京 教授 篠田 粧子	消費生活センター 調理室	18
平29. 2. 24 3. 3	第3回講座 「遺伝子組み換え食品の 基礎知識」・「食卓に入り 込む遺伝子組み換え食品 その問題点」	首都大学東京 教授 篠田 粧子 ジャーナリスト 日本消費者連盟共同代表 天笠 啓祐	ゆとろぎ 講座室	44 45

イ 一日生活教室

(単位：人)

年 月 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加者数
平28. 12. 3	「これが親父の料理だ！」 ～ピザとミネストローネ～	消費生活センター運営委員	消費生活センター 調理室	18

ウ 夏休み体験教室

(単位：人)

年 月 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加者数
平28. 7. 27	「ごはん大好き！」	農業者 羽村 誠一 消費生活センター運営委員	消費生活センター 調理室	16

エ 移動消費生活センター（延参加者数507人）

（単位：人）

年 月 日	対象者・テーマ	会 場	内 容	参加者数
平28. 6. 10	児童館事業 「おしゃべり場」	西児童館	食事を通じて、普段の食生活や子どもと家族の健康等について、考えてもらうことを伝えた。	保護者 17
	おやつ～1回の 食事ととらえて～			
平28. 6. 23	児童館事業 「おしゃべり場」	中央児童館		保護者 13
	おやつ～1回の 食事ととらえて～			
平28. 6. 28	児童館事業 「おしゃべり場」	東児童館		
	おやつ～1回の 食事ととらえて～			
平28. 8. 29	羽村東小学校 5・6年生 (保健委員会)	羽村東 小学校	市販飲料の糖度実験で、飲み物に含まれる添加物や甘さの違いを認識し、自分自身の健康についても、考える機会を提供した。	児童 14
	糖度実験			
平28. 9. 30	まつぼっくり 保育園園児	まつぼっくり 保育園	お面劇「羽村保育園の遠足」をとおして、どのような食べ物が体に良いのかをテーマに、好き嫌いなく何でも食べることを伝えた。	園児 48
	お面劇			
平28. 10. 29	児童館事業 サタデーおしゃべり場	西児童館	食品を購入する際、気をつけてほしい「食品表示」について、その見方を説明し、子どもや家族の健康等を考えていただく機会を提供した。	親子 35
	食品表示の見方			
平29. 2. 10	青梅第二小学校 5年生児童	青梅第二 小学校	お金を数えることや、支出の分配作業等をとおして、「お金の大切さ」を子どもたちに伝えた。	100 (3クラス)
	小学生も消費者です。 ～家計 やりくり～			
平29. 2. 22	武蔵野小学校 5年生児童	武蔵野 小学校		94 (3クラス)
	小学生も消費者です。 ～家計 やりくり～			
平29. 2. 28	かやの実保育園園児	かやの実 保育園	お面劇「羽村保育園の遠足」をとおして、どのような食べ物が体に良いのかをテーマに、好き嫌いなく何でも食べることを伝えた。	園児 60
	お面劇			
平29. 3. 8	玉水保育園園児	玉水 保育園		園児120
	お面劇			

オ DVD学習会

(単位：人)

年 月 日	テ ー マ	会 場	参加者数
平28. 5. 30	「もったいない！」	消費生活センター活動室	10
平28. 6. 27	「フードインク」	〃	8
平28. 8. 29	「10万年後の安全」	〃	9
平29. 1. 30	「遺伝子組み換えルーレット」	〃	13
平29. 2. 27	「パパ、遺伝子組み換え ってなあに？」	〃	9

カ 西多摩8市町村・東京都多摩消費生活センター共催消費生活講座

(単位：人)

年 月 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加者数
平28. 11. 22	「きれい！おいしい！無添加の 食材で飾り巻き寿司をつくろ う」	冬虫夏草の会代表 田巻 佑視衣	青梅市新町 市民センター	24
平29. 2. 22	「家事効率がアップする整理収 納講座」	収納コンサルタント 戸田 里江	青梅市 福祉センター	54
平29. 3. 21	「相続・遺言講座」	東京都消費者啓発員 中田 秀子	ゆとろぎ 講座室	42

(3) 青空市（フリーマーケット）

第46・47回青空市は、消費生活センター運営委員会を中心に構成された青空市実行委員会
が主催し、生活用品の再使用を図り、物資の有効利用と廃棄物に対する意識の向上に役立
ててを目的に企画した。

回数・開催日	内 容	会 場	区 画 数	来 場 者 数
第46回 平28. 5. 14	「フリーマーケット」	富士見公園	74区画	2,000人
第47回 平28. 11. 19			80区画	雨天中止

7. 1. 3. 0132000 消費生活相談に要する経費

1 消費生活相談【主要な施策】

(1) 相談受付件数 489件（電話 329件、来所 160件、文書 0件）

(2) 月別相談受付件数等 (単位:件、円)

月	件 数	他市町村	救済金額	救済件数	法律相談件数
4月	42	1 (1)	158,506	5	2
5月	41	2 (2)	1,785,780	7	1
6月	57	11 (8)	2,316,308	13	0
7月	26	3 (2)	1,299,572	5	0
8月	45	3 (1)	1,071,308	7	5
9月	44	3 (2)	427,900	6	2
10月	35	4 (3)	499,400	5	4
11月	39	1 (1)	1,932,693	11	2
12月	34	5 (5)	2,465,040	8	2
1月	33	1 (1)	601,000	4	0
2月	45	4 (4)	258,460	3	4
3月	48	7 (3)	796,016	6	1
計	489	45 (33)	13,611,983	80	23

※ 他市町村の件数は、月別相談件数に含む。

※ 他市町村（ ）内は、西多摩地域広域連携による西多摩地域8市町村居住者からの相談件数

※ 救済金額は、クーリングオフ等による解約・返金、斡旋や交渉により救済された金額

※ 法律相談件数は、アドバイザー契約に基づき、相談員が法律事務所へ相談した件数

(3) 部門別、内容別件数

ア 商品・役務分類別受付状況

商品等分類	件 数	割合(%)
商品一般	28	5.7
食料品	30	6.1
住居品	17	3.5
光熱水品	11	2.2
被服品	18	3.7
保健衛生品	11	2.2
教養娯楽品	19	3.9
車両・乗り物	13	2.7
土地・建物・設備	16	3.3
他の商品	0	0
クリーニング	4	0.8
レンタル・リース・賃借	21	4.3
工事・建築・加工	20	4.1
修理・補修	10	2.1
管理・保管	2	0.4
役務一般	1	0.2
金融・保険サービス	44	9.0
運輸・通信サービス	150	30.7
教育サービス	3	0.6
教養・娯楽サービス	10	2.1
保健・福祉サービス	6	1.2
他の役務	25	5.1
内職・副業・雑講	1	0.2
他の行政サービス	8	1.6
他の相談	21	4.3
計	489	100

イ 相談内容分類

相談内容分類	件 数	割合(%)
安全・衛生	14	1.8
品質機能・役務品質	53	6.7
法規・基準	6	0.7
価格・料金	77	9.7
計量・量目	0	0
表示・広告	22	2.8
販売方法	261	32.8
契約・解約	295	37.1
接客対応	53	6.7
包装・容器	0	0
施設・設備	1	0.1
買物相談	0	0
生活知識	3	0.4
その他	10	1.2
計	795	100

※1件の相談に、内容分類が重複しているため、商品・役務分類別受付状況件数とは一致しない。

ウ 販売購入形態

形態分類	件 数	割合(%)
店舗購入	129	26.4
訪問販売	49	10.0
通信販売	175	35.8
マルチ・マルチマがい取引	2	0.4
電話勧誘販売	32	6.6
初体験・オプション	0	0
訪問購入	6	1.2
その他無店舗	2	0.4
不明・無関係	94	19.2
計	489	100

7. 1. 3. 0132100 消費者の育成に要する経費

1 消費者の日

昭和50年、羽村町が首都圏最初の消費者センターを設立したのを記念して、昭和55年度より定められた「消費者の日」は今年で37回目を迎えた。

羽村市消費者の日は、消費者・事業者・行政が一体となり、消費生活に関わる様々な問題をテーマに事業を実施している。また、その事業運営に当っては、消費生活センターを拠点に活動している消費生活団体等で実行委員会を組織し、市民主導で毎年テーマを掲げ、市民へ消費生活に関する様々な呼びかけを行っている。

今年度は、「住みつづけられる羽村（まち）～実現しよう！ はむらエコアクション・ポイント～」をテーマに開催した。

- (1) 開催期日 平成29年2月2日(木)
- (2) 会 場 消費生活センター活動室
- (3) 来場者数 64人
- (4) コーディネーター NPO法人エコ・コミュニケーションセンター代表 森 良
- (5) 内 容 開催前の9月10日(土)には、第36回消費者の日に話し合った内容を実現に近づけるため、プレイベントを開催し、25人が参加した。
当日は、「歩く」「講座・イベント参加」「水光熱費に対する取り組み」「直売所の利用」「はむらんの利用」の5項目について、コーディネーターのアドバイスにより、各グループに分かれた参加者が意見を出し合った。

2 消費者展

今年度、47回目を迎えた「いのちと暮らしを守る消費者展」は、「大量に捨てられる 手つかず食品 なぜ?」をテーマとして、各消費者団体がそれぞれの視点から得た情報について展示を行った。

- (1) 開催期日 平成28年11月5日・6日(土・日)
- (2) 会 場 富士見公園
- (3) 来場者数 約 15,000人
- (4) 内 容

参 加 団 体	展 示 内 容 等
はむら安全食品等をもとめる会	これ捨てちゃいますか? まだ食べられます
エコライフ羽村	輸入してまで捨てるの なぜ?
生ごみ堆肥化めぐみネット・羽村	手前のものから買う そしてむだなく食べる
はむら復興サポート	被災地は 今 このごみ どうする? あの日の飯館に戻りたい
消費生活センター運営委員会	冷蔵庫経由ごみ箱直行
消費生活相談員(消費生活相談室)	衣類等の洗濯表示が変わります! 他

- (5) 消費者展全体展示

身の回りの生活を見直し、工夫をする取り組みを行うことによって、日常生活の改善が図られるような展示を行った。

7. 1. 3. 0132200 消費者教育・啓発に要する経費

1 消費者啓発

- (1) 啓発用冊子等の作成

- | | | |
|-------------------|------|--------|
| ① 消費者被害防止啓発カレンダー | 作成部数 | 500冊 |
| ② くらしの豆知識 | 作成部数 | 500冊 |
| ③ ご用心! 高齢者を狙う悪質商法 | 作成部数 | 1,500部 |

- (2) 啓発商品の作成

- | | | |
|---------------|------|------|
| ① クロス型マグネットバー | 作成個数 | 600個 |
|---------------|------|------|

環境保全係

1. 主要な施策の概要

1 小中学校太陽光発電システム設置工事の実施

1 5. 2. 3. 1 再生可能エネルギー等導入推進基金事業補助金

最終予算額 80,981,000 円

決 算 額 82,830,000 円

【事業内容】

都の再生可能エネルギー等導入推進基金事業補助金の採択を受け、平常時は施設の低炭素化と子どもたちの環境学習、災害時には避難所となる体育館の電源供給に活用するための小中学校への太陽光発電システム設置工事を行い、82,830 千円の交付決定を受けた。

(平成 28 年度設置校・・・羽村東小学校・栄小学校・羽村第二中学校)

2 環境配慮事業資金融資制度の実施

4. 1. 9. 0126500 環境保全一般事務に要する経費

最終予算額 1,095,000 円

決 算 額 150,306 円

【事業内容】

環境に配慮した経営に取り組む中小企業に対し、環境配慮事業資金融資に係る利子等の一部の助成を行った。

3 多摩・島しょ子ども体験塾事業 羽村×八丈エコ教室

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 618,000 円

決 算 額 617,400 円

【事業内容】

羽村市、八丈町及び特定非営利活動法人八丈島産業育成会が連携し、異なる地域環境の子ども達の交流や体験型の環境学習に取り組むことで、次代の環境リーダーを養成するとともに、日常生活ではできない感動体験を目的として、羽村×八丈エコ教室を実施した。

4 環境フェスティバルの開催

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 2,268,000 円

決 算 額 2,268,000 円

【事業内容】

環境配慮への意識を高め、行動へとつなげるため、市民・事業者・行政等との協働によるフェスティバルを開催した。

5 自然エネルギー機器等の利用促進

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 5,900,000 円

決 算 額 4,558,000 円

【事業内容】

環境負荷の少ない地域社会を創出し、地球温暖化対策を推進するため、自然エネルギー（再生可能エネルギー）機器等の設置や省エネルギー化を図る工事等に対し助成を行った。

6 ポイ捨て等防止対策の推進

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 1,306,000 円

決 算 額 1,280,600 円

【事業内容】

ポイ捨て及び路上喫煙等の防止に関するキャンペーンやパトロールを実施し、良好な生活環境の確保に努めた。

7 愛護動物の適正飼養の推進

4. 1. 1 2. 0151300 愛護動物適正飼養の啓発に要する経費

最終予算額 752,000 円

決 算 額 608,866 円

【事業内容】

市民の動物愛護意識の高揚と快適な生活環境を保全するため、適正飼養の啓発を行うとともにボランティア団体への不妊・去勢手術費用の助成等による飼い主のいない猫対策を推進した。

8 新たなみどりの創出推進事業

8. 3. 8. 0136700 緑化推進事業に要する経費

最終予算額 600,000 円

決 算 額 232,000 円

【事業内容】

都市空間等の多様な緑化を支援し、生態系の確保を進め、潤いとやすらぎのある安全で良好な都市環境の確保と環境負荷の低減を促進するため、生け垣、庭木、屋上及び壁面への緑化を行う市民等への助成を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 9. 0126500 環境保全一般事務に要する経費

1 羽村市環境審議会

(1) 環境審議会委員〔任期：平 28. 11. 8～平 30. 11. 7〕（委員は、構成別の五十音順）

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
会 長	福 嶋 司	知識経験者	委 員	指 田 勇	事業者代表
副会長	大 崎 玄	市民公募委員	〃	羽 田 晴 保	〃

委員	金子義行	〃	〃	西谷隆亘	知識経験者
〃	谷口宏乃	〃	〃	根本弘	行政機関推薦

(2) 開催状況

回数	年月	主な内容
第1回	平28.11.8	羽村市環境審議会等の会議録の作成及び公表等に関する基準について 羽村市環境審議会の傍聴に関する定めについて 羽村市環境とみどりの基本計画について 羽村市地球温暖化対策地域推進計画について 羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画について AZEMSプロジェクトの視察
第2回	平29.3.22	平成27年度版羽村市環境報告書について 平成29年度環境施策について

2 中小企業環境配慮事業資金融資（保証料補助及び利子補給）【主要な施策】

中小企業の環境に配慮した事業活動を支援するため、環境配慮事業に要する資金融資について、保証料の補助及び利子補給を行った。

今年度は、前年度までに決定した3件の融資に対する利子補給を行った。

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

1 環境教室

事業名	実施日	内 容	参加人数	実施場所
水辺観察会	平28.8.12	環境カウンセラー颯田耕介氏を講師に招き、多摩川の生物相と水質について学んだ。	子ども24人 大人12人	宮の下運動公園 付近河川敷
みどりの環境教室	平29.3.28	姉妹都市である山梨県北杜市内の施設を利用し環境学習を実施した。	子ども7人 大人10人	北杜サイト発電所及びオオムラサキセンター

2 多摩・島しょ広域連携活動助成事業・子ども体験塾【主要な施策】

羽村市、八丈町及び特定非営利活動法人八丈島産業育成会が連携し、異なる地域環境の子ども達の交流や体験型の環境学習に取り組むことで、次代の環境リーダーを養成するとともに、日常生活ではできない感動体験を目的として、羽村×八丈エコ教室を実施した。

事業名	期 間	内 容	参加者数
羽村×八丈エコ教室	平28.8.4～ 28.8.8	・再生可能エネルギーの学習【地熱利用等】 ・生息動植物の観察【光るキノコ観察等】 ・海洋自然体験【スクーバダイビング等】 ・環境保全活動【海浜清掃活動等】（天候不良のため中止） ・八丈島の文化体験【八丈太鼓等】	羽村市団員20人 八丈町団員8人 リーダー6人 引率指導者4人 救急救命士2人 事務局15人

3 「ポイ捨て禁止等条例」に関する事業【主要な施策】

路上喫煙、ポイ捨て及び飼い犬のふんの放置の禁止について広く啓発するため、キャンペーン等を実施するとともに、パトロール等による指導等を実施した。

(1) ポイ捨て禁止等マナーアップキャンペーン

条例の目的や内容を広く周知するため、市議会議員、町内会連合会、市内事業者及び市民の協力のもと、PRチラシを折り込んだポケットティッシュの配布や清掃活動を行った。

年 月 日	場 所	内 容
平 28. 7. 12	小作駅周辺 羽村駅周辺	ポケットティッシュ配布総数：1,500 個 従事者数：71 人
平 28. 11. 5	富士見公園 (産業祭)	ポケットティッシュ配布総数：1,000 個 従事者数：39 人

(2) 路上喫煙等防止パトロール

期 間	実施者	実施状況
平 28. 4. 1～29. 3. 31	(公社)羽村市シルバー人材センター	市内延べ 206 回 指導 391 件、勧告 0 件 命令 0 件、過料 0 件
平 28. 4. 1～29. 3. 31	環境保全課等職員	市内全域パトロール 随時 ポイ捨てゴミ等調査 4 回

4 羽村市環境報告書

平成 27 年度の主な事業実施結果等の取りまとめを行い、羽村市環境審議会において P D C A サイクルによる審議を行った。この結果、章立て等の改訂を行うべきとの意見があったことから、全般的な見直しを図ることとした。

5 創省エネルギー化助成金 【主要な施策】

節電やエネルギー利用に関する市民意識の高まりに対応するため、「創省エネルギー化助成制度」により、再生可能エネルギーの利用や省エネルギー化の普及促進を図った。

工事又は設備名称	助成件数
太陽光発電システム	27 件
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	1 件
LED 照明改修工事	6 件
高遮熱塗装等改修工事	8 件
高断熱化改修工事	7 件
浴室及び浴槽の高断熱化改修工事	13 件
トイレの節水改修工事	15 件
エネルギー管理システム付帯工事	6 件
リチウムイオン蓄電池システム付帯工事	4 件
次世代自動車導入	1 件
その他エネルギーの使用の合理化を図る工事	2 件
合 計	90 件 4,558,000 円

6 地球温暖化対策

オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」市町村助成金を活用し、温暖化対策の一環として、町内会等へリユース食器の貸し出しを行う「羽村リユース&リデュースプロジェクト 28」を実施した。

また、ゴーヤとアサガオの種の配布を行うとともに、市民、事業者を対象としたグリーンカーテンコンテストを実施した。

(1) 羽村リユース&リデュースプロジェクト 28

貸し出し件数	参加者数	貸し出し食器数	年間二酸化炭素排出量削減値
49 件	17,790 人	39,065 個	2,757.47kg-CO ₂

(2) ゴーヤ・アサガオの種の配布

配布個数	ゴーヤ 1,250 個・アサガオ 1,250 個
------	--------------------------

(3) グリーンカーテンコンテスト

結果 応募者数	最優秀賞	優秀賞	優良賞	佳作
市民の部(6 人)	1 人	1 人	1 人	3 人
事業者の部(2 社)	1 社	1 社	—	—

7 A Z E M S (エイゼムス) プロジェクト

A Z E M S プロジェクトとは、第五次羽村市長期総合計画及び実施計画、羽村市環境とみどりの基本計画、羽村市地球温暖化対策地域推進計画、羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画に基づいて、スマート交通システムの創出と市庁舎の省エネルギー化及び再生可能エネルギーの使用促進を図るものである。

A Z E M S は、太陽光発電とリチウムイオン二次電池を多段的に用いることで、マイクログリッド化された電気自動車用の急速充電システムを構築するとともに、複数の電気自動車の急速充電に必要な最大需要電力の抑制(平準化)を図り、太陽光発電システムのダウンサイズ(低容量化)と CO₂ フリー(二酸化炭素排出量ゼロ、再生可能エネルギーのみでの稼動)での自動車の走行を実現した、都市部に適したコンパクトなスマート交通システムである。

(1) 平成 28 年度 A Z E M S (エイゼムス) 実績値

電気自動車の合計利用台数	1,144 台
電気自動車の平均利用台数(給電実績 1 日当り)	3.4 台
電気自動車の平均充電量	5.4 kWh
電気自動車の合計充電量(A)	6,173.6 kWh
電気バスはむらんの合計充電量(B)	30,507.3 kWh
太陽光発電設備の合計発電量(C)	59,437 kWh
1 日当りの平均発電量	162.8 kWh
日射量合計	1,714.05 kW/m ²
庁舎電気使用量削減分((C) - ((A) + (B)))	22,756.1 kWh

※平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

8 第5回環境フェスティバル【主要な施策】

環境配慮意識の高揚や環境配慮行動の促進を図るため、実行委員会を組織し、市民・事業者・行政等との協働による第5回環境フェスティバルを実施した。

(1) 実施日及び会場

ア 実施日 平成28年6月4日（土）

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ等

(2) 参加者数 延べ約3,500人

(3) 主な事業内容

事業名	内 容
市民展	地球温暖化対策・ソーラークーラー紹介、緑地保全活動紹介等 参加5団体 廃材等を利用した手作りおもちゃ教室
事業者展	市内外事業者による環境配慮商品の紹介等 参加8事業者 市内飲食店による飲食ブース 5店舗
行政展	リサイクル品展示、エコセメント製品紹介、市内小中学校の環境学習成果の 展示等
動物愛護展	地域猫活動等に関する展示
AZEMSプロジェクト紹介	再生可能エネルギーとリユースカップを活用したゼロエミッションドリンクサービス
エコ体験	ダンボールコンポスト作り教室、グリーンカーテン作り講習会 太陽光で発電した電力を使用した再生可能エネルギー体験セグウェイ ミニ風力発電機作り教室、スケボーリメイク教室 間伐材(多摩産材)を用いた積み木などの木のふれあい体験 海洋生物にふれる移動水族館、小動物の展示とふれあいのふれあい動物園
イベント	グリーンカーテンコンテスト表彰式、エコ川柳表彰式 羽村第二中学校吹奏楽部によるウェルカムミュージックと演奏会 エコサイエンスショー、環境漫才、リフレンズエコライブ 羽村×八丈エコ教室活動発表会
エコ啓発グッズ	バイオマスリユースカップ
その他	東日本大震災復興応援ブース、熊本被災地復興応援ブース 東日本大震災復興応援及び熊本被災地復興応援義援金 東日本大震災復興応援及び熊本被災地復興応援チャリティバンド

9 生物多様性保全事業

(1) ホタル養殖地維持管理委託事業

蛍の生息環境及び生態系保全のため、市民等と協働したホタル養殖地の管理を行った。

件 名	委 託 金 額	内 容	委 託 先
ホタル養殖地管理委託	369,000円	ホタル養殖地の管理、蛍発生数の記録等	羽村蛍研究会

(2) ホタル観察会

ホタル養殖地において、羽村蛍研究会の協力を得てホタル観察会を実施した。

実 施 日	場 所	参 加 人 数
平28.6.25	羽加美4-1, 159-3 ホタル養殖地周辺	約557人

4. 1. 9. 0126700 環境マネジメントシステムの運用に要する経費

1 羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画（エコクリはむら）の運用

市の事務事業におけるエネルギー使用の合理化のための措置、温室効果ガス削減の措置、グリーン調達、環境配慮契約及び市独自の環境マネジメントシステムである「エコクリはむら」を定めた「羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画」について、前期計画期間の終了に伴い、平成 28 年 9 月に改定（計画期間は平成 28 年度から平成 32 年度まで）した。

また、全職員を対象に環境研修を実施した。

(1) 研修

区 分	日 程	内 容	対 象
新任研修	平 28. 4. 4	①なぜ環境対策をするのか ②環境の基本的な法規と計画の体系 ③環境とみどりの基本計画の施策など ④環境を良くする対策を考える ⑤AZEMS プロジェクト ⑥効果測定	新規採用職員
環境研修	平 29. 1. 11、 1. 12	①環境対策の基本 ②市の環境対策の体系 ③環境基本条例と環境とみどりの基本計画 ④統合実行計画 ⑤市域の状況 ⑥AZEMS プロジェクト	全 職 員

(2) 公共施設のエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の削減

平成 28 年度 (平成 27 年度実績)	エネルギー 使用量	二酸化炭素 排出量	エネルギー 使用量合計	二酸化炭素 排出量合計
電気（一般電気事業者昼間）	1, 966, 996kwh	975. 6t	原油換算 2, 509. 1kℓ	5, 373. 4t
電気（一般電気事業者夜間）	303, 986kwh	150. 8t		
電気（新電力）	5, 086, 996kwh	2, 808. 0t		
LPG	16, 391kg	49. 8t		
都市ガス	336, 278m³	643. 4t		
灯 油	111, 834ℓ	278. 7t		
A重油	169, 650ℓ	459. 7t		
軽 油	486ℓ	1. 3t		
揮発油	2, 679ℓ	6. 2t		
目標量			原油換算 2, 977. 3kℓ	4, 532. 0t

※二酸化炭素排出量については、京都メカニズムクレジット調整後排出係数による値。

2 エコ・チャレンジ“環境ファミリー”の実施

家庭での環境意識の高揚を図るため、エコ・チャレンジ“環境ファミリー”を実施した。

平 29. 3. 31 現在	認定世帯数
	2, 916

4. 1. 10. 0126900 公害対策に要する経費

1 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく認可・届出件数 (単位:件)

区 分	件 数	区 分	件 数
工 場 設 置 認 可	4	指 定 作 業 場 設 置	3
工 場 変 更 認 可	29	指 定 作 業 場 変 更	1
工 場 承 継	—	指 定 作 業 場 承 継	—
工 場 氏 名 等 変 更	3	指 定 作 業 場 氏 名 等 変 更	1
工 場 廃 止	1	指 定 作 業 場 廃 止	1
公害防止管理者選・解任	—	事 故 届 等	2
地 下 水 揚 水 量 報 告	8	化 学 物 質 使 用 量 等 報 告	29
土 壌 汚 染 状 況 調 査 報 告	1	土 壌 汚 染 拡 散 防 止 措 置 完 了	1
石綿・飛散防止方法等計画	1	立 入 検 査	63

2 各種法律に基づく届出件数 (単位:件)

区 分 \ 法 律 名	騒音規制法	振動規制法	工場立地法	大気汚染防止法
特 定 施 設 設 置	—	—		
特 定 施 設 数 変 更	—	—		
特 定 施 設 氏 名 等 変 更	—	—		
特 定 建 設 作 業 実 施	8	3		
特 定 工 場 新 設			1	
特 定 工 場 変 更			—	
特 定 工 場 承 継			—	
特 定 工 場 廃 止			—	
石綿特定粉じん排出等作業実施				1

3 公害苦情受付状況

(1) 用途地域別公害苦情内訳 (単位:件)

現 象 \ 用途地域	焼却	大気汚染 (粉じん)	悪臭	騒音	振動	その他	計
住居専用	7	1	11	14	4	1	38
住居地域	—	—	—	—	—	—	0
近隣商業	—	—	1	1	—	—	2
商業	—	—	—	1	—	—	1
準工業	—	—	1	1	—	—	2
工業地域	—	—	—	—	—	—	0
工業専用	—	—	2	—	—	—	2
調整区域	1	1	1	1	—	—	4
不 明	—	—	—	—	—	—	0
計	8	2	16	18	4	1	49

(2) 発生源別公害苦情内訳

(単位:件)

発生源 \ 現象	焼却	大気汚染 (粉じん)	悪臭	騒音	振動	その他	計
工場	—	1	2	4	2	—	9
指定作業場	—	—	—	—	—	—	0
建設作業	—	1	—	4	1	—	6
自動車・交通	—	—	1	1	1	1	4
一般	8	—	13	8	—	—	29
不明	—	—	—	1	—	—	1
計	8	2	16	18	4	1	49

公害苦情以外の相談：雑草・樹木繁茂 7 件、動物関係 15 件、ポイ捨て 0 件、その他 12 件

4 蜂等の害虫相談件数

(単位:件)

種類	ハチ類					毛虫等 その他	計
	スズメバチ	アシナガバチ	ミツバチ	クマバチ	不明		
相談件数	17	4	—	—	14	20	55

*蜂用防護服貸出し件数 11 件

4. 1. 10. 0127000 公害測定等に要する経費

1 大気関係調査

(1) 大気環境

ア 二酸化窒素 (簡易測定調査)

調査対象 交差点 16 カ所

(単位:ppm)

調査日	結果	平均	環境基準
平 28.9.5 ~ 9.6	0.008 ~ 0.016	0.012	0.06
平 28.12.19 ~ 12.20	0.015 ~ 0.023	0.02	

イ 一般環境大気調査

(単位:ppm 浮遊粒子状物質 mg/m³)

調査日	二酸化窒素 (1時間値の1日平均値)	二酸化硫黄 (1時間値の1日平均値)	浮遊粒子状物質 (1時間値の1日平均値)
平 28.8.18 ~ 8.24	0.001 ~ 0.019	0.002 ~ 0.007	0.000 ~ 0.041
平 29.2.9 ~ 2.15	0.001 ~ 0.029	0.002 ~ 0.015	0.002 ~ 0.028
環境基準	1日平均値が0.04~0.06ppm 又はそれ以下	1日平均値が0.04ppm以下 かつ1時間値が0.1ppm以下	1日平均値が0.1mg/m ³ 以下 かつ1時間値が0.2mg/m ³ 以下

(2) ダイオキシン類調査

ア 大気

(単位:pg-TEQ/m³)

調査日	市庁舎屋上	東児童館屋上	環境基準
平 28.8.18 ~ 8.25	0.012	0.012	0.6
平 29.2.9 ~ 2.16	0.0074	0.0073	0.6

イ 土壌

(単位:pg-TEQ/g)

調査日	富士見公園	あさひ公園	環境基準
平 28.8.24	0.18	13	1,000

(3) 酸性雨調査（簡易測定）

採取地点：市役所屋上

酸性雨の目安：pH5.6 以下

（単位：電気伝導率： $\mu\text{S}/\text{cm}$ ）

採取月	水素イオン濃度 (pH)	電気伝導率	採取月	水素イオン濃度 (pH)	電気伝導率
4 月	7.2	2	10 月	6.2	3
5 月	6.6	3	11 月	7.1	3
6 月	6.9	2	12 月	6.8	3
7 月	6.2	2	1 月	5.8	5
8 月	6.1	2	2 月	5.9	4
9 月	7.2	4	3 月	6.5	5

2 水質関係調査

(1) 地下水調査（定点 6 カ所）

調 査 日 第 1 回 平成 28 年 5 月 20 日

第 2 回 平成 28 年 11 月 11 日

地下水調査（定点 6 カ所）結果

〔単位：mg/l（pH を除く）〕

調査項目／場所	川崎 4 丁目		神明台 4 丁目		五ノ神 3 丁目		環境基準
	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	
水素イオン濃度(pH)	6.5	6.9	7.8	8.0	6.6	6.8	－
ヘキサソ抽出物質	<1	<1	<1	<1	<1	<1	－
カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 以下
全シアン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
ひ素	<0.001	<0.001	0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 以下
硝酸及び亜硝酸性窒素	7.37	7.75	0.36	0.39	5.81	5.87	10 以下
ふっ素	0.05	0.06	0.05	0.05	0.03	0.03	0.8 以下
ほう素	0.02	0.03	0.01	<0.01	0.01	<0.01	1 以下

調査項目／場所	緑ヶ丘 3 丁目		羽東 3 丁目		羽西 1 丁目		環境基準
	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	
水素イオン濃度(pH)	7.6	7.9	6.5	6.8	6.7	7.1	－
ヘキサソ抽出物質	<1	<1	<1	<1	<1	<1	－
カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 以下
全シアン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
ひ素	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 以下
硝酸及び亜硝酸性窒素	2.66	2.64	4.47	5.69	3.07	3.50	10 以下
ふっ素	0.03	0.03	0.05	0.05	0.04	0.05	0.8 以下
ほう素	0.01	<0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	1 以下

(2) トリクロロエチレン等の有機塩素系化合物による地下水水質実態調査 (10 カ所)
調 査 日 平成 29 年 1 月 26 日 (単位:mg/l)

調査項目	結 果	環 境 基 準
水素イオン濃度 (pH)	6.4 ~ 7.4	-
トリクロロエチレン	<0.001 ~ 0.002	0.01 以下
テトラクロロエチレン	<0.0002 ~ 0.0006	0.01 以下
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0002 ~ 0.0023	1 以下

(3) 多摩川水質調査

調査地点：最上流（多摩川橋下）

中 流（宮の下運動公園付近）

最下流（福生運動公園付近）

多摩川水質調査結果 [単位：mg/l、大腸菌群数 MPN/100 ml (pH を除く)]

日時・場所 調査項目	平 28. 6. 2			平 28. 9. 29			環境基準
	最上流	中 流	最下流	最上流	中 流	最下流	
水素イオン濃度 (pH)	7.9	7.9	8.0	7.8	7.8	7.9	6.5 ~ 8.5
溶存酸素量	11.0	10.9	10.0	9.2	9.2	9.2	7.5 以上
BOD	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	2 以下
浮遊物質	<1	1	1	3	2	3	25 以下
大腸菌群数	23	33	79	4,900	7,900	3,300	1,000 以下
全 窒 素	0.41	0.45	0.42	0.73	0.65	0.71	—
全 り ん	0.008	0.009	0.009	0.012	0.013	0.013	—
陰イオン界面活性剤	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	—
アンモニア体窒素	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	—
りん酸体りん	<0.003	<0.003	0.003	0.008	0.007	0.006	—
ふ っ 素	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.8 以下
ほ う 素	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	1 以下

日時・場所 調査項目	平 28. 11. 10			環境基準
	最上流	中 流	最下流	
水素イオン濃度 (pH)	8.0	7.9	8.1	6.5 ~ 8.5
溶存酸素量	10.8	11.2	11.1	7.5 以上
BOD	<0.5	<0.5	<0.5	2 以下
浮遊物質	<1	<1	<1	25 以下
大腸菌群数	330	490	330	1,000 以下
全 窒 素	0.49	0.51	0.49	—
全 り ん	0.009	0.008	0.008	—
陰イオン界面活性剤	<0.02	<0.02	<0.02	—
アンモニア体窒素	<0.01	<0.01	<0.01	—
りん酸体りん	0.004	0.005	0.004	—
ふ っ 素	0.04	0.04	0.04	0.8 以下
ほ う 素	<0.01	<0.01	<0.01	1 以下

※6 月 2 日及び 11 月 10 日の調査は、多摩川水系の自治体と一斉合同調査を行っており、上表調査項目の他、健康項目 24 項目を調査し、羽村市ではすべての項目において環境基準以下であった。

3 生物多様性保全事業

(1) 水生生物調査

調査地点：多摩川（市内中流部）

調査項目	平 28. 5. 20		平 28. 11. 28	
	出現種数（種）	総個体数（個体）	出現種数（種）	総個体数（個体）
底 生 生 物	38	2, 831	44	1, 711
	貧腐水性水域（きれいな水域）		貧腐水性水域（きれいな水域）	
付 着 藻 類	35	15, 596	40	25, 153
	β-中腐水性水域（わりあいきれいな水域）		β-中腐水性水域（わりあいきれいな水域）	
魚 類	7	47	5	12
	わりあいきれいな水域		わりあいきれいな水域	

※準絶滅危惧（東京都西多摩絶滅危惧Ⅱ類）のカジカが確認された。

※生物相は比較的豊かであり、安定している。

4 騒音・振動関係調査

(1) 環境騒音調査（市内 38 地点）

調 査 日	結 果
平 28. 9. 27、9. 28	6 地点で環境基準を超過するおそれがある
平 29. 2. 6、2. 7	5 地点で環境基準を超過するおそれがある

(2) 自動車騒音、道路交通振動及び交通量調査

測定箇所：9 時～18 時（市役所前、羽村街道、水道事務所前）

9 時～翌朝 9 時（羽村西小学校前、スポーツセンター前）

測定場所	測定日	基準値(dB)	騒音測定値(dB)		振動測定値(dB)		交通量(平均)	
			等価騒音レベル		80%レンジ上端値		(台/10 分)	
市道第 101 号線 市役所前	平 28. 5. 23	65/75/70	昼	夜	昼	夜	昼	夜
	平 28. 11. 14		63	－	45	－	111	－
都道羽村瑞穂線 富士見平 2-20	平 28. 5. 24	70/75/65	64	－	39	－	128	－
	平 28. 11. 15		67	－	51	－	112	－
市道第 103 号線 水道事務所前	平 28. 5. 25	60/70/65	66	－	41	－	116	－
	平 28. 11. 16		61	－	44	－	61	－
都道立川青梅線 羽村西小学校前	平 28. 6. 1～2	(昼)70/75/65	64	－	40	－	70	－
	平 28. 12. 7～8	(夜)65/70/60	68	62	33	27	59	5
都道立川青梅線 スポーツセンター前	平 28. 6. 1～2	(昼)70/75/65	69	62	33	27	59	6
	平 28. 12. 7～8	(夜)65/70/60	64	59	29	26	101	8
			62	57	32	27	99	9

※基準値 騒音環境基準／騒音規制法要請限度／振動規制法要請限度

等 価 騒 音 レ ベ ル：時間とともに変動する騒音について、一定期間の平均的な騒音の程度を表す指標のひとつ

80% レン ジ 上 端 値：道路交通振動を評価する指標で、100 個の測定値のうちの上端値から 10%の値

交 通 量：毎正時から 10 分間に計測した上下線の交通量の平均値

時 間 区 分：昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～翌 6 時

騒音・振動規制法要請限度：自動車騒音又は道路交通振動における基準。この値を超えて、道路の周辺的生活環境が著しく損なわれると認められるときは、東京都公安委員会への要請や道路管理者又は関係行政機関の長に意見を述べることができる。

(3) 自動車騒音常時監視（面的評価）

騒音規制法第 18 条第 1 項に基づき、市内の幹線道路における自動車騒音の面的評価を実施した。

測 定 日：平成 28 年 12 月 7 日～8 日

路線名 (通称名)	昼間 (6 時～22 時)			夜間 (22 時～6 時)		
	環境基準	測定値 (dB)	評価	環境基準	測定値 (dB)	評価
福生青梅線 (都道第 249 号線①)	70	68	○	65	64	○
福生青梅線 (都道第 249 号線②)		67	○		64	○
あきる野羽村線 (都道第 163 号線)		49	○		46	○

路線名 (通称名)	近接空間					非近接空間				
	達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸)	達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸)
	昼間	夜間	昼間	夜間		昼間	夜間	昼間	夜間	
福生青梅線 (都道第 249 号線①)	100.0	100.0	73	73	73	100.0	100.0	44	44	44
	100.0	100.0	67	67	67	98.7	98.1	156	155	158
福生青梅線 (都道第 249 号線②)	100.0	100.0	15	15	15	100.0	93.8	16	15	16
	98.6	98.6	70	70	71	96.5	90.4	110	103	114
あきる野羽村線 (都道第 163 号線)	100.0	100.0	11	11	11	100.0	100.0	32	32	32
合計	99.6	99.6	236	236	237	98.4	95.9	358	349	364

近接空間：道路端から 15m の範囲

非近接空間：近接空間の外側 35m までの区間

(4) 航空機騒音調査（常時測定）

環境基準：地域類型Ⅰ Lden 57dB 以下、地域類型Ⅱ Lden 62dB 以下

月	市役所屋上				スイミングセンター屋上			
	騒音発生 回数	最高音 (dB)	Lden (dB)	WECPNL	騒音発生 回数	最高音 (dB)	Lden (dB)	WECPNL
4 月	148	89.7	45.8	60.1	124	87.7	43.1	58.0
5 月	271	89.4	48.1	62.6	234	91.5	46.3	61.8
6 月	245	89.6	48.0	62.5	217	90.0	49.1	63.8
7 月	301	88.2	47.4	61.8	111	84.0	43.4	56.2
8 月	138	86.3	43.0	57.9	47	87.7	42.7	57.4
9 月	121	86.1	44.2	58.8	81	93.2	45.7	60.3
10 月	320	90.0	48.0	62.6	291	90.0	48.6	62.8
11 月	278	86.5	46.7	61.4	266	91.1	51.1	65.8
12 月	134	94.6	44.4	59.3	168	89.6	47.3	61.9
1 月	190	85.9	45.0	59.8	274	91.1	49.7	64.2
2 月	137	85.5	43.6	58.4	164	89.5	47.5	62.6
3 月	296	94.3	47.7	63.5	236	93.0	47.0	61.4
年間	2,579	94.6	46.4	61.1	2,213	93.2	47.5	62.1

Lden：騒音の総暴露量を評価できる等価騒音レベルの一つで、航空機騒音のエネルギーを測定し騒音が発生した時間帯ごとに補正し算出したもの。平成 25 年 4 月 1 日に航空機騒音に係る環境基準が WECPNL から Lden に変更された。

地域類型：地域類型Ⅰとは都市計画法における専ら住居の用に供される地域及び用途地域として定められていない地域、地域類型Ⅱとは都市計画法における近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域をいいます。

5 廃棄物埋立地排出ガス調査（動物公園駐車場敷地境界）

調査日 平成 28 年 7 月 25 日 （単位：ppm）

項 目	メ タ ン
結 果	2.8

6 空間放射線量調査

富士見公園を定点とし、地上 5 cm、50cm、1m における空間放射線量の調査を行った。

富士見公園定点測定結果 （単位：毎時マイクロシーベルト）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
5 cm	0.052	0.049	0.052	0.058	0.053	0.053	0.053	0.056	0.053	0.049	0.055	0.056
50cm	0.050	0.051	0.050	0.054	0.054	0.056	0.051	0.050	0.054	0.049	0.054	0.054
1m	0.053	0.054	0.057	0.049	0.055	0.048	0.055	0.052	0.049	0.048	0.051	0.054

4. 1. 1 0. 0127100 庁用自動車管理に要する経費

環境保全パトロール車として、天然ガス自動車を運行し、低公害車の普及・啓発を図った。

4. 1. 1 1. 0127200 旧廃棄物処分地の管理に要する経費

旧廃棄物処分地電気施設の維持管理、修繕を行った。

4. 1. 1 2. 0127400 畜犬登録に要する経費

1 申請件数 （単位：件）

鑑 札 交 付 件 数	193
新 規 交 付	177
新 規	145
転入交換	32
再 交 付	16
注 射 済 票 交 付 件 数	2,103
新 規 交 付	2,098
再 交 付	5
登 録 抹 消 件 数	200
死 亡 届 出	157
登 録 原 簿 送 付（転出）	39
登 録 消 除	4

2 登録頭数 （単位：頭）

前年度末登録頭数	本年度登録頭数	本年度登録抹消頭数	今年度末登録頭数
2,676	177	200	2,653

4. 1. 1 2. 0151300 愛護動物適正飼養の啓発に要する経費

1 愛護動物の適正飼養の推進【主要な施策】

市民の動物愛護意識の高揚と快適な生活環境を保全するため、適正飼養の啓発を行うとともにボランティア団体への不妊・去勢手術費用の助成等による飼い主のいない猫対策を実施した。

(1) 飼い主のいない猫不妊・去勢手術等助成

助成メニュー	実施数
不妊手術等	44 頭
去勢手術等	48 頭
捕獲器	2 件
助成額合計	582,498 円

8. 3. 8. 0136700 緑化推進事業に要する経費

1 緑化推進

(1) 新たなみどりの創出助成制度【主要な施策】

都市空間等への多様な緑化、生態系の確保を進めるため、生け垣、庭木、屋上及び壁面への緑化を対象とした助成を行った。

助成状況

(単位：件、m²、円)

助成対象緑化事業	件 数	みどり面積	助 成 金 額
生け垣緑化	—	—	—
庭木緑化	2	75.25	232,000
屋上緑化	—	—	—
壁面緑化	—	—	—

(2) 保存樹林地の指定状況

(単位：件、筆、m²)

指定件数	指定した土地の筆数	面 積
26	49	25,139.69

(3) 保存樹木の指定状況

(単位：件、本)

指定件数	指定樹木数	指 定 樹 種 と 数 量
17	25	ケヤキ-8 アカツ-3 クリ、イチョウ、クスノキ、カシ-各 2 ツバキ、サクラ、ヒマヤスギ、カヤ、モクセイ、エノキ-各 1

2 委託業務

樹林地等管理プログラムの保守業務を委託した。

(単位：円)

件 名	委 託 金 額	内 容	委 託 業 者
樹林地等管理プログラム保守委託業務	41,472	システムの保守点検等	株式会社大輝

3 樹林地管理ボランティア

雑木の伐採、下草刈り等による樹林地の整備活動に対する支援を行った。

(単位：回、人、m²)

活動延べ回数	活動延べ人数	整備面積
29	306	約 8,100

生活環境係

1. 主要な施策の概要

1 羽村市富士見霊園墓地使用者の募集

最終予算額 一円

決 算 額 一円

【事業内容】

平成 25 年度に整備した区画墓地（1.0 m²：160 区画、1.5 m²：150 区画）と合葬式墓地（納骨壇：1 体用 134 基、2 体用 168 基、合葬室 1,400 体）の使用者を 5 年間（第 5 期）に分けて募集しており、今年度は第 4 期の募集を行った。

2 ごみの減量・資源化の推進

4. 2. 2. 0128600 ごみ減量に要する経費、他

最終予算額 13,974,000 円

決 算 額 11,057,751 円

【事業内容】

循環型社会の実現に向け、羽村市一般廃棄物処理基本計画を見直すとともに、市民がごみの減量と資源のリサイクルに関心を持ち、積極的に取り組んでいただけるよう、広報紙や資源リサイクルマニュアルなどによる啓発活動を行った。

また、町内会・自治会、子ども会などが行う古紙などの資源回収事業に助成金(49 団体、949 万 1,630 円)を交付し、ごみの減量及び資源のリサイクルに対する市民意識の高揚を図った。

さらに、生ごみの堆肥化の促進を図るため、モニター制度を推進するとともに、生ごみ堆肥化の講習会を 3 回開催（延参加者 34 人）した。

事業用大規模建築物（延床面積 3,000 m²以上）については、廃棄物の減量及び再利用に関する計画書の提出を求めるとともに、22 事業所に立入調査を行うなど、ごみ減量等に対する実施状況の確認と指導を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 1 2. 0127500 瑞穂斎場組合の運営に要する経費

1 施設使用実績 (単位：件)

区 分		火 葬 場	斎 場
構成市町	羽 村 市	517	75
	瑞 穂 町	397	146
	福 生 市	573	141
	武 蔵 村 山 市	655	249
	入間市（埼玉県）	1,301	272
そ の 他		117	1
計		3,560	884

4. 1. 1 2. 0127600 富士見斎場の維持管理に要する経費

富士見斎場について、施設の適切な維持管理を行うとともに、施設運営業務については、株式会社コナモレに委託してきめ細かな対応を図った。

1 施設使用実績 (単位：件)

内訳 年月	通夜及び葬儀 (2日間使用)	通夜又は葬儀 (1日使用)	計
28.4～29.3	117	24	141

4. 1. 1 2. 0127800 市営霊園の管理運営に要する経費

富士見霊園について、施設の適切な維持管理を行った。

1 事務取扱件数 (単位：件)

	内 容	件 数
①	富士見霊園管理料 (1,072区画)	1,071
②	富士見霊園墓地管理手数料 (除草等)	114
③	富士見霊園墓石施工届	49
④	富士見霊園墓地 使用許可証発行	ア 墓地使用者承継による発行
		イ 墓地使用者住所変更による発行
		ウ 使用許可証紛失による再発行
⑤	富士見霊園使用区画の返還	2

2 富士見霊園墓地使用者の募集(公募)【主要な施策】

墓地区、墓地使用者の応募状況等

墓 地 区 分			単位	総墓地数	募集数	応募数	許可数
区画墓地	1.0 m ²	区画		160	39	10	10
	1.5 m ²			150	26	14	14
	4.5 m ²			356	0	0	0
	6.0 m ²			552	0	0	0
合葬式墓地	納骨壇 ※	1体用	基	134	38	4	4
		2体用		168	44	30	17
	合葬室		体	1,400	制限なし	6	5

※遺骨保持枠と生前枠の合計

3 施設維持管理

件 名	内 容
富士見霊園墓地除草等委託	市管理部分の緑地及び使用者から管理の委託を受けた区画墓地の除草
富士見霊園管理運営業務委託	富士見霊園に関する受付・管理、清掃等の日常業務
富士見霊園樹木管理委託	霊園自然林及び植栽樹木の剪定及び刈込み
富士見霊園内廃棄物等処理委託	ごみ集積所の廃棄物の運搬・処理 (燃やせるごみ・燃やせないごみ・塔婆・処理困難物)

4. 2. 1. 0128300 廃棄物一般事務に要する経費

1 廃棄物減量等推進審議会

回 数	開催日	会 場	主 な 議 題
第 1 回	H28. 6. 30	羽村市役所 3 階 庁議室	1. 羽村市一般廃棄物処理基本計画の策定について (諮問) 2. 計画の策定スケジュール等について 3. 第 8 期羽村市分別収集計画について
第 2 回	H28. 9. 12	羽村市役所 3 階 庁議室	1. 羽村市一般廃棄物処理基本計画に関する基本的 な考え方について 2. 計画策定の趣旨について 3. 地域の概要について 4. ごみ処理の現状と課題について
第 3 回	H28. 10. 17	羽村市役所 3 階 庁議室	1. ごみ排出量の予測について 2. ごみ処理基本計画について 3. 生活排水処理基本計画について
第 4 回	H28. 11. 30	羽村市役所 4 階 特別会議室	1. 羽村市一般廃棄物処理基本計画（案）について
第 5 回	H29. 3. 29	羽村市役所 3 階 庁議室	1. 羽村市一般廃棄物処理基本計画について 2. 平成 28 年度ごみ量の見込みについて 3. 燃やせるごみの組成分析結果について

廃棄物減量等推進審議会委員

(任期：平 27. 6. 1～平 29. 5. 31)

職 名	氏 名	職 名	氏 名
会 長	森 田 幸 男 H27. 6. 1～H28. 5. 31	委 員	宍 倉 由 起 恵
	和 田 豊 H28. 6. 1～H29. 5. 31	〃	栗 原 悦 男
		〃	野 島 セ キ 江
副会長	中 野 永 久 榮 H27. 6. 1～H28. 5. 31	〃	高 田 国 枝 ※
		〃	橋 本 唯 隆
	阿 部 啓 一 H28. 6. 1～H29. 5. 31	〃	瀧 眞 一
委 員	平 辰 男	〃	竹 内 弘 明
〃	石 黒 祥 子	〃	矢 部 要
〃	加 藤 え り 子	〃	古 谷 浩 明
			宮 田 満 裕
			定 数 1 5 人

※H28 年 6 月まで

2 廃棄物減量等推進員

一般廃棄物の減量及び適正な処理に関する市民と行政との共通認識のもと、市の事業等に協力をいただくために会議を2回開催した。

廃棄物減量等推進員

(任期：平 27. 6. 1～平 29. 5. 31)

区域名	氏 名	区域名	氏 名
川崎東	秋 山 一 男	五ノ神中	奥 田 文 人
川崎西	望 月 光 治	東台	大 場 和 久
上水通り	桑 島 秀	富士見平第一	鈴 木 洋 二
神明台	浜 中 和 良	UR 羽村団地	林 俊 明
双葉富士見	川 島 紀 子	奈賀一	中 野 修
双葉町松原	石 黒 奈 保 美	奈賀二	木 村 和 子
神明台上	吉 田 勇	田ノ上第一	武 藤 新 司
神明台住宅	河 野 要 人	田ノ上第二	園 田 清
都営神明台	福 原 咲 子	田ノ上第三	松 田 達 夫
本町第一	木 村 俊 則	旭ヶ丘	藤 平 功 具
本町第二	島 田 誠	間坂第一	武 藤 寛 一 郎
本町第三	鳥 山 実	間坂第二	成 井 一 美
東第一	大 川 秋 盛	宮地	関 口 勝 衛
東第二	鈴 木 茂 泰	美原	関 口 は る 代
清流	丹 野 弘 孝	小作本町	高 橋 英 保
緑ヶ丘第一	高 野 恒 吉	小作台東	金 子 博
緑ヶ丘第二	波 多 野 み づ ゑ	小作台西	笹 間 勉
緑ヶ丘三丁目	永 良 和 代	栄町第一	高 橋 元
緑ヶ丘西	岡 崎 孝 男	栄町第二	佐 々 木 寛
五ノ神東	渡 辺 助 成	計	39 人

4. 2. 1. 0128400 庁用自動車管理に要する経費

1 車両配置状況 環境パトロール車 1台

4. 2. 2. 0128500 ごみ収集に要する経費

1 市指定収集袋製造

ごみの排出時に使用する市指定収集袋に、市内で収集したペットボトルを原料の一部（配合率 40%）として再利用することにより、リサイクルの推進と市民の分別意識の向上を図った。

また、燃やせるごみ袋（ミニ袋を除く）に、有料広告を掲載し、歳入の確保を図った。

市指定収集袋製造内訳

(単位：枚)

	ミニ袋	小袋	中袋	大袋	合計
燃やせるごみ袋	250,500	703,500	947,500	515,000	2,416,500
燃やせないごみ袋	19,000	29,250	45,500	40,750	134,500

2 市指定収集袋・廃棄物処理券（粗大ごみシール）取扱店

市内 78 店舗（平 29. 3. 31 現在）

3 資源専用回収ボックス設置状況

(単位：カ所)

設置総数	ペットボトル	白色トレイ	紙パック
88	86	79	48

(店舗での独自設置分を除く、市設置分)

(平 29. 3. 31 現在)

4 ごみ収集・処理実績

(1) ごみ収集委託先

会 社 名	所 在 地	収 集 委 託 地 区
丸 順 商 事 (有)	羽村市富士見平 2-1-14	川崎・玉川・清流・神明台・双葉町・緑ヶ丘三丁目・羽字武蔵野・五ノ神字武蔵野・川崎字武蔵野・富士見平・五ノ神
(有) 小 作 物 産	羽村市羽加美 3-5-25	羽中（三・四丁目）・羽加美・羽西・小作台・栄町
栄 晃 産 業 (株)	羽村市神明台 3-33-82	羽東・緑ヶ丘（三丁目を除く）・羽中（一・二丁目）

(2) ごみ収集内訳

(単位：トン、%)

区 分	収 集 方 法 等	収 集 量	構 成 比
燃 や せ る ご み	一般家庭系直接収集	8,513	52.3
	事 業 系 持 込	2,571	15.8
	小 計	11,084	68.1
燃 や せ な い ご み	一般家庭系直接収集	377	2.3
	公 共 施 設 等 持 込	3	0.0
	小 計	380	2.3
粗 大 ご み	一般家庭系直接収集	163	1.0
	一 般 家 庭 持 込	397	2.4
	剪 定 枝 持 込	31	0.2
	小 計	591	3.6
有 害 ご み	一般家庭系直接収集	23	0.2
資 源 ご み	一般家庭系直接収集	4,203	25.8
計		16,281	100.0

(3) ごみ処理原価(資源化物売払い代金控除後)

1 トン当たり	40,367 円
---------	----------

(4) 市民 1 人当たりの年間ごみ排出量 (資源ごみ・事業系を除く)

(単位：kg)

年 度	22	23	24	25	26	27	28
排出量	171	175	175	176	174	174	169

(5) 市内いっせい美化運動

道路、公園、公共施設などに捨てられている空き缶、空きびん、紙くずなどのごみについて、町内会及び自治会が主体となった回収を行い、市内の美化を図った。

(単位：kg)

項目 区分	実 施 日	収 集 量
春 季	5 月 22 日 (日)	5,520
秋 季	11 月 13 日 (日)	5,095

4. 2. 2. 0128600 ごみ減量に要する経費

1 ごみ減量等のための啓発活動【主要な施策】

ごみ減量等に対する市民意識の高揚を図るための啓発活動を実施した。

主 な 実 施 事 業
資源リサイクルマニュアル、資源収集カレンダー、ごみ情報紙等の作成、配布 広報はむらの積極的な活用等
生ごみ堆肥化モニター制度の促進に関する講習会の実施
分別強化月間（2月、5月、9月）の実施

2 事業用大規模建築物所有者等の指導【主要な施策】 (単位：件)

実 施 内 容	件 数	備 考
廃棄物の減量及び再利用に関する計画書提出	56	うち立入検査の実施 22

3 羽村市資源回収事業助成【主要な施策】

ごみ減量等に対する住民意識の高揚を図ることを目的に、再利用が可能な不用物品の回収を行う町内会等の団体に対して、回収量 1kg 当たり 10 円を資源回収事業助成金として交付した。

(単位：kg、円)

登録団体数	助成団体数	回 収 量	回 収 内 容	助 成 金 額
49 団体	49 団体	949, 163	古 紙 915, 841 古繊維 15, 217 び ん 6, 758 鉄 1, 658 アルミ 9, 689	9, 491, 630

4. 2. 2. 0128700 西多摩衛生組合の運営に要する経費

1 西多摩衛生組合における処理量 (単位：トン、%)

区 分	処 理 量	構 成 比
羽 村 市	11, 944	19. 2
青 梅 市	29, 142	47. 0
福 生 市	12, 037	19. 4
瑞 穂 町	8, 953	14. 4
計	62, 076	100. 0

4. 2. 2. 0128800 東京たま広域資源循環組合の運営に要する経費

1 東京たま広域資源循環組合における処理量

区 分	搬入配分量	搬入実績	差引（貢献量）
焼却残渣	1, 100 トン	962 トン	138 トン
不燃物	0 m ³	0 m ³	0 m ³

2 三多摩は一つなり交流事業の実施

廃棄物の最終処分について廃棄物を排出する側と搬入される側との相互の理解をより一層深め、円滑な一般廃棄物広域処分事業の推進に寄与することを目的として三多摩は一つなり交流事業を実施した。

実 施 日	内 容	参加者
4 月 20 日（水）	東京たま広域資源循環組合処分場施設見学 西多摩衛生組合環境センター施設見学 根がらみ前水田チューリップ鑑賞 水道膜ろ過施設見学	39 人

4. 2. 3. 0129600 し尿収集に要する経費

1 し尿及び浄化槽汚泥の処理

(1) し尿及び浄化槽汚泥収集内訳 (単位：kℓ、%)

区 分	収 集 量	構 成 比
し 尿	69	10.6
浄 化 槽 汚 泥	580	89.4
計	649	100.0

(2) し尿処理原価(し尿汲取手数料控除後)

1 kℓ 当たり	30,517 円
----------	----------

(3) 収集委託先

会 社 名	所 在 地
丸 順 商 事 (有)	羽村市富士見平 2-1-14

リサイクルセンター係

1. 主要な施策の概要

1 最終処分場への搬入量の削減

4. 2. 2. 0129400 ごみ処理に要する経費

最終予算額 9,656,000 円

決 算 額 9,011,520 円

【事業内容】

燃やせないごみ等で収集し、リサイクルセンターで選別処理後に資源化できない陶磁器、ガラス等の不燃物について、市においては、再資源化事業者へ委託し資源化処理した。また、市内で収集した燃やせるごみの焼却残渣（焼却灰）は、全量をエコセメントの原料の一部として再生利用し、廃棄物のリサイクルを推進した。

2 し尿及び浄化槽汚泥の共同処理

4. 2. 3. 0129700 し尿処理施設の管理運営に要する経費

最終予算額 1,728,000 円

決 算 額 1,238,328 円

【事業内容】

クリーンセンターは、設置から 20 年以上が経過し、設備の老朽化が進行している。また、清流地区の公共下水道整備に伴い、し尿の処理量は大幅に減少し、施設等の適切な維持管理が難しくなっている。今後の廃棄物の処理について広域的な処理による合理化を図るため、青梅市への処理の委託化に向け関連の事務処理を進めた。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 2. 2. 0128900 リサイクルセンターの管理運営に要する経費

1 リサイクルの推進

(1) リサイクルセンター施設見学の受入れ

団 体 数	総 人 数
15団体	405人

(2) リサイクル品販売事業

販 売 品 数	売 上 総 額
3,328 品	1,299,000円

（公益社団法人 羽村市シルバー人材センターが実施）

2 リサイクルセンター施設等の維持・保全

(1) リサイクルセンター施設等の修繕状況

(単位：円)

件 名	修繕額	修繕事業者
(施設・設備の修繕) リサイクルセンター機器整備修繕(回転式破砕機、不燃・粗大ごみ系シュート等) リサイクルセンター処理棟コンクリート舗装修繕・破砕物搬送コンベヤ駆動用モーター修繕他	33,400,015	クボタ環境サービス(株)他
(備品の修繕) 圧縮減容機(No.2)加圧シリンダ交換修繕他	1,742,580	メタウォーター(株)他

4. 2. 2. 0129100 庁用自動車管理に要する経費

1 車両の配置状況

(単位：台)

軽貨物自動車	ト ラ ッ ク	ショベルローダー	フォークリフト
1	1	1	1

4. 2. 2. 0129200 資源ごみのリサイクルに要する経費

1 資源化物の内訳

(単位：トン、円)

資 源 化 物 の 種 類	処 理 量	売 払 代 金
鉄	263	3,444,332
ア ル ミ ニ ウ ム	99	11,619,108
無 色 ガ ラ ス ビ ン ※	166	
茶 色 ガ ラ ス ビ ン ※	98	
そ の 他 色 ガ ラ ス ビ ン ※	86	
ペ ッ ト ボ ト ル	165	3,426,048
白 色 ト レ ー ※	6	
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ※	465	
ダ ン ボ ー ル	400	7,640,600
新 聞 紙	617	13,891,951
雑 誌 ・ 雑 紙	1,339	26,379,751
古 着 ・ 古 織 維	269	3,559,950
紙 パ ッ ク	25	531,500
生 ビ ン	28	80,529
布 団 類	15	
硬 質 プ ラ ス チ ッ ク	35	144,950
廃 家 電 等	73	840,881
雑 品 等	1	8
チ ッ プ	3	864
計	4,153	71,560,472

※容器包装リサイクル法に基づき、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に引き渡されるもの

2 使用済小型家電・使用済インクカートリッジのリサイクルの推進

使用済小型家電については、平成29年2月から産業福祉センターを加え、市役所、リサイクルセンターの計3施設での回収を行った。また、同施設において、平成29年2月から使用済インクカートリッジの回収を始め、より一層のリサイクルの推進を図った。

(単位：個、kg)

回収ボックス設置場所	使用済小型家電		使用済インクカートリッジ回収量
	回収個数	回収量	
市 役 所	729	311	(H29年2月から)
リサイクルセンター	773	400	
産業福祉センター (H29年2月から)	1	1	
計	1,503	712	10

4. 2. 2. 0129300 グリーン・リサイクルに要する経費

1 剪定枝のグリーン・リサイクル

剪定枝をチップ化处理し、堆肥等の原料（無料配布）、西多摩衛生組合で使用する活性炭の原料として活用することで廃棄物のリサイクルの推進を図った。

(単位：トン)

再生利用の総量	堆肥等原料への利用量	活性炭原料への利用量
3.5	0.8	2.7

4. 2. 2. 0129400 ごみ処理に要する経費

1 最終処分場への搬入量の削減【主要な施策】

(1) ごみ処理量内訳

(単位：トン、%)

区 分		処 分 量	構 成 比
焼 却	一般家庭直接収集・事業系持込の可燃物	11,084	68.1
	リサイクルセンターで選別した可燃物	860	5.3
	計	11,944	73.4
資源化	資源化物・再生利用（剪定枝 チップ）	4,153	25.5
	再生利用（リサイクル品販売）	26	0.2
	処理困難物	71	0.4
	廃乾電池・廃蛍光管	23	0.1
	不燃残渣（埋立から資源化へ）	64	0.4
計		4,337	26.6
合 計		16,281	100.0

(2) フロンガスの回収

粗大ごみとして排出された除湿機・冷風機等（家電リサイクル法対象外品）128 台からオゾン層の破壊に大きな影響を及ぼす特定フロンガスの回収を行った。

(3) 犬猫等の死体処理

家庭で飼われているペットや飼い主がわからない動物の死体を寺院へ運搬し、火葬・埋葬を行った。

(単位：体)

種 別	有 料 分 ※1	無 料 分 ※2	計
犬	48	0	48
猫	50	92	142
その他	12	20	32
計	110	112	222

※1 家庭で飼われていたもの。(処理手数料：1 体当たり 3,000 円)

※2 路上等で収集され、飼い主が不明なもの。

2 不法投棄防止パトロール

不法投棄の防止と早期発見等を図るため、不法投棄防止パトロールを市内全域で実施した。

不法投棄物回収件数	40 件
不法投棄物回収量	1,525 kg

4. 2. 3. 0129700 し尿処理施設の管理運営に要する経費

1 し尿及び浄化槽汚泥の共同処理【主要な施策】

クリーンセンター施設の維持・保全を行うとともに、し尿等の処理を青梅市へ委託する方針に沿って、関連の事務処理を進めた。

青梅市し尿処理場生活環境影響調査業務委託経費負担金	574,938 円
青梅市し尿処理場整備工事発注支援業務委託経費負担金	663,390 円
計	1,238,328 円

福祉健康部・福祉事務所

社 会 福 祉 課

障 害 福 祉 課

高 齢 福 祉 介 護 課

高齢者在宅サービスセンター

健 康 課

庶 務 係

1. 主要な施策の概要

1 民生委員・児童委員活動の支援

3. 1. 1. 0110800 民生委員・児童委員活動に要する経費

最終予算額 5,837,000円

決 算 額 5,401,530円

【事業内容】

民生委員・児童委員が地域と行政を結ぶ「要」として、地域に根ざした福祉活動の推進に重要な役割を果たしていけるよう、役員会、定例会及び地区連絡協議会の開催等、様々な支援を行った。また、今年度は3年に1度の一斉改選の年でもあり、新体制後も変わらず活動ができるよう支援した。

2 社会福祉協議会への運営支援

3. 1. 1. 0111200 社会福祉協議会の運営に要する経費

最終予算額 51,591,000円

決 算 額 48,209,308円

【事業内容】

社会福祉協議会が策定した地域福祉活動計画の基本理念である「みんなでつくる 安心して暮らせる 支え合いのまち はむら」の実現に向け、法人運営、地域福祉事業、在宅福祉事業、ボランティア活動推進事業などについて財政支援を行った。

地域福祉事業のうち、小地域ネットワーク活動では、町内会・自治会等と社会福祉協議会が共同して、地域の特色にあった活動ができるよう支援した。

3 臨時福祉給付金の支給

3. 1. 1. 0112700 臨時福祉給付金等の支給に要する経費

最終予算額 159,064,000円

決 算 額 153,157,589円

【事業内容】

税制抜本改革法に基づき、低所得者に対し、消費税率引上げ（平成26年4月1日 5%→8%）による影響を緩和するために平成26年度から開始された制度で、今年度は、3,000円（加算なし。平成28年10月～平成29年3月までの期間の分）の支給を行った。

（平成26年度：基本10,000円、加算5,000円、平成27年度：6,000円、加算なし）

また、65歳以上の高齢者、障害基礎年金・遺族基礎年金受給者を対象とした年金生活者等支援臨時福祉給付金（支給額30,000円）の支給を行った。

4 生活困窮者自立相談支援事業の運営

3. 1. 1. 0150700 生活困窮者自立支援事業に要する経費

最終予算額 4,742,000円

決 算 額 3,906,375円

【事業内容】

平成27年度に引き続き、必須事業である自立相談支援事業（生活困窮等に関する包括的な相談対応）と住居確保給付金の支給（就職活動を支えるための有期の家賃相当額給付）を行うとともに、関連部署や関連団体に制度と窓口の周知を行い、関係構築に努めた。また、翌年度の任意事業の実施に向けて検討を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 1. 0110700 一般事務に要する経費

1 日本赤十字社資増強運動の実施状況

（単位：円、％）

区分 年度	目 標 額	実 績 額	達 成 率	実 施 期 間
平26	1,934,000	2,879,558	148.9	毎年 5.1～5.31
27	1,934,000	2,812,590	145.4	
28	1,934,000	2,773,234	143.4	

＊ 当市における社資増強運動は、各町内会・自治会に依頼して実施している。

2 成年後見制度市長申立て

保佐開始の審判 1人

親族支援が得られない精神障害者に対して、関係部署と連携をしながら成年後見制度市長申立てを行った。申立てにより、財産管理や手続き等について保佐人による支援が可能となり、本人の権利擁護につながった。

3 第十回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の事務

戦没者等の遺族に関する特別弔慰金支給法等の規定に基づき、平成27年4月から、遺族に対し特別弔慰金の請求受付及び請求書の東京都への進達並びに国債の交付を行った。

（単位：件）

国 債	請 求 数	国債交付数
25 万円（5 万円×5 年償還）	41	93

※請求について、翌年度に国債交付される場合があるため、請求数と交付数は一致しない。

3. 1. 1. 0110800 民生委員・児童委員活動に要する経費

3. 1. 1. 0110900 社会福祉委員に要する経費

1 民生委員・児童委員の活動【主要な施策】

(1) 民生委員・児童委員、主任児童委員の担当地域

地区名	番号	委 員 名		担 当 地 域（町内会等）
		H29. 3. 31現在	(H28. 11. 30まで)	
第一地区	1	雨 倉 み よ 子	(新井早智江)	川崎東
	2	高 橋 知 津 子		上水通り
	3	欠 員	(雨倉千代美)	川崎西
	4	岡 部 京 子		本町第二（一部）・本町第三
	5	小 林 あ や 子		東第一
	6	東 公 子		清流
	7	羽 村 喜 代 子	(小山元子)	本町第一・本町第二（各一部）
	8	欠 員	(石井福子)	本町第一（一部）・旭ヶ丘
	9	中 野 直 子	(古谷江美子)	奈賀一・東第二
	10	欠 員	(内山喜代美)	奈賀二・田ノ上第三
	11	宮 崎 澄 江		田ノ上第一
	12	前 田 富 美 子		田ノ上第二
	13	欠 員	(関口五津男)	間坂第二

	14	加 藤 よ し の	(羽 村 絹 代)	間坂第一
	15	鈴 木 誠	(関 口 れ つ 子)	宮地 (一部)
	16	渡 邊 喜 久 代	(関 口 恭 子)	宮地 (一部)
	17	石 川 志 津 子		美原 (一部)
	18	橋 本 芳 明		美原 (一部)
	19	田 中 悦 子		小作台西 (一部)
	20	平 岩 静 子	(所 隆 志)	小作台西 (一部)
	21	武 末 三 枝 子		小作台西 (一部)
	22	泉 野 弘		小作本町
	23	武 藤 征 夫		小作台東 (一部)
	24	金 子 博	(伊 藤 和 江)	小作台東 (一部)
	25	欠 員	(石 田 順 子)	主任児童委員 (羽村第一中学校)
	26	谷 口 美 江		主任児童委員 (羽村第一中学校)
第二地区	1	岩 井 悦 子		双葉富士見
	2	福 井 妙 子		双葉町松原
	3	平 井 敏 子		神明台上 (一部)
	4	北 島 保		都営神明台
	5	倉 田 末 子		神明台上 (一部)
	6	佐 久 間 由 幸		神明台住宅・神明台 (各一部)
	7	戸 崎 節 子		神明台 (一部)
	8	欠 員		神明台 (一部)
	9	志 田 は っ 枝		神明台 (一部)
	10	武 井 正 己		緑ヶ丘三丁目
	11	野 村 と し 子		羽村団地・富士見平第一 (各一部)
	12	市 岡 恵 子		東台・羽村団地 (各一部)
	13	岡 崎 久 枝		富士見平第一・東台 (各一部)
	14	山 下 忠 義		五ノ神中・五ノ神東 (各一部)
	15	加 藤 公 子	(設 楽 寿 世)	五ノ神東 (一部)
	16	小 林 弘 子		五ノ神中 (一部)
	17	加 藤 秀 年		緑ヶ丘第二
	18	菅 谷 幸 恵		緑ヶ丘第一
	19	矢 内 喜 代 子		緑ヶ丘西 (一部)
	20	内 田 映 子		緑ヶ丘西 (一部)
	21	須 釜 頼 子		栄町第二 (一部)
	22	谷 中 芳 枝		栄町第二 (一部)
	23	奥 平 睦 美	(青 島 幸 子)	栄町第一 (一部)
	24	橋 本 久 美 子		栄町第一 (一部)
	25	山 本 一 代		主任児童委員 (羽村第三中学校)
	26	櫻 井 三 津 子		主任児童委員 (羽村第二中学校)

*一斉改選は、平成28年12月1日。次回一斉改選は平成31年12月1日である。

(2) 民生委員・児童委員の活動状況

(単位：件、日、回)

内 訳		年 度	平26	平27	平28
問題別相談・指導件数	在宅福祉		94	135	190
	介護保険		17	61	73
	健康・保健医療		36	64	59
	子育て・母子保健		24	47	39
	子どもの地域生活		37	60	35
	子どもの教育・学校生活		51	21	90
	生活費		27	37	16
	年金・保険		5	13	11
	仕事		6	2	10
	家族関係		47	59	54
	住居		18	28	15
	生活環境		40	36	44
	日常的な支援		32	71	39
	その他		50	102	72
	計		484	736	747
その他の活動	調査・実態把握		7,893	7,993	5,660
	行事・事業・会議への参加協力		2,337	2,170	2,059
	地域福祉活動・自主活動		886	930	809
	民児協運営・研修		3,245	2,830	2,994
	証明事務		31	55	87
	要保護児童の発見の通告・仲介		8	13	5
	計		14,400	13,991	11,614
活動延日数			9,251	8,511	8,507
訪問延回数			11,989	10,590	8,088

3. 1. 1. 0111100 社会を明るくする運動に要する経費

1 推進委員会の構成団体

羽村市、教育委員会、西多摩地区保護司会羽村分区、更生保護女性会、町内会連合会、青少年対策地区委員会連絡協議会、民生児童委員協議会、東京都薬物乱用防止推進福生羽村瑞穂地区協議会、東京羽村ライオンズクラブ

2 活動内容

日 程	内 容
7月1日(金)	駅頭広報活動(羽村駅・小作駅)
7月4日(月)～8日(金)	保護司による小・中学校・高等学校等の訪問
7月6日(水)・13日(水)	広報車による市内広報
7月26日(火)	羽村市大会(ネット犯罪被害防止DVD上映、講話)
7月30日(土)	はむら夏まつり会場での啓発活動

3. 1. 1. 0111200 社会福祉協議会の運営に要する経費

1 社会福祉協議会の支援【主要な施策】

(単位：円)

サービス区分	助成金額	主な使途	事業内容
法人運営・助成事業	31,647,768	人件費 事務費	理事会・評議員会の運営、広報紙・ガイドブック等の作成、羽村市福祉センターの運営 等
地域福祉事業	7,600,566	人件費 事務費 小地域ネットワーク活動費	サロン活動の支援、使用済切手・テレホンカード収集の推進、障害者スポーツレクリエーションの支援、小地域ネットワーク活動の推進
在宅福祉事業	669,453	事業費	ふれあい食事サービス事業に係る食品衛生管理・細菌検査等の助成
ボランティア活動推進事業	5,631,521	人件費 事務費	地域福祉活動推進のための講演会・講座等の開催、手話講習会、傾聴ボランティア養成講座、夏！体験ボランティア事業等の実施
計	45,549,308		

2 小地域ネットワーク活動の支援【主要な施策】

(単位：団体)

年 度	助成団体数
平26	38
27	38
28	38

3. 1. 1. 0111400 原爆被爆者の援護に要する経費

1 原子爆弾被爆者見舞金支給状況

(単位：人、円)

申 請 者	支 給 単 価	計
15	10,000	150,000

3. 1. 1. 0111600 福祉センターの管理運営に要する経費

1 管理運営に要する経費（内訳）

(単位：円)

内 容	金 額
事業費支出	1,331,511
事業用消耗品	358,900
電気料	199,472
ガス代	191,037
上下水道料	109,056
機器・備品等修繕料	427,000
抗菌（玄関）マットレンタル料	46,046

事務費支出	13,002,170
事務用消耗品費	13,000
プロバイダ契約料	65,664
機械警備業務委託料	324,000
夜間・土日等管理受付業務委託料	2,582,952
害虫駆除業務委託料	56,160
清掃業務委託料	2,490,374
給排水衛生設備清掃業務委託料	187,920
庭木剪定業務委託料	120,000
建築設備定期検査報告業務委託料	131,030
防火設備定期検査報告業務委託料	138,240
樹木剪定委託料	429,840
振込手数料	37,584
自家用電気工作物保守管理業務委託料	262,494
昇降機遠隔監視付保守点検業務委託料	1,097,712
消防用設備機器等点検業務委託料	770,040
空調・衛生設備保守点検業務委託料	3,099,600
中央管制装置定期保守点検業務委託料	934,200
自動扉保守管理業務委託料	261,360
計	14,333,681

＊社会福祉法人羽村市社会福祉協議会に委託して管理運営を行った。

3. 1. 1. 0112400 福祉サービス総合支援事業に要する経費

1 相談状況

(単位：件)

年度	区分 利用者サポート (社会福祉協議会職員による相談)	弁護士による相談
平26	145	4
27	109	4
28	88	7

＊平成23年度から、福祉サービス利用者等に対する支援を総合的・一体的に行うことを目的として、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会に委託して実施している。

3. 1. 1. 0112500 低所得者・離職者対策事業に要する経費

1 受験生チャレンジ支援貸付事業の貸付状況

(単位：件)

年度	区分	学習塾等受講料		受験料貸付金		合計
		中学3年	高校3年	中学3年	高校3年	
平26		32	4	24	10	70
27		20	9	17	14	60
28		24	8	18	14	64

＊平成23年度から、高校3年生と中学3年生を対象に、学習塾等の受講費用や、大学・高校等の受験費用を捻出できない低所得者世帯の子を支援することを目的として、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会に委託して実施している。なお、業務内容は、受験生チャレンジ支援貸付事業の申請手続支援事務である。

3. 1. 1. 0112600 社会福祉法人設立等認可事務・指導検査に要する経費

1 所轄法人

	法人名	法人本部の施設名称	所在地
1	玉水学園	玉水保育園	羽村市羽東3-21-12

2	岳 峰 会	富士見第一保育園	羽村市緑ヶ丘4-12-40
3	羽村市社会福祉協議会	羽村市福祉センター	羽村市栄町2-18-1
4	かやの実社	さくら保育園	羽村市羽加美2-16-1
5	聖実福祉会	富士みのり保育園	羽村市五ノ神2-12-10
6	松栄福祉会	まつの木保育園	羽村市小作台3-9-12
7	亀 鶴 会	神明園	羽村市神明台4-2-2
8	陽光福祉会	太陽の子保育園	羽村市五ノ神3-15-7
9	そよかぜ	ひばり園	羽村市栄町3-3-1
10	ココロの会	チューリップ保育園	羽村市双葉町1-1-22

2 指導検査

	法人名	実施日	指摘事項等	是正状況
1	そよかぜ	10月20日(木)	文書指摘 3件 口頭指導 3件	改善報告書提出済み
2	聖実福祉会	11月 1日(火)	文書指摘 1件 口頭指導 7件	改善報告書提出済み
3	羽村市社会福祉協議会	11月28日(月)	文書指摘 1件 口頭指導 なし	改善報告書提出済み
4	玉水学園	1月27日(金)	なし	----

3 設立認可 なし

3. 1. 1. 0112700 臨時福祉給付金等の支給に要する経費

1 臨時福祉給付金支給状況【主要な施策】

(単位：円、人)

年度	区分	支給額	人数	金額
平26	臨時福祉給付金（基本額）	10,000	6,775	67,750,000
	〃（加算分）	5,000	3,452	17,260,000
27	臨時福祉給付金（基本額）	6,000	6,785	40,710,000
28	臨時福祉給付金（基本額）	3,000	6,064	18,192,000
	年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け）	30,000	3,779	113,370,000
	〃（障害・遺族基礎年金受給者向け）	30,000	223	6,690,000

3. 1. 1. 0150700 生活困窮者自立支援事業に要する経費

1 自立相談支援事業実施状況【主要な施策】

(単位：件、人)

年度	新規相談受付件数	申込件数	就労者数
平27	106	31	5
28	74	20	8

2 住居確保給付金支給状況【主要な施策】

(単位：人、件、円)

年度	区分	対象者数	件数	金額
平27		5	21	1,154,100
28		1	5	295,000

3. 1. 1. 0151500 地域福祉計画策定に要する経費

平成29年度に策定予定の「第五次羽村市地域福祉計画」の事前準備として、「羽村市地域福祉に関するアンケート調査」を実施した。

調査人数	抽出方法	調査実施時期	回答人数	回収率
1,000人	無作為抽出	平成29年3月	429人	42.9%

3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

1 生活保護費支給状況

(1) 法内援護

(単位：円、%)

扶 助 別	金 額	構成比	備 考
生 活 扶 助	373,345,022	29.77	
住 宅 扶 助	269,564,174	21.50	
教 育 扶 助	6,151,912	0.49	
介 護 扶 助	22,774,120	1.82	
医 療 扶 助	556,350,603	44.37	
診療報酬支払基金	550,558,141	—	
その他	5,792,462	—	
出 産 扶 助	0	0.00	
生 業 扶 助	4,249,408	0.34	
葬 祭 扶 助	1,607,046	0.13	
保護施設事務費	19,669,659	1.57	救護施設
就労自立給付金	139,804	0.01	
計	1,253,851,748	100.00	

* 医療費のうち、診療報酬支払いは平成28年3月から平成29年2月までの診療分である。

(2) 医療扶助状況（診療報酬支払基金）内訳

(単位：件、円)

区 分	件 数	金 額
入 院	627	292,712,794
入 院 外	7,992	109,270,661
歯 科	1,413	25,696,750
調 剤	6,828	119,093,456
施設入所	0	0
老人訪問看護	40	3,784,480
計	16,900	550,558,141

3. 3. 2. 0122900 法外援護費・都分に要する経費

1 法外援護支給状況

(1) 東京都補助

(単位：人、円)

件 名	対象者数	金 額
被保護者自立促進事業経費	26	1,082,868
夏季健全育成費	43	141,900
学童服・運動衣支給費	76	567,100
修学旅行支度金	9	55,500
計	154	1,847,368

生活福祉係

1. 主要な施策の概要

1 生活保護の適正実施

3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

最終予算額 1,377,118,000円

決 算 額 1,253,851,748円

【事業内容】

生活保護の適用については生活保護法及び実施要領等を遵守し、常に適正・適切な実施に努めた。面接相談においては相談者の状況を的確に把握し、他法他施策の活用助言及び生活保護制度の十分な説明を行ない、漏給・濫給防止のため、年金調査、課税状況調査、扶養能力調査を徹底した。また、稼働能力を有する生活保護受給者に対し経済的自立を促すために、就労支援員による就労に関する相談・指導を強化するとともに、福祉事務所のケースワーカー及び就労支援員と公共職業安定所のナビゲーターとの連携による生活保護受給者等就労自立促進事業を活用して就労支援の強化を図った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 3. 1. 0122600 生活保護対策に要する経費

1 就労支援の状況及び推移

（単位：件）

年 度	ケースワーカー による支援		就労支援員との面接		生活保護受給者等 就労自立促進事業		合 計	
	対象者	就労者	対象者	就労者	対象者	就労者	対象者	就労者
平26	49	25	53	13	17	8	119	46
27	65	42	27	15	15	14	107	71
28	44	43	30	13	12	12	86	68

2 年金調査の状況

（単位：件）

調査 件数	老齢基礎・厚生年金				障害年金		
	受給開始	将来年齢到達 により受給の 可能性あり	受給資格期間短 縮※により受給 の可能性あり	受給権なし	年金請求手続 に至ったもの	受給の可能性 のあるもの	受給権なし
66	4	8	32	7	2	5	8

※受給資格期間短縮

老齢基礎年金等の受給に必要な保険料納付済期間及び保険料免除期間等を合わせた期間を25年から10年に短縮するもの。（平成29年8月1日施行）

3 面接相談の状況

(単位：件)

月	件数	月	件数
4	29	10	19
5	28	11	12
6	27	12	12
7	26	1	19
8	21	2	24
9	22	3	26
		合計	265

3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

1 生活保護受給状況【主要な施策】

(年度末現在 単位：世帯、人)

年 度	世帯数	受給人員数
平26	551	760
27	561	762
28	561	756

2 保護開始・廃止の推移【主要な施策】

(単位：件、世帯、人)

年 度	申請件数	開 始		取 下 げ 件 数	却下件数	廃 止	
		世帯数	人 員			世帯数	人 員
平26	123	117	175	1	7	92	118
27	100	93	144	2	5	83	142
28	89	86	140	1	2	86	146

3 世帯類型別保護世帯の推移【主要な施策】

(各年度末現在 単位：世帯)

年 度	高 齢 者			母 子	傷 病 ・ 障 害 者			そ の 他			合計
	単身	2人組	計		単身	2人組	計	単身	2人組	計	
平26	210	30	240	39	134	30	164	61	47	108	551
27	213	31	244	36	138	33	171	65	45	110	561
28	228	37	265	32	136	37	173	53	38	91	561

障 害 福 祉 係

1. 主要な施策の概要

1 福祉作業所「ひばり園」及び「スマイル工房」への運営費補助

3. 1. 2. 0113100 障害者福祉施設運営費の助成等に要する経費

最終予算額 30,383,000円

決 算 額 26,341,000円

【事業内容】

社会福祉法人「そよかぜ」が実施する、障害者就労移行支援事業及び障害者就労継続支援B型事業に対し、中・軽度の障害のある人の福祉的就労と自立を目的として、運営費の補助及び施設用地、建物等の無償貸与を行った。

2 「障害者スポーツ・レクリエーションのつどい」の開催

3. 1. 2. 0113400 障害者の参加・交流事業に要する経費

最終予算額 378,000円

決 算 額 289,253円

【事業内容】

日頃、スポーツ・レクリエーション等に親しむことの少ない障害のある人とその家族が一堂に集まり、身体を動かすとともに、市民の方に障害者福祉について理解を深めてもらうことを目的として開催した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

障害者の内訳

（平29.3.31現在、単位：人）

区分（障害程度）		1級（度）	2級（度）	3級（度）	4級（度）	5級	6級	計
身体障害	肢体不自由	163	132	147	233	59	43	777
	視 覚 障 害	29	31	4	4	14	14	96
	聴 覚 障 害	11	63	20	29	0	42	165
	内 部 障 害	328	3	43	103	0	0	477
計		531	229	214	369	73	99	1,515
知 的 障 害		25	91	84	223	—	—	423
精 神 障 害		15	247	182	—	—	—	444
合 計		571	567	480	592	73	99	2,382

3. 1. 2. 0113100 障害者福祉施設運営費の助成等に要する経費

1 障害者日中活動系サービス推進事業運営費補助金【主要な施策】

(1) 福祉作業所「ひばり園」補助金

（平29.3.31現在、単位：人、日、円）

事 業 種 別	定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	補 助 金 額
就労移行支援事業	6	7	930	244	884,000
就労継続支援B型事業	70	68	14,229		13,804,000
メニュー選択式加算	—	—	—	—	5,256,000
障害者等雇用加算	—	—	—	—	1,887,000
計	76	75	15,159	244	21,831,000

(2) 福祉作業所「スマイル工房」補助金 (平29.3.31現在、単位：人、日、円)

事業種別	定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	補助金額
就労継続支援B型事業	20	21	3,632	236	4,080,000
第三者評価受審経費	—	—	—	—	430,000
計	20	21	3,632	236	4,510,000

3. 1. 2. 0113200 障害者手当等の支給に要する経費

1 心身障害者福祉手当支給状況 (単位：人、円)

区分	都手当 (15,500)		市手当 (12,000)		計	
	延支給者数	支給額	延支給者数	支給額	延支給者数	支給額
身体障害 1～2級	5,241	81,235,500	36	558,000	5,277	81,793,500
身体障害 3～4級	—	—	4,037	48,444,000	4,037	48,444,000
知的障害 1～3度	952	14,756,000	—	—	952	14,756,000
知的障害 4度	—	—	1,162	13,944,000	1,162	13,944,000
脳性まひ等	145	2,247,500	—	—	145	2,247,500
計	6,338	98,239,000	5,235	62,946,000	11,573	161,185,000

*実支給者数 都手当 532人 市手当 438人

2 特別障害者手当等支給状況 (単位：人、円)

区分	実支給者数	延支給者数	支給額
特別障害者手当	68	776	20,792,990
障害児福祉手当	27	280	4,082,120
計	95	1,056	24,875,110

3 難病患者福祉手当支給状況 (単位：人、円)

区分	実支給者数	延支給者数	支給額
難病患者福祉手当	615	6,429	48,217,500

3. 1. 2. 0113300 障害者の在宅福祉に要する経費

1 国・都及び市加算事業

障害者等緊急通報システム事業 (単位：世帯、人)

設置世帯数	緊急通報協力員
5	9

2 市単独事業

(1) トイ・ライブラリーの実施 (単位：人)

実施場所	実施日	ボランティア数
中央児童館	毎月第2・第4水曜日	10

(2) 障害者(児)理容等サービス費用助成事業 (単位：人、枚、円)

区分	実利用者数	利用枚数	利用金額
理容券	171	913	3,693,240
美容券	137	2,725	2,725,000
出張券	4	19	19,000
計	—	3,657	6,437,240

(3) 障害者機能回復施術費用助成事業 (単位：人、枚、円)

実利用者数	利 用 枚 数	利 用 金 額
188	3,130	3,130,000

(4) 障害者（児）交通災害共済加入費助成事業 (単位：円、人)

区 分	単 価	人 数	助 成 額
身体障害者（児）	500	25	12,500
知的障害者（児）	500	8	4,000
計		33	16,500

(5) 上・下水道使用料助成事業 (単位：世帯、円)

区 分	世 帯 数	助 成 額
水 道	114	664,186
下 水 道	114	449,602
計	—	1,113,788

(6) 障害者世帯寝具乾燥事業 (単位：世帯、回、円)

利用世帯数	利用延回数	支 払 金 額
2	24	66,096

(7) 障害者（児）おむつ給付事業 (単位：人、枚、円)

実利用者数	給 付 延 枚 数	支 払 金 額
41	シートタイプ	1,554
	パンツタイプ(テープ式)	8,366
	〃 (パンツ式)	8,852
	尿取りパッド	6,690
	計	25,462
		2,048,076

(8) 障害者（児）タクシー費用助成事業 (単位：人、円)

実支給者数	支給者数	助 成 額
180	前期 95	3,470,890
	後期 166	
	随時 6	

(9) 障害者（児）自動車ガソリン費用助成事業 (単位：人、円)

実支給者数	支給者数	助 成 額
525	前期 312	13,321,434
	後期 489	
	随時 21	

3. 1. 2. 0113400 障害者の参加・交流事業に要する経費

1 障害者スポーツ・レクリエーションのつどい事業【主要な施策】 (単位：人)

主 催	実 施 日	会 場	参 加 人 数
羽 村 市 社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会	平28 . 6. 26	スポーツセンター	480

※ 参加人数の内、障害のある人及びその家族166人

2 障害者休養ホーム事業

(単位：人、円)

障 害 者 団 体 名	参加者数	助 成 額
羽 村 市 身 体 障 害 者 福 祉 協 会	30	240,000
特定非営利活動法人羽村市手をつなぐ親の会	28	224,000
計	58	464,000

3. 1. 2. 0113500 障害者団体への助成に要する経費

障害者団体運営費助成金

(単位：人、円)

障 害 者 団 体 名	会 員 数	助 成 額
羽 村 市 身 体 障 害 者 福 祉 協 会	48	157,000
特定非営利活動法人羽村市手をつなぐ親の会	42	148,000
羽村市視力障害者の集り「こだま会」	9	95,000
羽 村 市 ろ う 者 福 祉 協 会	15	104,000
ス マ イ ル の 会	11	96,000
計	125	600,000

3. 1. 2. 0113600 障害者の援護に要する経費

1 身体障害者及び知的障害者相談員の設置 (単位：人、件)

内 訳	人 数	相談件数
身体障害者相談員	3	4
知的障害者相談員	1	0

2 精神障害者保健福祉手帳申請書受理経由事務 (単位：件)

新規・更新等申請	227
変 更 申 請	40
再 交 付	5

3 自立支援医療（精神通院）申請経由事務 (単位：人、件)

医 療 受 給 者	1,139
新規・更新等申請	900
変 更 申 請	188
再 交 付	8

4 東京都精神障害者都営交通乗車証交付事務 (単位：件)

新 規 申 請	23
---------	----

5 障害者旅客運賃割引証等発行状況

(単位：件)

障 害 別 \ 種 別	都 営 交 通	民 営 バ ス	有 料 道 路
視 覚 障 害	7	3	13
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	14	2	19
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 害	0	0	4
肢 体 不 自 由	25	25	135
内 部 障 害	22	38	126
原 爆 被 爆	1	0	0
戦 傷 病 者	0	0	0
知 的 障 害	20	1	29
そ の 他	22	0	0
計	111	69	326

6 難病医療費等助成申請受理経由事務 (単位：件)

新規・更新等申請	631
変 更 申 請	62
再 交 付	7

7 B型・C型ウイルス肝炎治療医療費助成申請受理経由事務 (単位：件)

新規・更新等申請	37
変 更 申 請	2
再 交 付	0

8 小児慢性疾患医療費助成申請受理経由事務 (単位：件)

新規・更新等申請	42
変 更 申 請	7
再 交 付	0

3. 1. 2. 0114100 障害者計画及び障害福祉計画の策定に要する経費

平成29年度に羽村市障害者計画及び第5期羽村市障害福祉計画を策定するため、事前に障害者等の日常生活の状況や障害福祉施策に対する意見・希望などに関する調査を実施した。

調 査 対 象 者	身体障害者手帳をお持ちの方等
調 査 期 間	平成29年1月～2月
調 査 方 法	750人（無作為抽出）に調査票を送付し、返信用封筒にて433人（回収率57.7%）から回収した。

障害者支援係

1. 主要な施策の概要

1 障害者就労支援事業「エール」の運営

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 22,251,000円

決 算 額 22,251,000円

【事業内容】

障害のある人の、企業等への就労の機会の拡大を図るため設置した、障害者就労支援センター「エール」において、就労支援コーディネーター及び生活支援コーディネーター等により、就労面の支援（職業相談、就業準備支援、職場開拓、職場定着支援等）と生活面の支援（健康、金銭管理の支援、自立生活の支援、年金、福祉サービス等の利用援助、社会参加等の支援等）を一体的に提供する事業を実施した。

また、職場定着支援を強化するため、平成 28 年度より地域開発支援コーディネーターを配置し、支援の一層の充実を図った。

この事業の実施によって、障害のある人の自立と社会参加を推進することができた。

2 障害者就労継続支援B型事業「いちよう」の運営

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 61,162,000円

決 算 額 57,672,359円

【事業内容】

福祉センターにおいて、障害者就労継続支援B型事業「いちよう」を実施し、障害のある人（知的）に就労及び生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供した。

この事業の実施によって、障害のある人に福祉的就労の機会を提供することができた。

3 地域活動支援センターI型事業「あおば」の運営

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 51,029,000円

決 算 額 43,310,901円

【事業内容】

福祉センターにおいて、地域活動支援センターI型事業「あおば」を実施し、障害のある人に相談支援事業を総合的に行うとともに、機能訓練、社会適応訓練、創作的活動の機会、食事、入浴サービス等を提供した。

この事業の実施によって、障害のある人やその家族の地域における生活を支援することができた。また、障害のある人の社会参加と日常生活の自立及び介護者の負担軽減が図られた。

4 地域活動支援センターI型事業「ハッピーウイング」の運営

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 8,473,000円

決 算 額 8,472,556円

【事業内容】

障害のある人（精神）の、社会復帰と自立支援を目的として、福生市と共同で設置した、地域活動支援センター「ハッピーウイング」において、相談支援事業を総合的に行うとともに、創作的活動の機会、レクリエーション等社会との交流の機会等を提供した。また、医療や福祉等関係機関との連携及び調整を行った。

この事業の実施によって、障害のある人やその家族の地域における生活を支援することができた。

5 障害者生活介護事業「さくら」の運営

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 34,066,000円

決 算 額 31,058,274円

【事業内容】

福祉センターにおいて、障害者生活介護事業「さくら」を実施し、重度の障害のある人（身体、知的）に、入浴、排せつ、食事等の介護を行うとともに、創作的活動及び生産活動の機会や身体機能及び生活能力の向上のために必要な訓練等の提供を行った。

この事業の実施によって、障害のある人の生活機能の維持向上に努めることができた。

6 障害児日中一時支援事業「青い鳥」の運営

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 16,608,000円

決 算 額 13,467,024円

【事業内容】

福祉センターにおいて、障害児日中一時支援事業「青い鳥」を実施し、障害のある幼児に、基本的な生活習慣を身につけさせる訓練や、遊びを通じて精神・運動・感覚機能の発達を促す指導を行うとともに、言語聴覚士等による療育訓練を提供した。また、障害のある就学児童に、社会的自立、生活の自立を目的とした生活訓練、指導を行った。

この事業の実施によって、障害のある幼児の日常生活への適応が図られるとともに、障害のある就学児童の保護者の負担を軽減することができた。

7 「地域自立支援協議会」の運営

3. 1. 2. 0113800 地域生活支援事業に要する経費

最終予算額 154,000円

決 算 額 103,000円

【事業内容】

障害のある人の、地域における自立した生活を支援するため、「地域自立支援協議会」及び「相談支援部会」「就労支援部会」「権利擁護部会」を開催した。

この事業の実施によって、地域における障害者福祉に関する関係者による連携及び支援の協議が行われ、地域支援体制の充実に図られた。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

1 国・都及び市加算事業

【主要な施策】

- (1) 障害者就労継続支援B型事業「いちょう」（羽村市社会福祉協議会委託事業）
（平29.3.31現在）

定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
35人	35人	7,555人	242日	57,672,359円

【主要な施策】

- (2) 地域活動支援センターI型事業「あおば」（羽村市社会福祉協議会委託事業）
ア 相談支援事業（単位：件）

支援方法	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	委 託 金 額
相談延件数	34	286	3	222	1	13,242,927円
支援方法	個別支援会議	関係機関	その他	計		
相談延件数	34	677	0	1,257		

※内ピアカウンセリング：11件

- イ 地域活動支援センター事業（平29.3.31現在、単位：人、日）

区 分	定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
基 本 事 業 等	15人 (1日あたり)	19	1,617	232	30,067,974円
給食サービス		19	1,395	229	
入浴サービス		17	574	231	
送迎サービス		19	2,541	232	
入浴サービスのみ	—	8	335	242	

【主要な施策】

- (3) 地域活動支援センターI型事業「ハッピーウイング」（医療法人社団幸悠会委託事業）
（平29.3.31現在、単位：人、件、円）

区 分	羽村市	福生市	他市	計
登 録 者 数	37	48	—	85
相 談 延 件 数	3,163	2,168	98	5,429
上記の内ピアカウンセリング	0	0	0	0
グループ活動延人数	651	604	36	1,291
交流室利用延人数	1,520	1,602	232	3,354
開 所 日 数	259 日			
委 託 料	8,472,556	10,915,444	—	19,388,000

- (4) 障害者就労支援事業「エール」（社会福祉法人そよかぜ委託事業）【主要な施策】
（平29.3.31現在）

登録者数	新規就職者数	職場定着者数	開所日数	年間延相談件数	委託金額
117人	11人	70人	254日	2,504件	22,251,000 円

- (5) 障害者生活介護事業「さくら」(羽村市社会福祉協議会委託事業)【主要な施策】
(平29.3.31現在)

定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
19人	18人	3,112人	242日	31,058,274円

- (6) 障害児日中一時支援事業「青い鳥」(羽村市社会福祉協議会委託事業)【主要な施策】
(平29.3.31現在、単位：人、日)

区 分	定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
幼 児 部	10(1日あたり)	11	149	239	13,467,024円
就学児童部	20(1日あたり)	32	1,495	236	

3. 1. 2. 0113600 障害者の援護に要する経費

1 国・都及び市加算事業

- (1) 重度脳性麻痺者介護事業

実利用者数	延 派 遣 回 数
2人	288回

- (2) 障害者(児)住宅設備改善事業

内 容	助成件数	助 成 額
中規模改修	0件	0円

- (3) 障害者グループホーム等家賃助成事業(単位：円、人)

助成限度月額	対象者数	助 成 額
14,000	16	2,394,000
2,000	7	108,000
計	23	2,502,000

*助成限度額は特定障害者特別給付費控除後の限度額

- (4) 障害福祉サービス提供事業者運営費補助事業(精神障害者グループホーム等補助)

区 分	対象施設	補 助 額
施設借上料	8箇所	2,930,022円

- (5) 中等度難聴児補聴器購入費助成事業

内 容	対象者数	補 助 額
耳かけ型	1人	223,560円

2 市単独事業

障害者(児)ショートステイ事業 (延人数、〔 〕内実人数、単位：人、日)

区 分	利 用 者 数	利 用 日 数	委 託 施 設	委 託 金 額
病気・入院等	0〔0〕	0	東京小児療育病院	0円
レスパイト	0〔0〕	0		
計	0〔0〕	0		

3. 1. 2. 0113700 自立支援給付に要する経費

1 障害福祉サービス費等支給決定数

(平29. 3. 31現在、単位：人)

区 分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	難 病	障 害 児	計
居 宅 介 護	35	24	36	0	11	106
重 度 訪 問 介 護	1	0	0	0	0	1
行 動 援 護	0	3	1	0	0	4
同 行 援 護	17	3	0	0	1	21
療 養 介 護	7	0	0	0	0	7
生 活 介 護	26	65	2	0	0	93
自立訓練(生活訓練)	0	0	8	0	0	8
宿泊型自立訓練	0	0	2	0	0	2
就 労 移 行 支 援	1	7	4	0	0	12
就労継続支援A型	2	3	2	0	0	7
就労継続支援B型	17	87	60	0	0	164
短 期 入 所	23	60	1	0	29	113
共 同 生 活 援 助	4	44	14	0	0	62
施 設 入 所 支 援	7	38	0	0	0	45
計 画 相 談 支 援	101	145	101	0	35	382
障害児相談支援	0	0	0	0	52	52
地 域 移 行 支 援	0	0	1	0	0	1
計	241	479	232	0	128	1,080

2 障害福祉サービス受給者所得区分の内訳

(平29. 3. 31現在、単位：人)

区 分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	難 病	障 害 児	計
一 般 世 帯	15	5	10	0	48	78
低 所 得	92	193	62	0	9	356
生 活 保 護	8	7	37	0	1	53
計	115	205	109	0	58	487

3 障害福祉サービス費

(1) 訪問系サービス

(単位：人、時間、円)

区 分	実利用者数	延利用時間	給 付 額
居 宅 介 護	85	15,436	34,826,472
重度訪問介護	3	1,617	4,758,149
行 動 援 護	3	855	3,373,518
同 行 援 護	16	1,405	3,791,833
計	107	19,313	46,749,972

(2) 日中活動系サービス

(単位：施設、人、円)

区 分	施 設 数	利用者数	給 付 額
生 活 介 護	42	95	236,773,688
自立訓練(生活訓練)	6	9	7,586,367
宿泊型自立訓練	3	3	4,175,944
就 労 移 行 支 援	11	9	14,460,099
就労継続支援A型	5	8	11,725,395
就労継続支援B型	33	175	186,195,171
短 期 入 所	24	53	33,477,949
療養介護(医療を除く)	5	8	21,276,230
計	129	360	515,670,843

(3) 居住系サービス

(単位：施設、人、円)

区 分	施 設 数	利用者数	給 付 額
共 同 生 活 援 助	31	63	111,839,162
施 設 入 所 支 援	30	49	73,855,513
計	61	112	185,694,675

4 自立支援医療給付費（更生医療）

(単位：件、円)

	種 別	給付決定件数	給 付 額
入院	内臓障害(腎臓)	5	227,526
入院外	内臓障害(腎臓)	191	34,689,040
〃	内臓障害(肝臓)	4	75,810
〃	免疫機能障害	28	1,847,440
	計	228	36,839,816

5 補装具給付費

(1) 交付（購入）・修理延件数

(単位：件)

補装具名	区分	成 人		児 童		合 計		
		交 付	修 理	交 付	修 理	交 付	修 理	計
義 手		0	3	0	0	0	3	3
義 足		1	2	0	0	1	2	3
下 肢 装 具		7	5	17	0	24	5	29
靴 型 装 具		8	13	0	0	8	13	21
体 幹 装 具		0	0	2	0	2	0	2
上 肢 装 具		0	0	5	0	5	0	5
座 位 保 持 装 置		0	2	6	3	6	5	11
盲 人 安 全 つ え		4	0	1	0	5	0	5
義 眼		1	0	0	0	1	0	1
眼 鏡		1	1	1	0	2	1	3
補 聴 器		9	10	4	8	13	18	31
車 い す		3	12	3	0	6	12	18
電 動 車 い す		1	14	0	0	1	14	15
座 位 保 持 い す				0	1	0	1	1
起 立 保 持 具				1	1	1	1	2
歩 行 器		0	0	1	0	1	0	1
歩 行 補 助 つ え		1	0	0	0	1	0	1
意 思 伝 達 装 置		0	0	0	0	0	0	0
計		36	62	41	13	77	75	152

(2) 交付（購入）・修理給付額 (単位：件、円)

区 分	件 数	給 付 額
成 人	交 付	36
	修 理	62
児 童	交 付	41
	修 理	13
計	152	11,593,312

6 高額障害福祉サービス費

給付件数	給 付 額
23件	49,681 円

7 相談支援給付費 (単位：件、円)

区 分	給付件数	給 付 額
計 画 相 談 支 援	633	9,812,287
地 域 移 行 支 援	7	206,670
地 域 定 着 支 援	5	16,455
計	645	10,035,412

8 グループホームサービス事業都加算分等 (単位：件、円)

区 分	助成件数	助 成 額
共 同 生 活 援 助	577	42,000,325
短 期 入 所	471	7,754,193
重症心身障害児(者)通所	121	23,439,620
計	1,169	73,194,138

9 療養介護医療費

実人員数	延利用件数	施設数	給 付 額
7人	83件	5施設	6,358,442円

3. 1. 2. 0113800 地域生活支援事業に要する経費

1 羽村市地域自立支援協議会【主要な施策】

名 称		年月日	内 容
地域自立支援 協 議 会		平28. 7. 26	相談支援部会について 就労支援部会について 権利擁護部会について 発達障害について
		平29. 2. 21	相談支援部会について 就労支援部会について 権利擁護部会について 障害者差別解消支援地域協議会の検討 障害者計画及び第4期障害福祉計画の進捗状況について
専 門 部 会	相談支援 部会	平28. 6. 27	今年度の「部会のテーマ」について検討 意見交換 差別解消法についての取り組み 関係機関との連携の難しさ
		平28. 10. 24	事例検討共通テーマ 「多機関との連携により支援を行うケースについて」
		平29. 1. 25	
	就労支援 部会	平28. 6. 30	共通テーマ 「羽村市役所庁内実習について」
		平28. 10. 20	
		平29. 1. 23	
	権利擁護 部会	平28. 6. 23	① 障害者差別解消法各支援機関の取り組みについて ② 事例について
		平29. 2. 2	① 障害者差別解消法について ② 事例について

2 地域生活支援事業費支給決定数 (平29. 3. 31現在、単位：人)

区 分	障 害 者	障 害 児	計
障害者デイサービス	19	0	19
移 動 支 援	99	23	122
日 中 一 時 支 援	15	15	30
訪 問 入 浴	1	0	1
計	134	38	172

3 国・都及び市加算事業

(1) 障害者差別解消法普及啓発事業

平成28年4月に障害者差別解消法が施行されたため、広報はむら4月1日号にて周知を行うとともに、啓発用チラシを作製し、産業祭で300部配布、町内会回覧にて啓発活動を実施した。

(2) 手話通訳者派遣事業（羽村市社会福祉協議会委託事業）

実利用者数	延派遣回数	延派遣時間	委託金額
14人	52回	99時間	334,358 円

(3) 手話通訳者等派遣事業（東京手話通訳等派遣センター委託事業）

(単位：人、回、時間、円)

区 分	実利用者数	延派遣回数	延派遣時間	委託金額
手話通訳	10	57	164	566,100
要約筆記	3	2	5	18,900

(4) 手話通訳者養成研修事業

受講者数	講座回数	委託金額
20人	24回	702,000 円

(5) 高次脳機能障害者支援促進事業

開催回数	相談人数（実人員）	相談件数	委託金額
14回	6人	14件	192,000 円

(6) 移動支援事業

(単位：人、時間)

区 分	実利用者数	延利用時間	給 付 額
障 害 者	53	9,688.75	22,654,946円
障 害 児	11	994	
計	64	10,682.75	

(7) 日中一時支援事業

(単位：人、回)

区 分	実利用者数	延利用回数	給 付 額
障 害 者	4	90	422,748円
障 害 児	1	2	
計	5	92	

(8) 日常生活用具給付事業

(単位：件、円)

区 分	件 数	給 付 額
特 殊 寝 台	3	689,700
特 殊 マ ッ ト	3	337,000
体 位 変 換 器	1	15,000
入 浴 補 助 用 具	1	24,300
頭 部 保 護 帽	1	10,944
電 磁 調 理 器	1	28,854
歩 行 補 助 つ え	1	3,000
歩 行 支 援 用 具	1	54,000
透 析 液 加 温 器	2	117,100
ネ ブ ラ イ ザ ー	1	35,640
電 気 式 た ん 吸 引 器	3	158,220
情 報 通 信 支 援 用 具	1	95,688
ポ ー タ ブ ル レ コ ー ダ ー	1	85,000
盲 人 用 時 計	1	10,300
人 工 喉 頭	1	63,090
ス ト マ 装 具	1,099	9,820,643
紙 お む つ 等	222	2,436,054
計	1,343	13,984,533

(9) 訪問入浴サービス事業

実利用者数	利 用 回 数	給 付 額
2人	84回	1,050,000 円

(10) 更生訓練費給付事業

区 分	実利用者数	延 件 数	給 付 額
通 所	1人	12件	66,080円

(11) 施設等通所者就職支度金

給付者数	給 付 額
3件	108,000円

(12) 自動車改造費助成事業

助成件数	助 成 額
0件	0円

(13) 自動車運転教習費助成事業

助成件数	助 成 額
4件	576,800円

(14) 障害の理解を深めるための講演会

日 時	テ ー マ	講 師	参加者
平28. 11. 30	「家族と関係機関みんなで支えあう支援とは」	杏林大学保健学部 教授 加藤 英世	41人

3. 1. 2. 0113900 介護給付費等の支給に関する審査会の運営に要する経費

1 羽村市介護給付費等の支給に関する審査会

(1) 羽村市介護給付費等の支給に関する審査会委員（任期：平27.4.1から平29.3.31）

職 名	氏 名	備 考
会 長	小 林 重 雄	医師
会長職務代理	三ッ汐 洋	〃
委 員	安 樂 仁 子	看護師
〃	植 松 博 幸	理学療法士
〃	堀 内 政 樹	障害福祉サービス事業者
〃	河 村 茂	〃
〃	神 圭一郎	教育・療育関係者（平28.4.1から）
〃	下 地 直 樹	相談支援事業者

(2) 審査会の開催

（単位：月、日、件）

月	開 催 日	件数	月	開 催 日	件数
4	27	6	10	26	10
5	25	8	11	9	7
6	8	4	12	14	3
7	13	6	1	25	7
8	10、24	10	2	8	4
9	14、28	10	3	8、22	15
計	15回開催 延判定件数 90件				

2 障害支援区分認定者数

（単位：人）

区 分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
区分6	3	11	1	15
5	1	8	1	10
4	2	8	3	13
3	3	11	4	18
2	4	12	15	31
1	1	1	1	3
計	14	51	25	90

3. 1. 2. 0114000 障害児通所給付等に要する経費

1 障害児通所給付費

（単位：人、円）

区 分	実利用者数	延利用者数	給付額
児 童 発 達 支 援	2	25	3,103,062
放 課 後 等 ティーサービス	42	610	50,838,320
高額障害児通所給付費	—	19	34,481
障 害 児 相 談 支 援	52	89	1,670,328
計	96	743	55,646,191

高 齢 福 祉 係

1. 主要な施策の概要

1 「敬老のつどい」「敬老金等の支給」の実施

3. 1. 4. 0114500 敬老事業に要する経費

最終予算額 21,314,000円

決 算 額 19,832,573円

【事業内容】

「敬老のつどい」を9月19日（月・祝）に生涯学習センター「ゆとろぎ」で実施した。4回の公演を行い、高齢者が一日を楽しく過ごせる事業として開催できた。

また、満100歳の方に対し、褒賞及び褒賞金を支給し、満77歳・88歳・99歳の方に敬老金を支給した。

2 羽村市シルバー人材センターの運営助成

3. 1. 4. 0115200 シルバー人材センターの運営助成に要する経費

最終予算額 32,135,000円

決 算 額 30,558,633円

【事業内容】

地域における高齢者に相応しい仕事を提供し、就業を通じた生きがいがづくりや地域社会の活性化に貢献している羽村市シルバー人材センターの運営等にかかる経費の一部を助成した。

また、羽村市シルバー人材センターでは、今後の高齢者世帯の増加に伴い、ニーズの高まりが考えられる福祉・家事援助サービス事業の充実に取り組むとともに新たに平成29年2月から労働者派遣事業を開始したほか、新規事業の検討にも取り組んだ。

さらに、入会説明会の充実、就業開拓や各種研修会、講演会の実施、安全・適正就業の推進に努めた。

3 老人クラブ活動への支援

3. 1. 4. 0115300 老人クラブ活動の助成に要する経費

最終予算額 15,051,000円

決 算 額 14,921,850円

【事業内容】

高齢者の健康・生きがいがづくり、社会貢献活動などを推進するため、羽村市老人クラブ連合会及び各老人クラブが行う事業に対し、事業費の一部を助成した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 4. 0114500 敬老事業に要する経費

1 「敬老のつどい」事業【主要な施策】

平28. 9. 19 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 参加者数 2,667人

(1) 高齢者の表彰等 (単位：人)

区 分	人 数
満99歳到達者の表彰	12
満100歳到達者の褒賞	13

(2) 演芸・歌謡ショー 出演者 水前寺 清子・清水 アキラ

2 満100歳到達者褒賞(市長訪問事業) 7人

3 敬老金の支給 【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	人 数	単 価	支 給 額
満 7 7 歳	539	10,000	5,390,000
満 8 8 歳	204	20,000	4,080,000
満 9 9 歳	12	30,000	360,000
計	755	—	9,830,000

4 羽村市の高齢者人口(外国人を含む)

平成28年10月1日現在

65歳以上	高齢化率	70歳以上	割合	75歳以上	割合	備 考
13,737人	24.4%	9,526人	16.9%	6,275人	11.2%	総人口56,253人

3. 1. 4. 0114600 高齢者の参加・交流事業に要する経費

1 「高齢者レクリエーションのつどい」事業

平28. 6. 3 羽村市スポーツセンター 参加者数 503人

3. 1. 4. 0114700 高齢者の援護措置に要する経費

1 養護老人ホーム措置状況

(1) 措置決定・廃止状況

平成27年度末現在	措置決定(入所)	廃止(退所)	平成28年度末現在
4人	0人	0人	4人

(2) 入所状況 (単位：人)

施 設 名	所在地	年度末人数
愛 仁 ホ ー ム	青 梅 市	1
檜 の 里	八王子市	1
浅 川 ホ ー ム	八王子市	1
松 楓 園	あきる野市	1
計		4

3. 1. 4. 0114800 高齢者自立支援日常生活用具給付等に要する経費

1 高齢者交通災害共済掛金助成事業

人 数	助 成 額
93人	46,500 円

3. 1. 4. 0114900 高齢者の在宅福祉に要する経費

1 緊急通報システム事業 (平成29年3月31日現在)

種 別	設置世帯数	協力員
緊急通報システム (消防方式)	29	51 (28)
緊急即時通報システム (民間方式)	1	——

※火災安全システム設置世帯 (1世帯) 含む。

※協力員 () 内は活動費を支払っている人数

2 火災安全システム事業 (平成29年3月31日現在)

設 置 世 帯 数	機 器 名
2 世帯	火 災 警 報 機

3 徘徊高齢者探索サービス事業 (平成29年3月31日現在)

利 用 人 数	1 人
---------	-----

4 電話維持費助成事業 (単位：台、円)

区 分	台数 (3月末)	延 台 数	維 持 費 助 成 額
個 人 所 有 分	45	559	1,238,652
市 貸 与 分	7	75	165,684
計	52	634	1,404,336

5 上・下水道使用料助成事業

(平成29年3月31日現在)

区 分	世 帯 数	支 給 額
上 水 道	92	608,662
下 水 道	91	407,360
計	——	1,016,022

6 家具転倒防止器具給付事業

給付世帯区分	世 帯 数
単身世帯	1
高齢者のみ世帯	0
要介護3以上の者を介護している世帯	0
計	1

7 救急医療情報キット配布事業

事業内容	配 布 数
保管容器、医療等情報用紙、保管者ステッカーの配布	140

3. 1. 4. 0115000 高齢者の住宅対策に要する経費

1 自立支援住宅改修給付事業

(単位：件、円)

給付種目		給付件数	給付額
予防給付	手すりの取付け等	0	0
	便器の洋式化	0	0
設備改修	浴槽の取り替え	4	1,207,980
	流し等の取り替え	0	0
計		4	1,207,980

3. 1. 4. 0115100 友愛訪問員の活動に要する経費

1 友愛訪問員訪問事業

友愛訪問員人数	訪問対象世帯数	訪問回数	
43 人	130 世帯	自宅訪問 2,425 回	電話訪問 173 回

3. 1. 4. 0115200 シルバー人材センターの運営助成に要する経費

1 羽村市シルバー人材センター就業状況【主要な施策】

年度末正会員数	就業実人員	就業率	就業延日人員
679 人	601人	88.5 %	77,615 人

3. 1. 4. 0115300 老人クラブ活動の助成に要する経費

1 老人クラブの会員数と補助金交付状況【主要な施策】

平28年4月1日現在会員数

(単位：人、円、回)

クラブ名	会員数	補助金交付額	活動回数
本一東寿会	120	422,209	196
本二東寿会	82	395,638	189
本三東寿会	90	432,387	303
五ノ神長寿会	128	403,462	185
小作台東シニアクラブ	110	408,209	495
シニアクラブおざく台西	164	437,022	525
おざく本町長寿会	104	407,358	208
宮地交友会	151	418,864	385
美原長寿会	88	367,124	300
間坂第一長寿会	129	414,278	262
間坂第二長寿会	100	424,570	830
奈賀長寿会	105	390,550	181
東第一さくら会	60	375,374	149
東第二さくら会	66	396,963	86
東台長寿会	99	405,294	1,444
栄町長寿会	129	391,880	578
川崎東長寿会	114	384,858	107
川崎西長寿会	91	369,126	112
緑ヶ丘長寿会	120	422,126	329
万年青会	82	425,087	778
羽村団地長寿会	65	373,291	167
清老会	56	373,922	152
田ノ上長寿会	122	404,602	108

富士見平長寿会	108	400,017	231
神明台ゴールデン・シニア・クラブ	113	448,701	460
神明台住宅ひまわり	86	368,223	200
緑三長寿会	67	378,579	212
双葉富士見シニアクラブ	95	394,302	156
シルバークラブ松原	104	407,773	265
あさひ長寿会	53	380,216	150
都営神明台笹の葉会	35	358,749	155
計 31 クラブ	3,036	12,380,754	9,898

2 地域活動支援事業【主要な施策】

はむら夏まつりに使用する万灯を老人クラブが製作し、高齢者の活動の場の提供、高齢者同士や高齢者と地域の人との交流および社会参加を図った。

製作数	参加クラブ数	事業費
78 基	30 クラブ	1,560,000 円

3. 1. 4. 0115500 高齢者福祉バスの運行に要する経費

1 高齢者福祉バスの利用状況

(単位：日、人)

月		平28.4	5	6	7	8	9	10
老人クラブ	日数	0	12	17	1	0	7	18
	人数	0	349	493	31	0	247	483
行政機関等	日数	0	0	2	1	0	0	1
	人数	0	0	124	31	0	0	27

月		11	12	平29.1	2	3	計
老人クラブ	日数	15	1	8	2	3	84
	人数	447	17	224	69	87	2,447
行政機関等	日数	0	0	0	0	0	4
	人数	0	0	0	0	0	182

3. 1. 4. 0115800 特別養護老人ホーム建設に要する経費

1 老人福祉施設建設費助成事業

建設費助成対象施設	助成金額
社会福祉法人 園盛会 特別養護老人ホーム「多摩の里むさしの園」	4,500,000 円

3. 1. 4. 0116500 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画等の策定に要する経費

1 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定基礎調査の実施

高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画を策定するため、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握し地域診断に活用することを目的として、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を実施した。

対象者	発送数	回収数	回収率
要介護認定を受けてない高齢者 (一般高齢者＋要支援1・2の高齢者) 約12,000人	1,200人	862通	71.8%

※要介護認定高齢者については、在宅介護実態調査を介護認定係で実施

3. 1. 5. 0116600 じゅらく苑の管理運営に要する経費

1 老人福祉センター「じゅらく苑」施設利用状況

(単位：人)

区 分	平28.4	5	6	7	8	9	10
老人集会室	午 前	635	512	341	389	422	467
	午 後	642	562	421	430	373	384
	夜 間	266	294	211	291	209	177
第一老人研修室	午 前	104	126	138	137	114	135
	午 後	226	246	242	268	232	273
	夜 間	0	0	0	0	0	70
第二老人研修室	午 前	74	61	69	80	71	97
	午 後	55	54	59	62	56	73
	夜 間	0	0	0	0	0	10
機能回復訓練室	午 前	0	0	0	0	0	95
	午 後	174	193	242	207	202	281
老人用浴室	午 後	676	665	640	627	629	675
区 分	11	12	平29.1	2	3	計	
老人集会室	午 前	380	313	487	376	523	5,233
	午 後	323	300	469	374	415	5,102
	夜 間	212	185	205	222	257	2,716
第一老人研修室	午 前	121	115	120	132	116	1,476
	午 後	238	277	252	226	264	2,993
	夜 間	0	0	0	0	0	70
第二老人研修室	午 前	91	79	86	74	80	940
	午 後	71	57	67	56	63	734
	夜 間	0	0	0	0	0	10
機能回復訓練室	午 前	88	89	33	41	31	377
	午 後	225	269	187	186	199	2,575
老人用浴室	午 後	535	661	631	667	681	7,715

2 お好み講座

(単位：回、人)

項 目		開 催 数	延参加者数	場 所	開 催 日
囲 碁		40	1,472	じゅらく苑	月4回第1～4金曜日
将 棋		51	594	〃	月4回第1～4金曜日
民 踊		48	663	〃	月4回第1～4火曜日
華 道		23	390	〃	月2回第1・3木曜日
ボランティア 講座	百 人 一 首	22	260	〃	月2回第1・3水曜日
	切り絵	23	179	〃	月2回第2・4水曜日
計		207	3,558	—————	—————

3. 1. 5. 0116800 神明苑の管理運営に要する経費

1 老人福祉館「神明苑」の利用状況

老人福祉館「神明苑」は平成28年10月31日をもって廃止した。

(単位：人)

月 項目	平28.4	5	6	7	8	9	10	計
老人クラブ 役員会等	0	0	20	50	0	20	0	90
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	20	50	0	20	0	90

3. 1. 8. 0117700 要介護高齢者援護等に要する経費

1 寝具乾燥事業

対 象 者	実 施 回 数	延 利 用 件 数
3 人	12 回	36 件

2 布団丸洗い事業

対 象 者	実 施 枚 数
1 人	1 枚

3 おむつ給付事業

延利用者数	給付数（紙おむつ・尿とりパット）	給 付 額
1,007人	3,148 パック	3,419,314 円

地域包括支援センター係

1. 主要な施策の概要

1 認知症高齢者の早期発見、早期診断の実施

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 1. 1. 0400300 地域包括支援センター事務に要する経費

最終予算額 2,544,000円

決 算 額 1,892,620円

【事業内容】

認知症高齢者とその家族が地域で安心して生活できるよう、認知症支援コーディネーターを配置するなど、初期の段階から適切な医療・福祉・介護の支援を受けることができる体制を整え、認知症の早期発見・診断・対応に取り組んだ。

2 介護予防・日常生活支援総合事業への移行準備

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 1. 1. 0400300 地域包括支援センター事務に要する経費

最終予算額 1,822,000円

決 算 額 1,688,234円

【事業内容】

平成29年4月から開始する介護予防・日常生活支援総合事業に向けて、事業を円滑に実施するため、地域包括支援センターで行う要支援認定者等に対する介護予防プラン作成等に係る給付管理システムの更新（入替え）を行った。

3 地域ケア会議の開催

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 2. 4. 0406200 地域ケア会議に要する経費

最終予算額 532,000円

決 算 額 466,825円

【事業内容】

個別ケースの検討を通じ、地域課題の抽出や関係者のネットワーク形成、スキルアップを図る「個別ケア会議」を開催した。

また、平成29年3月22日に、羽村東小学校区を対象とした小地域ケア会議を開催し、関係者（民生児童委員、町内会長、老人クラブ会長）から意見を聞き、地域の課題を把握することができた。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

(特) 1. 1. 1. 0400300 地域包括支援センター事務に要する経費

1 介護予防支援事業

(1) 給付管理件数

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
要支援1	31	31	32	33	31	33	31	35
要支援2	55	54	55	51	47	49	47	45
合 計	86	85	87	84	78	82	78	80
区 分	12月	1月	2月	3月	合計			
要支援1	34	35	36	39	401			
要支援2	42	44	41	41	571			
合 計	76	79	77	80	972			

(2) 介護予防プラン委託件数

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25

2 認知症高齢者の早期発見・早期診断の実施【主要な施策】

(単位：人、件)

実 施 事 業	実人数	延件数
認知症の相談	56	442
認知症の訪問支援件数	90	120

(特) 3. 1. 1. 0403900 運動器の機能向上事業に要する経費

1 運動器機能向上事業

基本チェックリストにより、二次予防事業の対象者と判定された方を対象に事業を実施した。

(単位：回、人)

実 施 事 業	実施回数	参加者数	実施場所
筋力向上トレーニング事業（2コース）	48	12	じゅらく苑・いこいの里
転倒骨折予防事業（集団1コース）	12	8	じゅらく苑
転倒骨折予防事業（個別7コース）	84	7	市内接骨院
計	144	27	

(特) 3. 1. 1. 0404000 栄養改善事業に要する経費

1 栄養改善事業

基本チェックリストにより、二次予防事業の対象者と判定された方を対象に事業を実施した。

(単位：回、人)

実 施 事 業	実施回数	参加者数	実施場所
栄養改善事業（1コース）	10	8	コミュニティセンター

(特) 3. 1. 1. 0404100 訪問型介護予防事業に要する経費

1 訪問型介護予防事業

基本チェックリストにより、二次予防事業の対象者と判定された方を対象に事業を実施した。

(単位：回、人)

実 施 事 業	実施回数	参加者数	実施場所
訪問型介護予防事業	12	2	対象者宅

(特) 3. 1. 1. 0404200 口腔機能向上事業に要する経費

1 口腔機能向上事業

基本チェックリストにより、二次予防事業の対象者と判定された方を対象に事業を実施した。
(単位：回、人)

実 施 事 業	実施回数	参加者数	実施場所
口腔機能向上事業(2コース)	24	24	コミュニティセンター

(特) 3. 1. 1. 0404300 二次予防事業対象者の把握事業に要する経費

1 二次予防事業対象者の把握事業

要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の市民に、基本チェックリスト(介護予防に関するアンケート)を送付し、二次予防事業の対象者を把握した。

(単位：人)

調査票(基本チェックリスト)送付者数	11,428
調査票(基本チェックリスト)返信者数	9,583
二次予防事業の対象者数	2,220
二次予防事業参加者数	61

(特) 3. 1. 2. 0404400 介護予防リーダー育成事業に要する経費

1 介護予防リーダー育成事業

(単位：回、人)

実 施 事 業	内 容	実施回数	参加者数	実施場所
介護予防リーダー育成事業	育成	16	5	じゅらく苑
	レベルアップ	3	35	スポーツセンター等
計		19	40	

2 まいまいず健康教室

介護予防リーダー育成のための研修を修了したリーダーが中心となり、70歳以上の高齢者を対象に行った。

(単位：回、人)

実 施 事 業	内 容	実施回数	参加者数	リーダー数	実施場所
まいまいず健康教室	介護予防教室	41	26	6	加 美 会 館
		42	15	7	緑ヶ丘会館
		39	16	8	神明台会館
		43	14	5	栄 会 館
		43	25	6	富士見平会館
		39	16	6	小作本町会館
		39	13	5	東 会 館
計		286	125	43	

(特) 3. 1. 2. 0404500 介護予防普及啓発事業に要する経費

1 介護予防普及啓発事業

(1) 介護予防パンフレット配布

(単位：部)

実 施 事 業	パンフレットの内容	作成部数	配布方法
パンフレットの配布による普及啓発	介護予防に関するもの	400	介護予防事業等

(2) 介護予防普及啓発実施事業

(単位：回、人)

実 施 事 業	実施回数	参加者数	実施場所
転倒予防普及啓発事業(4コース)	16	109	スポーツセンター等
口腔機能向上に関する講演会	1	18	生涯学習センターゆとろぎ
認知症予防講演会(介護の日講演会)	1	70	コミュニティセンター
計	18	197	

(特) 3. 1. 2. 0404600 認知症予防プログラム実施事業に要する経費

1 認知症予防プログラム実施事業

認知症予防に有効な有酸素運動と知的活動を組合せ、習慣化させるためのプログラムを実施した。また、このプログラムの進行役となるファシリテーターの育成研修を実施した。

(単位：回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
認知症予防プログラム説明会	2	47	コミュニティセンター
認知症予防プログラム(3コース)	51	18	
ファシリテーター育成講座	3	2	
ファシリテーターフォローアップ研修	1	12	
計	57	79	

(特) 3. 2. 1. 0404700 職員人件費に要する経費

(特) 3. 2. 1. 0404800 介護予防事業に関するケアマネジメントに要する経費

1 介護予防ケアマネジメント事業

基本チェックリストにより、二次予防事業の対象者と判定され、介護予防事業に参加した高齢者に対し、参加前と参加後の評価を行った。

(単位：件)

実施事業	評価件数
二次予防事業参加者の評価	61

(特) 3. 2. 2. 0404900 職員人件費に要する経費

(特) 3. 2. 3. 0405000 高齢者の権利擁護に要する経費

1 総合相談、権利擁護事業

(1) 総合相談、権利擁護相談

羽村市地域包括支援センターと羽村市地域包括支援センターあさひが連携し、介護や医療、生活全般に係る相談に対応した。虐待など、困難なケースは、羽村市地域包括支援センターが中心となり関係機関との連携により、適切な支援を行った。

(単位：件)

相談総数		市	あさひ
		1,905	2,452
主な相談内容 (件数重複)	介護保険・高齢福祉サービスに関すること	1,091	1,072
	生活一般に関すること	899	988
	医療に関すること	639	249
	権利擁護・虐待に関すること	398	329
	その他	320	328
上記の内、相談の原因に認知症が推測されるもの(件数重複)		863	1,146

(2) 研修会の実施状況

(単位：人)

研修内容	参加対象者	参加者数
高齢者虐待対応における事業者の役割	介護保険事業所等	47

(特) 3. 2. 4. 0405100 職員人件費に要する経費

1 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

市内の居宅介護支援事業所のケアマネージャーへの指導・相談を実施し、困難事例への対処や制度上の疑問解消など、個別相談に対応するとともに、必要に応じて同行訪問などを行った。

(特) 3. 2. 4. 0405300 介護支援専門員等の研修に要する経費

1 研修会の実施状況

(単位：人)

研修内容	参加対象者	参加者数
脳血管障害後遺症 ～高次脳機能障害の理解と対応～	介護支援専門員等	26
自立支援に資するケアマネジメント ～リ・アセスメント支援シートの作成方法について～	介護支援専門員等	63

(特) 3. 2. 4. 0406200 地域ケア会議に要する経費

1 地域ケア会議の開催【主要な施策】

(単位：回)

内 容	開催回数
個別ケア会議	12
小地域ケア会議	1

(特) 3. 2. 5. 0405400 地域包括支援センターの運営に要する経費

1 地域包括支援センターの運営委託

地域包括支援センター1カ所を委託し、市直営と合わせ2カ所体制により、市内を2つの地区に分け、必要に応じて連携をとりながら業務を行った。

名 称	担当地区
羽村市地域包括支援センター	青梅線以西地区
羽村市地域包括支援センターあさひ	青梅線以东地区

(特) 3. 2. 6. 0405500 家族介護支援事業に要する経費

1 家族介護者教室の実施状況

介護に関する知識を学ぶ講義（認知症の方への対応、介護者のストレスなど）と参加者が相互にリラックスして会話を楽しめる交流会を開催した。

(単位：人)

実施事業	テーマ	参 加 対 象 者	参加者数
家族介護者 教室・ 交流会	交流会	介護者、介護経験者等	8
	交流会	〃	5
	認知症予防について、交流会	〃	3
	認知症予防について（クイズなど）、交流会	〃	8
計			24

2 認知症サポーター養成講座の実施状況

認知症サポーター養成講座は、団体向けについて、依頼による開催の他、開催の働きかけを行い充実させるとともに、市職員向けにも開催した。

(単位：回、人)

実 施 事 業	実施回数	参加者数	実施場所
認知症サポーター養成講座(団体向け)	10	157	消 防 署 等
認知症サポーター養成講座(一般市民向け)	4	124	生涯学習センターゆとろぎ
認知症サポーター養成講座(中学生向け)	3	483	市 内 中 学 校 3 校
認知症サポーター養成講座(教員向け)	1	22	市 役 所 会 議 室
認知症サポーター養成講座(事業所開催)	3	100	市 内 事 業 所
認知症サポーター養成講座(市職員向け)	6	310	市 役 所 会 議 室
計	27	1,196	

(特) 3. 2. 7. 0406400 職員人件費に要する経費

1 生活支援体制整備事業

平成29年4月から羽村市において開始する介護予防・日常生活支援総合事業を適切かつ有効に実施するため、高齢者の生活支援サービス及び介護予防サービスの提供体制を構築し、地域における支え合いの体制づくりを推進するため、羽村市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体を設置した。

今年度は、協議体の会議を2回開催し、生活支援コーディネーターと連携して、地域におけるサービス資源の把握及び今後実施するサービスの検討を行った。

(特) 3. 2. 8. 0406500 職員人件費に要する経費

1 認知症総合支援事業

認知症地域支援推進員の配置により、認知症サポーター養成講座の充実などを図るとともに、認知症カフェの開催等に向けた認知症施策の検討を行った。

介護保険係

1. 主要な施策の概要

1 介護保険制度の趣旨普及

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 4. 1. 0401100 介護保険の趣旨普及に要する経費

最終予算額 447,000円

決 算 額 396,009円

【事業内容】

広報はむら、市公式サイト、趣旨普及用パンフレット等の各種資料を作成し、情報提供に努めた。

2 介護給付適正化事業

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 2. 6. 0405600 介護給付適正化事業に要する経費

最終予算額 1,511,000円

決 算 額 1,459,560円

【事業内容】

介護保険の適正な運用を図るため、サービスの質の向上と適正な請求行為を目的とした集団指導及び介護サービス事業者に対する実地指導を実施した。

また、介護保険サービスを利用した被保険者を対象に利用したサービス及び不適正な請求がないかを確認するため「介護給付費通知書」を送付した。

3 介護保険料の賦課徴収

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 2. 1. 0400600 介護保険料賦課事務に要する経費

最終予算額 1,419,000円

決 算 額 1,285,558円

【事業内容】

第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料を徴収するために、市民税の課税状況をもとに保険料額を決定した。

また、年金からの特別徴収を行うために、日本年金機構とのデータ交換作業を行い、特別徴収を行った。普通徴収については、コンビニ収納等により増収に努めた。

4 保険給付

(特) 介護保険事業会計

(特) 2. 1. 1. 0401200 居宅介護サービス給付に要する経費、他

最終予算額 3,026,283,000円

決 算 額 2,735,655,467円

【事業内容】

介護が必要と判定された要介護者に、介護の必要の程度に応じた介護サービスが提供され、その費用を介護保険から保険給付した。

5 低所得者に対する訪問介護利用者負担等の軽減対策

3. 1. 4. 0116100 介護保険低所得者利用負担軽減対策に要する経費

最終予算額 1,013,000円

決 算 額 422,433円

【事業内容】

東京都生計困難者に対する負担軽減事業実施の申し出を行った社会福祉法人等が、該当する利用者の利用者負担額の軽減を行った場合に、社会福祉法人等に対して経費の一部を助成した。

また、介護保険制度導入時の激変緩和及び訪問介護サービスの利用促進を目的として、国の補助制度に基づき、自己負担額の4割を助成していた者に対し、国の制度は終了したが市単独事業として引き続き助成を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

1 介護保険料

（単位：円）

保険料段階	該 当 要 件	保険料年額
第 1 段 階	市民税非課税世帯で老齢福祉年金を受給している方、生活保護受給者または市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	24,300
第 2 段 階	市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円以下の方	32,400
第 3 段 階	市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える方	37,800
第 4 段 階	世帯で市民税が課税されている方がいるが、本人は市民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	48,600
第 5 段 階	世帯で市民税が課税されている方がいるが、本人は市民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える方	54,000
第 6 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が120万円未満の方	64,800
第 7 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が120万円以上190万円未満の方	70,200
第 8 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が190万円以上290万円未満の方	81,000
第 9 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が290万円以上400万円未満の方	91,800
第 10 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	97,200
第 11 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	102,600
第 12 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が800万円以上1,000万円未満の方	108,000
第 13 段 階	本人が市民税課税で、合計所得金額が1,000万円以上の方	113,400

2 介護保険料調定額及び収納額等（現年度分）【主要な施策】（単位：人、円）

保険料段階	特別徴収調定額（A）		普通徴収調定額（B）		合 計（A+B）	
	人 数	保 険 料	人 数	保 険 料	人 数	保 険 料
第 1 段 階	1,590	37,663,600	608	12,832,900	2,198	50,496,500
第 2 段 階	704	22,511,100	42	1,030,200	746	23,541,300
第 3 段 階	719	26,795,500	44	1,094,200	763	27,889,700
第 4 段 階	1,798	86,650,600	415	14,443,300	2,213	101,093,900
第 5 段 階	1,685	90,128,300	45	1,604,400	1,730	91,732,700
第 6 段 階	1,534	98,681,200	276	11,009,800	1,810	109,691,000
第 7 段 階	1,999	138,377,300	238	10,040,800	2,237	148,418,100
第 8 段 階	1,165	93,341,200	209	10,969,400	1,374	104,310,600
第 9 段 階	455	41,430,100	97	5,611,000	552	47,041,100
第 10 段 階	264	25,673,400	52	3,540,300	316	29,213,700
第 11 段 階	104	10,540,600	31	1,582,200	135	12,122,800
第 12 段 階	64	6,840,000	10	801,900	74	7,641,900
第 13 段 階	144	16,292,700	49	4,043,100	193	20,335,800
計	12,225	694,925,600	2,116	78,603,500	14,341	773,529,100

特別徴収（現年度分）（A）（単位：人、円）

区 分	特別徴収調定額		収 入 済 額	不納欠損額	還付未済額
	人 数	保 険 料			
計	12,225	694,925,600	695,781,400	0	855,800

普通徴収（現年度分）（B）（単位：人、円）

区 分	普通徴収調定額		収 入 済 額	不納欠損額	還付未済額
	人 数	保 険 料			
計	2,116	78,603,500	71,469,700	0	16,700

合計 A+B（現年度分）（単位：人、円）

区 分	調 定 額		収 入 済 額	不納欠損額	還付未済額
	人 数	保 険 料			
計	14,341	773,529,100	767,251,100	0	872,500

3 介護保険料調定額及び収納額等（滞納繰越分）【主要な施策】（単位：人、円）

区 分	滞納繰越分普通徴収調定額		収 入 済 額	不納欠損額	還付未済額
	人 数	保 険 料			
計	342	15,829,829	5,550,238	2,494,001	4,900

(特) 1. 1. 1. 0400200 一般事務、資格管理事務に要する経費

1 第1号被保険者の推移

(単位：人)

区 分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
月初の第1号被保険者数			13, 448	13, 461	13, 459	13, 478	13, 493	13, 521	13, 548	13, 564
月中異動	資格取得	65歳到達	49	38	57	55	54	60	49	53
		転入	8	8	9	11	6	9	7	10
		その他	1	1	1	0	1	0	0	0
	資格喪失	死亡	31	32	40	41	27	34	33	28
		転出	10	14	8	8	6	7	7	4
		その他	4	3	0	2	0	1	0	0
		月末の第1号被保険者数			13, 461	13, 459	13, 478	13, 493	13, 521	13, 548
65歳以上75歳未満(再掲)			7, 502	7, 483	7, 494	7, 486	7, 470	7, 460	7, 444	7, 433
75歳以上(再掲)			5, 959	5, 976	5, 984	6, 007	6, 051	6, 088	6, 120	6, 162
住所地特例者数(再掲)			143	145	151	151	150	150	151	152
区 分			12月	1月	2月	3月	合 計	平 均		
月初の第1号被保険者数			13, 595	13, 629	13, 662	13, 731	162, 589	13, 549		
月中異動	資格取得	65歳到達	78	75	86	50	704	59		
		転入	5	5	12	12	102	8		
		その他	2	2	1	0	9	1		
	資格喪失	死亡	41	33	25	43	408	34		
		転出	9	16	5	9	103	9		
		その他	1	0	0	1	12	1		
		月末の第1号被保険者数			13, 629	13, 662	13, 731	13, 740	162, 881	13, 573
65歳以上75歳未満(再掲)			7, 442	7, 424	7, 454	7, 432	89, 524	7, 460		
75歳以上(再掲)			6, 187	6, 238	6, 277	6, 308	73, 357	6, 113		
住所地特例者数(再掲)			147	145	145	145	1, 775	148		

(特) 1. 4. 1. 0401100 介護保険の趣旨普及に要する経費

1 広報はむら掲載状況【主要な施策】

発 行 日		掲 載 内 容
1	平28. 6. 1	介護保険料の特別徴収開始
2	28. 7. 1	介護保険料額決定通知書・納入通知書の送付 介護保険サービスなどの負担額軽減制度 介護保険負担割合証の送付
3	29. 1. 15	介護保険サービスを利用している方へ ・確定申告で医療費控除の対象となる場合があります ・介護保険料は社会保険料控除の対象です
4	29. 3. 15	介護予防・日常生活支援総合事業が始まります

2 市公式サイトを活用【主要な施策】

タ イ ト ル	内 容
高 齢 ・ 介 護	お知らせ・介護保険サービス・介護保険を使いたいときは

3 サービス事業者情報の提供【主要な施策】

名	称	配 布 方 法 等
1	介護保険サービス事業所一覧（毎月更新）	窓口配布
2	指定事業所情報の提供	認定結果通知に同封

4 パンフレット等の作成・配布【主要な施策】

名	称	配 布 方 法 等	目 的 等
1	みんなのあんしん 介護保険	窓口配布	制度の周知
2	新しい総合事業のお知らせ	窓口配布	制度の周知
3	いきいき介護保険	介護保険被保険者証に同封	制度の周知
4	お届けします！ 介護保険負担割合証	介護保険負担割合証に同封	制度の周知
5	介護保険の保険料	納入通知書・決定通知書に同封	保険料納付勧奨

(特) 2. 1. 1. 0401200 居宅介護サービス給付に要する経費 ～

(特) 2. 6. 3. 0403700 特定入所者介護予防サービス費の給付に要する経費

1 保険給付状況【主要な施策】 (単位：円、件、回、円)

区		分	保険給付額	件 数	回（日・月）数	平均給付額
介護サービス等諸費	居宅介護	訪問介護	130,171,082	2,792	31,983	4,070
		訪問入浴介護	27,123,568	453	2,256	12,023
		訪問看護	61,362,784	1,435	7,987	7,683
		訪問リハビリテーション	30,241,666	890	4,708	6,423
		通所介護	249,914,483	4,464	38,209	6,541
		通所リハビリテーション	157,329,539	2,124	17,819	8,829
		福祉用具貸与	71,040,902	5,328	153,063	464
		短期入所生活介護	90,406,282	1,188	11,513	7,853
		短期入所療養介護	10,270,925	166	955	10,755
		特定施設入居者生活介護（短期）	0	0	0	0
		居宅療養管理指導	27,855,353	3,792	7,714	3,611
		特定施設入居者生活介護	152,649,256	877	25,468	5,994
		特定診療費	0	0		0
		計	1,008,365,840			
	地域密着	認知症対応型共同生活介護	74,026,709	313	9,251	8,002
		認知症対応型通所介護	15,184,568	168	1,612	9,420
		小規模多機能型居宅介護	22,290,476	133	2,082	10,706
		介護老人福祉施設入所者生活介護	25,348,458	102	3,043	8,330
		地域密着型通所介護	74,014,160	860	9,216	8,031
		計	210,864,371			
	施設介護	介護老人福祉施設	724,081,933	3,693	107,984	6,705
		介護老人保健施設	287,242,937	1,119	31,195	9,208
		介護療養型医療施設	85,114,462	252	7,292	11,672
		特定診療費	1,969,683	252		7,816
		計	1,098,409,015			
	福祉用具購入		3,716,666	128		29,036
	住宅改修		8,059,844	107		75,326
	居宅介護サービス計画費		114,148,833	9,046		12,619

介護 予防 防サ ービ ス 等 諸 費	介 護 予 防	訪問介護	11,497,182	709	3,781	3,041
		訪問入浴介護	0	0	0	—
		訪問看護	3,342,614	136	470	7,112
		訪問リハビリテーション	2,475,306	101	411	6,023
		通所介護	40,803,133	1,536	9,199	4,436
		通所リハビリテーション	7,112,466	233	1,345	5,288
		福祉用具貸与	3,169,441	710	21,073	150
		短期入所生活介護	2,249,028	57	393	5,723
		短期入所療養介護	31,026	1	5	6,205
		居宅療養管理指導	1,934,960	300	606	3,193
		特定施設入居者生活介護	9,173,889	147	4,341	2,113
		計	81,789,045			
	地 域 密 着	認知症対応型共同生活介護	3,093,302	14	425	7,278
		認知症対応型通所介護	1,194,025	12	153	7,804
		小規模多機能型居宅介護	1,285,520	24	275	4,675
		計	5,572,847			
	費	福祉用具購入	418,331	20		20,917
		住宅改修	5,324,166	53		100,456
		介護予防サービス計画費	11,401,788	2,467		4,622
	審査支払委託料		2,646,060	44,101		60
	高額介護サービス費		62,797,638	5,877		10,685
	高額介護予防サービス費		281,135	66		4,260
	高額医療合算介護サービス費		5,818,680	224		25,976
	高額医療合算介護予防サービス費		6,838	1		6,838
	特定入所者介護サービス費		115,796,100	3,577	97,287	1,190
	特定入所者介護予防サービス費		238,270	21	190	1,254
	合 計		2,735,655,467			

(特) 3. 2. 6. 0405600 介護給付適正化事業に要する経費

1 介護保険サービスの適正執行のための事業者集団指導【主要な施策】

開催日		内 容	参加事業所数
1	平29. 3. 8	東京都福祉保健局指導監査部指導第一課職員等による 居宅介護サービス事業者への集団指導の実施	37事業所
2	29. 3. 8	東京都福祉保健局指導監査部指導第一課職員等による 介護施設サービス事業者等への集団指導の実施	6施設

2 介護サービス事業者に対する実地指導【主要な施策】

実施日		事業所名等
1	平28. 7. 26	西多摩・あおいホームケアサービス（指定居宅介護支援事業所）
2	28. 10. 13	羽村ケアセンターそよ風（指定通所介護事業所）
3	28. 10. 21	社協ケアサービス（指定居宅介護支援事業所） ※サービスのみ実施
4	28. 10. 27	デイサービスセンター羽村の郷（指定通所介護事業所）
5	28. 11. 24	ケアサービス ホルン（指定居宅介護支援事業所） ※訪問介護併設
6	28. 11. 24	ケアサービス ホルン（指定訪問介護事業所） ※居宅介護支援併設

3 ケアプラン点検の実施

ケアプラン点検	1件
---------	----

4 介護サービス利用者へ給付費通知送付【主要な施策】

発 送 日	対 象 者 数
1 平28. 9. 23	1,460人 (H28. 1月～H28. 6月)
2 29. 3. 27	1,494人 (H28. 7月～H28. 12月)

(特) 4. 1. 1. 0405700 介護給付費準備基金積立金に要する経費

1 介護給付費準備基金積立状況

平成28年度末現在額	211,437,756円
------------	--------------

3. 1. 4. 0116100 介護保険低所得者利用負担軽減対策に要する経費

1 低所得者の利用料軽減【主要な施策】

(単位：件、円)

区 分	認定件数	助 成 総 額
生計困難者等に対する利用者負担軽減事業	5	274,892
訪問介護利用者に対する利用料助成（市単独事業）	8	135,219

3. 1. 4. 0116200 介護保険事業に要する経費

1 介護保険事業会計繰出金

(単位：円)

区 分	支 出 額
介護給付費繰出金	378,316,000
地域支援事業繰出金（介護予防事業）	1,859,000
地域支援事業繰出金（包括的支援事業・任意事業）	9,874,000
職員給与費等繰出金	77,867,000
事務費繰出金	43,392,000
介護保険料低所得者軽減対策繰出金	5,743,000

3. 1. 4. 0116300 介護支援専門員に対する支援に要する経費

1 介護支援専門員に対する支援

(単位：件、円)

区 分	請求件数	支 出 額
住宅改修理由書作成事務手数料	21	45,360

3. 1. 4. 0154000 既存高齢者施設等の防犯対策強化事業に要する経費

1 防犯対策強化事業

(単位：件、円)

区 分	件 数	支 出 額
地域介護・福祉空間整備等施設整備費補助金	1	848,000

介護認定係

1. 主要な施策の概要

1 介護認定審査会の運営

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

最終予算額 5,130,000円

決 算 額 4,860,000円

【事業内容】

保健・医療・福祉の学識経験者等からなる介護認定審査会を開催し、要介護認定申請者の要介護状態の有無や介護の必要性に応じた区分について審査判定を行った。

2 主治医意見書の作成依頼

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

最終予算額 9,002,880円

決 算 額 9,002,880円

【事業内容】

要介護認定申請があった被保険者の要介護状態等の原因である、身体上及び精神上的の障害となる疾病または負傷の状況等について医学的観点から意見を求める必要があるため、主治医意見書の作成を依頼した。

3 要介護認定調査の委託

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 2. 0400900 認定調査等に要する経費

最終予算額 4,670,000円

決 算 額 4,669,920円

【事業内容】

要介護認定申請があった被保険者の心身の状況や生活環境等について調査を実施している。そのなかで、更新申請の一部や遠隔地の認定調査については指定居宅介護支援事業所等に委託した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

1 羽村市介護認定審査会委員【主要な施策】

職 名	氏 名	任 期	備 考
1 会 長	横 内 正 利	平13. 4. 1 ～29. 3.31	内科医師
2 会長職務代理	沖 倉 功	平11. 8.24 ～29. 3.31	歯科医師
3 委 員	松 田 直 樹	平19. 4. 1 ～29. 3.31	内科医師
4 "	柴 正 美	平27.10. 1 ～29. 3.31	"
5 "	松 崎 潤	平21. 4. 1 ～29. 3.31	"
6 "	三 浦 剛 士	平20. 1. 1 ～29. 3.31	"
7 "	三ツ汐 洋	平22. 4. 1 ～29. 3.31	精神科医師
8 "	中 野 多美子	平27. 4. 1 ～29. 3.31	歯科医師
9 "	山 岸 麻 美	平11. 8.24 ～29. 3.31	薬剤師
10 "	安 田 洋 子	平25. 4. 1 ～29. 3.31	看護師
11 "	足 立 恵	平21. 4. 1 ～29. 3.31	"
12 "	坂 本 仁 伺	平25.11. 1 ～29. 3.31	介護福祉士
13 "	渡 辺 浩	平27. 6. 1 ～29. 3.31	"
14 "	大 内 健 史	平27. 4. 1 ～29. 3.31	介護支援専門員
15 "	佐 藤 光 子	平17. 4. 1 ～29. 3.31	保健師
16 "	岡 本 誠 嘉	平23. 6.21 ～29. 3.31	介護福祉士

2 介護認定審査会委員研修

回 数	年 月 日	内 容
1	平28. 4. 17	東京都介護認定審査会委員新規研修
2	平29. 3. 15	介護認定審査会委員全体会

3 介護認定審査会の開催【主要な施策】

(単位：件)

月	開 催 日	件数	月	開 催 日	件数
4	5、12、15、19、26	164	10	4、11、14、18、25	160
5	10、13、17、24、30	165	11	1、8、15、22、29	166
6	7、14、17、21、28	166	12	6、13、20、27	136
7	5、12、15、19、26	165	1	10、17、20、24、30	166
8	2、9、16、23、30	168	2	7、14、21、27	139
9	6、13、16、20、27	179	3	7、14、17、21、28	163
計	58 回開催 延判定件数 1,937件				

4 要介護認定結果の分布

(単位：人、％)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	構成比
40歳～64歳	5	4	10	8	8	8	4	47	2.4
65歳～74歳	49	27	73	45	43	22	29	288	14.5
75歳～	241	171	386	249	213	199	188	1,647	83.1
計	295	202	469	302	264	229	221	1,982	100.0
構成比	14.9	10.2	23.7	15.2	13.3	11.5	11.2	100.0	

平成29年3月31日現在

(特) 1. 3. 2. 0400900 認定調査等に要する経費

1 要介護認定申請状況

(単位：件)

月	新 規	更 新	変 更
4	55	97	11
5	42	117	13
6	49	118	13
7	49	98	12
8	69	113	13
9	48	92	7
10	26	104	14
11	50	77	15
12	42	109	11
1	42	179	11
2	56	44	20
3	27	92	17
計	555	1,240	157
合計	1,952		

2 主治医意見書依頼件数【主要な施策】

(単位：件)

月	在宅新規	在宅継続	施設新規	施設継続
4	9	50	11	4
5	32	62	25	10
6	46	72	21	17
7	36	82	34	11
8	36	52	24	6
9	72	100	54	14
10	57	72	33	13
11	40	44	29	12
12	35	62	25	13
1	62	59	31	22
2	40	69	31	14
3	112	122	78	25
計	577	846	396	161
合計	1,980			

3 認定調査件数【主要な施策】

(単位：件)

区 分	職員による調査	委託による調査	
		在 宅	施 設
小 計	895	1081	0
計	895	1081	
合 計	1,976		

4 介護認定調査員研修

回 数	年 月 日	内 容
1	平28. 4. 18	東京都認定調査員新規研修
2	4. 19	東京都認定調査員新規研修
3	4. 20	東京都認定調査員新規研修
4	10. 3	東京都認定調査員現任研修
5	10. 4	東京都認定調査員現任研修
6	平29. 1. 13	介護認定調査員研修

3. 1. 4. 0116500 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画等の策定に要する経費

1 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定基礎調査の実施

高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画を策定するため、要介護認定データと組み合わせることにより、介護者の就労継続や在宅生活の継続に効果的なサービス利用等を把握・分析することを目的として「在宅介護実態調査」を実施した。

調査対象 在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方

調査方法 認定調査員による聞き取り調査

調査件数 380件

高齢者在宅サービスセンター係

1. 主要な施策の概要

1 通所介護サービス（デイサービス）事業

3. 1. 4. 0116400 通所介護サービス事業に要する経費

最終予算額 55,482,000円

決 算 額 52,783,001円

【事業内容】

介護保険制度による要介護・要支援者に対し、通所により日中の食事・入浴等のサービスの提供や健康状態の確認等、日常生活の介護と機能訓練を行った。

通所介護により利用者の心身機能の維持回復とともに、社会的孤立感の解消や、家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

2 高齢者在宅サービスセンターの開館

3. 1. 6. 0117000 いこいの里の一般事務に要する経費

3. 1. 6. 0117100 いこいの里の維持管理に要する経費

最終予算額 20,780,000円

決 算 額 17,878,986円

【事業内容】

ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯の増加、高齢者の社会的孤立感の解消や高齢者同士の交流のために、毎月の最終日曜日を除いた午前9時から午後4時30分まで、老人福祉センター部分を開館した。

3 高齢者ほほえみ食事会事業

3. 1. 6. 0117500 高齢者の在宅支援に要する経費

最終予算額 52,000円

決 算 額 45,000円

【事業内容】

ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の方を対象として、普段外出機会の少ない高齢者に外出の機会を作るとともに、食事を取りながら他の方とふれあう機会を作ることとした高齢者ほほえみ食事会事業を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 4. 0116400 通所介護サービス事業に要する経費

1 通所介護サービスの利用状況 【主要な施策】 (単位：人、日)

項 目	平28.4	5	6	7	8	9	10	11
実 利 用 者 数	50	52	54	55	54	53	54	54
延利用者 (A)	519	493	584	538	554	509	529	502
事業日数 (B)	25	23	26	25	26	24	25	24
一日平均 (A)/(B)	20.8	21.4	22.5	21.5	21.3	21.2	21.2	20.9
機械入浴利用者	26	27	28	23	31	30	28	30
介助入浴利用者	172	160	188	163	175	159	155	157
利 用 者 内 訳	要支援 1	1	1	3	3	2	2	2
	要支援 2	8	8	8	8	7	6	6
	要介護 1	27	28	27	26	26	25	24
	要介護 2	5	6	7	8	8	10	10
	要介護 3	7	7	7	7	7	8	9
	要介護 4	1	1	1	2	3	3	2
	要介護 5	1	1	1	1	1	1	1

項 目		12	平29.1	2	3	計	月平均
実 利 用 者 数		54	56	54	49	639	53.3
延利用者 (A)		492	467	462	499	6,148	512.3
事業日数 (B)		23	23	23	26	293	24.4
一日平均 (A) / (B)		21.4	20.3	20.1	19.2	21.0	——
機械入浴利用者		31	39	37	43	373	31.1
介助入浴利用者		157	133	138	145	1,902	158.5
利 用 者 内 訳	要支援 1	2	1	2	1	22	1.8
	要支援 2	6	7	6	8	84	7.0
	要介護 1	22	23	23	22	297	24.8
	要介護 2	14	15	14	11	116	9.7
	要介護 3	7	7	5	5	84	7.0
	要介護 4	2	2	3	1	24	2.0
	要介護 5	1	1	1	1	12	1.0

3. 1. 6. 0117000 いこいの里の一般事務に要する経費

3. 1. 6. 0117100 いこいの里の維持管理に要する経費

1 老人福祉センター施設の利用状況 【主要な施策】

(単位：人、日)

項 目	平28.4	5	6	7	8	9	10	11
延利用者 (A)	1,585	1,412	1,519	1,477	1,415	1,440	1,504	1,324
開館日数 (B)	28	26	29	29	29	27	29	27
一日平均 (A)/(B)	56.6	54.3	52.4	50.9	48.8	53.3	51.9	49.0
創 作 室	午前	203	184	171	174	151	190	181
	午後	205	175	194	153	135	184	181
学 習 室	午前	209	158	171	175	136	161	188
	午後	118	125	132	142	96	128	134
集 会 室	午前	171	109	84	99	118	64	141
	午後	189	166	158	169	146	89	218
娛 楽 室	午前	215	214	243	210	227	199	188
	午後	148	146	142	180	188	227	148
入 浴	午後	447	433	456	438	438	405	402
ハ ル ス ト ロ ン		262	243	265	243	267	265	295
項 目	12	平29.1	2	3	計		月平均	
延利用者 (A)	1,296	1,272	1,879	1,473	17,596		1,466.3	
開館日数 (B)	26	26	26	29	331		27.6	
一日平均 (A)/(B)	49.8	48.9	72.3	50.8	53.2		――	
創 作 室	午前	188	161	176	187	2,131		177.6
	午後	177	168	165	162	2,072		172.7
学 習 室	午前	153	162	118	178	1,927		160.6
	午後	144	135	97	147	1,503		125.3
集 会 室	午前	89	100	94	75	1,218		101.5
	午後	190	139	104	165	1,877		156.4
娛 楽 室	午前	137	65	111	166	2,103		175.3
	午後	153	119	142	224	1,975		164.6
入 浴	午後	359	366	366	439	4,956		413.0
ハ ル ス ト ロ ン		229	224	251	348	3,135		261.3

3. 1. 6. 0117300 老人福祉センター事業に要する経費

1 主催事業の実施状況

(1) いきいき講座

(単位：回・人)

講 座 名	開催数	受講者	開 催 日	講 座 名	開催数	受講者	開 催 日
陶 芸	70	1,403	月 6 回 (月)	俳 句	25	395	月 2 回 (水)
華 道	44	593	月 4 回 (月)	水 彩 画	47	625	月 4 回 (水・金)
水 墨 画	24	525	月 2 回 (火)	書 道	27	319	月 2 回 (金)
七 宝 焼	24	355	月 2 回 (水)	西洋陶芸	24	131	月 2 回 (火)
大 正 琴	24	378	月 2 回 (木)	計	309	4,724	――

(2) いきいき講座発表展 (単位：人)

開催日	場 所	来場者
平29.2.17	いこいの里	168
2.18	いこいの里	182
2.19	いこいの里	200
計		550

(3) ボランティア講座 (単位：回・人)

	開催数	延受講者	開催日
詩吟(神風流)	24	144	月2回(水)
詩吟	24	145	月2回(木)
カメラ撮影	12	64	月1回(木)
絵手紙	12	223	月1回(火)
自然素材の小物作り	13	75	月1回(月)
ひと味違う折り紙	13	180	月1回(月)
百人一首	22	117	月2回(水)
ハーモニカ	23	184	月2回(木)
ストレッチ体操	22	409	月2回(木)
フラワーアレンジメント	11	51	月1回(月)
編み物	12	100	月1回(月)
茶道	11	91	月1回(金)
計	199	1,783	——

※茶道講座は、生涯学習センターゆとろぎ茶室1.2を使用した。

3. 1. 6. 0117500 高齢者の在宅支援に要する経費

1 高齢者配食サービス事業の実施状況

(単位：食、日)

項 目	平28.4	5	6	7	8	9	10	11
配食数(A)	826	789	850	759	696	712	758	710
配食日数(B)	25	23	27	25	26	24	25	24
一日平均(A)/(B)	33.0	34.3	31.5	30.4	26.8	29.7	30.3	29.6

項 目	12	平29.1	2	3	計	月平均
配食数(A)	737	638	684	784	8,943	745.3
配食日数(B)	25	23	23	26	296	24.7
一日平均(A)/(B)	29.5	27.7	29.7	30.2	30.2	——

※ 週6日(月曜日～土曜日)配食

2 高齢者ほほえみ食事会事業の実施状況【主要な施策】

開催日	開催場所	参加数
H28. 5. 18	羽村市福祉センター1階大会議室	39人
H28.11. 15	羽村市福祉センター1階大会議室	30人

保健センター係・健康推進係

1. 主要な施策の概要

1 健康増進計画「健康はむら21（第二次）」の推進

最終予算額 ー円

決 算 額 ー円

【事業内容】

計画を推進するために、健康づくり推進員の協力のもと「はむら健康の日」、「健康フェア」などにおいて、健康づくりの普及啓発を実施した。

2 がん検診受診率の向上

4. 1. 2. 0124100 がん早期発見健康診査に要する経費

最終予算額 43,479,000円

決 算 額 43,076,043円

【事業内容】

子宮頸がん・乳がんの「女性特有がん検診」と「働く世代への大腸がん検診」の対象者に無料クーポン券とがん検診手帳を配布（初回のクーポン券送付者のみ）した。乳がん検診では、平日の受診が難しい市民を対象に、受診率の向上を図るため、休日に集団検診を実施した。

また、がんの早期発見・早期治療を目的として通常のがん検診も実施した。

3 30歳・35歳健診の実施

4. 1. 3. 0124500 成人健康診査に要する経費

最終予算額 1,358,000円

決 算 額 1,354,182円

【事業内容】

30歳と35歳の健診を受ける機会のない市民に対して、若い世代からのメタボリックシンドロームや生活習慣病予防に着目した節目健診を実施した。受診率の向上を図るため、対象者へ勧奨通知の送付および休日に集団健診を実施した。

また、健診結果により、自身の健康状態を知ることができ、健康づくりに取り組むきっかけとなった。

4 予防接種事業の推進

4. 1. 4. 0124700 予防接種事業に要する経費

最終予算額 149,815,000円

決 算 額 110,878,639円

【事業内容】

流行の恐れのある疾病の発生やまん延予防を目的として、小児や高齢者の対象者となる市民に予防接種を実施した。

また、先天性風しん症候群予防を目的として、満19歳以上の妊娠を予定または希望する女性を対象に風しん抗体検査を実施し、抗体価が低い方を対象に風しん等ワクチン予防接種費用の一部を助成した。

予防接種法の改正により、B型肝炎が定期の予防接種に追加されたことから、平成28年10月から乳児への接種を開始した。

5 妊婦健康診査の充実

4. 1. 6. 0125500 母子保健指導に要する経費

最終予算額 33,472,000円

決 算 額 30,167,547円

【事業内容】

平成28年4月より、健診項目にHIV抗体検査と子宮頸がん検診を追加し、妊婦の疾病の早期発見を図り、胎児の健やかな成長を支援した。

6 災害医療救護体制の構築

4. 1. 7. 0125900 保健センターの施設維持管理に要する経費

最終予算額 349,000円

決 算 額 340,200円

【事業内容】

災害時は、医療救護活動拠点としての役割を担う保健センターに、パルーン投光機および発電機を配備した。

7 平日夜間急患センターの運営

4. 1. 8. 0126200 夜間急患センターの運営に要する経費、他

最終予算額 22,476,000円

決 算 額 21,965,790円

【事業内容】

平日（月曜日～土曜日）の夜間と休日準夜（羽村市、福生市、瑞穂町で輪番制）に、主に急な発熱などの症状が出た方について診療を行った。

8 特定健康診査・特定保健指導の実施

（特）国民健康保険事業会計

（特）8. 1. 1. 0203500 特定健康診査に要する経費、他

最終予算額 58,698,000円

決 算 額 51,332,483円

【事業内容】

メタボリックシンドローム予防や生活習慣病予防を目的として40歳以上の国民健康保険加入者を対象に特定健康診査を実施した。

また、平日の受診が難しい市民を対象として休日に集団健診を実施し、受診率の向上を図った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 1. 0123400 地域健康づくり事業に要する経費

1 健康はむら21計画事業【主要な施策】

(1) はむら健康の日

(単位：人)

実 施 日	会 場	内 容	参加者数
平28. 5. 15	保健センター	・健康づくり推進員おすすめレシピの紹介、試食「野菜たっぷり5色のチヂミ」の試食 健康レシピの配布、料理展示、料理手順掲示 ・健康はむら21コーナー 「知っていますか？健康はむら21～ちょっと実行ずっと健康～」をテーマに、こころ・栄養・運動について紹介・展示・体験 ・まちの保健室「健康チェック」 血圧、体重、体脂肪率、BMI、内臓脂肪、基礎代謝、骨格筋率、体年齢の測定と結果説明 ・骨密度測定 ・結核検診 ・健康づくりミニ講座 「ロコモティブシンドローム予防とウォーキング」 「みんなで童謡を歌いましょう」 「はむりんと一緒に体を動かそう」 ・ロコモティブシンドローム予防コーナー ・「はむすぽ」PRコーナー ・ベビータッチケア 他	延べ 2,630

(2) 健康づくり応援コーナー

実 施 日	会 場	内 容
平28. 4～	保健センター	野菜摂取について・肥満予防・がん予防に関すること・生活習慣病予防・適正飲酒等のパネル展示、リーフレットの配布など
	農産物直売所	食育等に関するパネル展示、リーフレットの配布 健康づくり推進員おすすめレシピの配布 各種健(検)診PRパネルの展示
	自然派やさい直売所 ベジ・ベジ	食育等に関するリーフレットの配布 健康料理講習会レシピの配布

(3) 健康講習会

(単位：人)

実 施 日	講 座 名	テ ー マ	講 師	参加者数
平28. 11. 24	健康セミナー	知って、実践！ よく分かる糖尿病	柳田医院 柳田 和弘 氏 他	37
平29. 2. 18	こころの健康 セミナー	働き盛り世代のこころの 健康づくり～豊かな人生 への道しるべ～	杏林大学保健学部 大瀧 純一 氏	35

2 健康づくり推進員活動

(1) 健康づくり推進員事業

(単位：人)

実 施 日	事 業 名	会 場	内 容	参加者数
平28. 4. 18	総 会 お よ び はむら健康の 準 備 日 会	福祉センター	委嘱状交付 前年度活動報告および今年度 予定 はむら健康の日実施計画説明	49
5. 6	はむら健康の日 準 備 日 会	保健センター	当日の担当確認および全体の 流れについて説明 各コーナー別打合せ	28
5. 13	健康づくり推進員 骨 密 度 測 定 会	〃	骨密度測定 「はむら健康の日」骨密度測 定コーナー打合せ	15
5. 15	はむら健康の日	〃	骨密度測定、こころ・栄養・ 運動等のコーナー運営 おすすめレシピの紹介と試食 配布など	36
6. 23	「地域・職域の健 康力を高めよう」	〃	「健康はむら21（第二次）」 の紹介 はむら健康の日実施報告 健康づくり推進員だよりの内 容検討	32
8. 25	健康フェア準備会	〃	健康フェア実施案説明 パレードでPRするスローガ ンや装飾の検討	32
9. 16	健康フェア準備会	〃	パレード横断幕等の作成 推進員だよりの内容検討	30
10. 4	健康フェア準備会	〃	当日の役割確認 パレード内容等確認 各コーナー別打合せ	34
10. 9	健 康 フ ェ ア	富士見公園	各コーナーの運営 体育祭団体パレード参加	37
11. 16	「地域・職域の健 康力を高めよう」	保健センター	西多摩保健所の保健師による 講座 「かしこい患者は聞き方上 手 もっと話そう！もっと 伝えよう」 健康フェア実施報告	27
平29. 1. 20	平成29年度はむら 健康の日準備会	〃	平成28年度はむら健康の日の 振り返りと平成29年度内容検 討	25
2. 14	〃	〃	各コーナーの検討 おすすめレシピ集の検討 推進員だよりの検討 糖尿病予防についてのワンポ イント講座	24
3. 22	〃	〃	各コーナーの検討 おすすめレシピの試食・意見 交換	30
計				399

(2) 各地区での健康づくり事業

(単位：人)

実施日	依頼団体	会場	テーマ等	参加者数
平28. 7. 25	栄町第二町内会 ふれあい部	栄町第二 防災会館	眠りの変化は長寿のあかし	20
9. 3	富士見平第一町内会 長寿会	富士見平会館	健康寿命について	21
9. 11	奈賀二町内会	天王台会館	骨粗しょう症予防について	43
11. 3	川崎西町内会	川崎会館	・コグニサイズで頭と体の ストレッチ ・インフルエンザ予防と健康づくり	30
11. 27	双葉富士見町内会	双葉町会館	・質の良い睡眠について ・体内リズムを整える食事について	24
平29. 2. 15	双葉富士見町内会	双葉町会館	・乾物を使ったヘルシーメニュー（調理実習） ・家庭の味噌汁の塩分測定	23
3. 23	栄町第二町内会 ふれあい部	栄町第二 防災会館	生活習慣病予防で健康寿命を延ばしましょう！	16
計				177

4. 1. 1. 0123500 健康フェアに要する経費

1 健康フェア【主要な施策】

(単位：人)

実施日	会場	内 容	参加者数
平28. 10. 9	富士見公園	・三師会の医師等による健康相談 ・健康チェック（血圧・脈拍測定、体脂肪測定、BMI計算・体脂肪結果説明、視力測定、眼圧測定） ・栄養コーナー（お菓子のカロリー当てゲーム、レシピ紹介・配布、栄養相談など） ・運動コーナー（スポーツ指導員による実技指導、自宅でできる簡単な体操について紹介） ・ロコモティブシンドロームコーナー（ロコモティブシンドローム予防に関する情報提供、握力測定、片足立ちテストなど） ・こころのコーナー（よい睡眠をとるための工夫に関するアンケート、リラックス法の紹介、睡眠・こころの健康チェック） ・がん検診PRコーナー（がん検診受診率向上のためのPR、がん検診の受付） ・子育て応援コーナー（養育家庭や子育てボランティアのPR） ・こどもの遊び場（ぬり絵、折り紙など） ・献血推進、薬物乱用防止啓発 ・結核検診 〔協力団体〕 羽村市医師会、羽村市歯科医師会、羽村市薬剤師会、羽村市健康づくり推進員、東京都薬物乱用防止推進羽村地区指導員、日本赤十字社東京都赤十字血液センター立川事業所、杏林大学	延べ 1,884

4. 1. 1. 0123600 献血推進事業に要する経費

1 献血実績

(単位：人)

実施日	実施場所	200ml	400ml	計
平28. 5. 12	羽村駅東口ロータリー	7	17	24
7. 13	羽 村 市 役 所	13	32	45
9. 13	小 作 駅 東 口	7	61	68
11. 22	羽 村 市 役 所	3	32	35
平29. 1. 18	五 ノ 神 会 館	10	66	76
3. 22	羽 村 市 役 所	7	35	42
計	延べ6カ所	47	243	290

4. 1. 1. 0123800 大気汚染健康障害者医療費助成事務に要する経費

1 申請書等受理件数

(単位：件)

月別 区分		平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
大気汚染 健康障害 者医療費 助成申請	新 規	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
	更 新	5	16	5	11	18	18	20	7	21	19	24	12	176
	変 更	1	8	2	2	2	3	8	1	4	3	6	8	48
	再交付	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	1	0	6

4. 1. 2. 0124100 がん早期発見健康診査に要する経費

1 がん検診事業【主要な施策】

() 内は要精密検査者 (単位：人)

月 別 区 分			平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12
胃がん検診			—	527 (11)	—	—	—	389 (7)	—	—	326 (8)
肺がん 検 診	胸部レントゲン		—	574 (5)	—	—	—	443 (3)	—	—	378 (2)
	喀 痰		—	54 (1)	—	—	—	51 (0)	—	—	37 (0)
子宮頸 がん 検診	市 検診	頸部	—	—	199(2)	159(6)	153(3)	166(2)	144(0)	89(1)	125(1)
		体部	—	—	13(2)	5(0)	6(0)	4(0)	3(0)	4(0)	2(0)
	女性特有がん		—	—	6(0)	3(0)	1(0)	1(0)	0(0)	2(0)	1(0)
乳がん 検 診	市検診		—	—	208 (33)	139 (21)	164 (15)	78 (6)	116 (16)	68 (6)	190 (22)
	女性特有がん		—	—	26 (4)	21 (2)	26 (2)	13 (1)	12 (3)	18 (6)	25 (2)
大腸が ん検診	市検診		—	—	1,060 (76)	1,183 (99)	784 (53)	1,111 (65)	1,952 (158)	—	—
	働く世代の大腸がん検診		—	—	90 (6)	74 (3)	41 (2)	99 (5)	270 (8)	—	—

月 別 区 分			平29 1	2	3	計	要精密検査者の結果					
							異常なし	がん	がん疑い	他の疾患	未把握	未受診
胃がん検診			—	168 (2)	—	1,410 (28)	14	3	0	4	4	3
肺がん 検 診	胸部レントゲン		—	172 (1)	—	1,567 (11)	6	0	2	2	0	1
	喀 痰		—	18 (0)	—	160 (1)	0	1	0	0	0	0
子宮頸 がん 検診	市 検診	頸部	53(1)	114(1)	—	1,202(17)	3	0	5	0	8	1
		体部	3(0)	9(1)	—	49(3)	1	0	0	0	2	0
	女性特有がん		2(0)	7(0)	—	23(0)	0	0	0	0	0	0
乳がん 検 診	市検診		—	—	—	963 (119)	41	6	18	7	43	4
	女性特有がん		—	—	—	141 (20)	7	0	3	0	10	0
大腸が ん検診	市検診		—	—	—	6,090 (451)	244	13	7	78	22	87
	働く世代の大腸がん検診		—	—	—	574 (24)	11	2	0	5	2	4

2 要精密検査者の受診勧奨・精密検診受診状況の把握

がん検診の結果、要精密検査となった者に対し、精密検査の受診勧奨と受診結果を把握するため、文書による回答または、保健師の電話がけを実施した。

要精密検査の未受診者の一部には、医師と相談し、経過観察となっている者も含まれる。

(単位：人)

検 診 名	文書による回答	電話による回答
胃がん	17	7
肺がん (喀痰含む)	8	4
子宮頸がん (体部がん含む)	8	2
乳がん	72	14
大腸がん	399	52

4. 1. 3. 0124200 健康教育・健康相談に要する経費

1 健康教育事業

(1) 栄養教育

(単位：回、人)

事業名	テーマ	実施回数	参加者数	
健康料理講習会	肥満予防	1	25	93
	糖尿病予防	1	25	
	骨粗しょう症予防	1	11	
	脂質異常症予防	1	15	
	高血圧予防	1	17	
計るだけダイエット教室	肥満予防	1コース全3回+ フォロー1回	25	
計るだけダイエットフォロー教室	肥満予防	1	6	
男の料理教室	脂質異常症予防	1	11	20
	高血圧予防	1	9	
子育て中の母親向けの料理教室	Mama'sキッチン	1	12	
子育て中の母親向け計るだけダイエット教室	子育てママのからだスッキリ教室	1	11	
計		14	167	

(2) 地域団体・関係機関依頼による健康教育

(単位：人)

実施日	依頼団体	テーマ	参加者数
平28. 9. 11	本町第一ふれあいの会	おいしく食べて、健康はむらさんになろう！	20
11. 20	本町第一ふれあいの会	食べ方ひと工夫で、健康はむらさんになろう！	14
11. 22	間坂第一長寿会	「あなたも健康はむらさんになろう」 ～健康寿命を延ばしましょう～	39
平29. 2. 14	はないちもんめ かやの実保育園 育児サークル	生活リズムの整え方、イヤイヤ期への対応、卒乳について	6
計			79

(3) 保健と運動を組み合わせた健康づくり講座等

(単位：人)

実 施 日	開催場所	テーマ・内容	参加者数
平28. 10. 14	スポーツ センター	「美BODY計画」 体重コントロールのための食事	14
11. 11	スポーツ センター	「美BODY計画」 グループワークと講座	10
12. 2	スポーツ センター	「美BODY計画」 リバウンド防止と健康づくり講座 食生活チェック	11
計			35

(4) 子育て支援事業（おしゃべり場）での実施

(単位：人)

実 施 日	開催場所	内 容	参加者数
平28. 6. 23	中央児童館	保健センター事業P R ・ 健診P R	5
9. 20			9
6. 28	東児童館		3
9. 13			10
6. 10	西児童館		12
9. 23			12
12. 8	中央児童館	ママの体重管理 「元気に冬を乗り切るために… 目指そう！親子で免疫力アップ」	8
12. 16	東児童館		13
12. 20	西児童館		10
計			82

(5) 児童館事業（キラキラひろば）での実施

(単位：人)

実 施 日	開催場所	テーマ・内容	参加者数
平28. 10. 18	中央児童館	食育講座 「風邪予防と体調が悪い時の食事、飲料の砂糖量について」	20
10. 21	西児童館		14
11. 16	東児童館		33
計			67

2 健康相談

(1) 定例相談

(単位：回、件)

事 業 名	実施回数	相 談 件 数
健康なんでも相談	24	49

(2) 定例外相談

(単位：回、件)

場 所	実施回数	相 談 件 数
胃がん・呼吸器検診会場	15	290
確 定 申 告 会 場	5	28

(3) 保健師・管理栄養士による随時健康相談・フォロー相談

(単位：件)

保健相談(延べ1,576)					栄養相談(延べ2,281)			計
来 所	電 話	訪 問	関係機関連絡	その他	来 所	電 話	訪 問	
177	693	244	456	6	1,646	635	0	3,857

(4) 精神保健福祉相談

(単位：件)

社会復帰相談(延べ22)					一般相談(延べ504)					計
来 所	電 話	訪 問	関係機関連絡	その他	来 所	電 話	訪 問	関係機関連絡	その他	
4	3	3	12	0	76	205	41	181	1	526

4. 1. 3. 0124300 生活習慣改善事業に要する経費

1 骨粗しょう症予防検診事業

(単位：人)

年齢別判定結果	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳
A (異常なし)	3	5	7	13	20	22	23
B (要 指 導)	0	0	0	0	1	2	4
C (要 精 検)	0	0	0	0	0	0	1
計	3	5	7	13	21	24	28

年齢別判定結果	55～59歳	60～64歳	計
A (異常なし)	14	10	117
B (要 指 導)	9	14	30
C (要 精 検)	6	20	27
計	29	44	174

2 骨粗しょう症予防検診後のフォロー事業（骨太教室）

（単位：人）

実施日	内 容	参加者数
平28. 7. 28	栄養コース テーマ：「骨のアンチエイジングメニュー」 内 容：・骨粗しょう症予防についての健康と栄養の講義 ・調理実習	11
平28. 8. 4	運動コース テーマ：「骨トレで丈夫な骨づくり」 内 容：・健康長寿のための骨粗しょう症対策について ・骨と筋肉を維持する生活習慣と運動について	24
計		35

栄養コースは健康料理講習会（骨粗しょう症予防）の再掲

4. 1. 3. 0124500 成人健康診査に要する経費

1 健康診査の受診状況

（単位：人）

区 分 \ 月 別	平28 6	7	8	9	10	計
無 保 険 者 健 康 診 査	23	34	18	14	42	131
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	59	58	38	63	155	373

2 30歳・35歳健康診査の受診状況 【主要な施策】

（単位：人）

区 分 \ 月 別	平28 6	7	8	9	10	10 集団健診	計
30歳	0	2	5	5	31	3	46
35歳	2	5	9	7	40	10	73
合 計	2	7	14	12	71	13	119

4. 1. 3. 0124600 ヘルスアップ健診（いきいきしあわせ健診）事業に要する経費

1 ヘルスアップ健康診査の受診状況

（単位：人）

区 分 \ 月 別	平28 6	7	8	9	10	計
ヘルスアップ健康診査	1,415	1,659	1,126	1,565	3,278	9,043

4. 1. 1. 0123300 保健衛生事務に要する経費

1 専用水道事務等委託

地域主権推進一括法により、市へ権限移譲された専用水道、簡易専用水道、飲用井戸等の衛生確保に係る事務を東京都に委託し実施した。

立入り検査件数

（単位：件）

種 別	実績件数
専用水道	2
簡易専用水道	0
特定小規模貯水槽水道等	5
特定外小規模貯水槽水道等以外	0
飲用に供する井戸等	0

4. 1. 4. 0124700 予防接種事業に要する経費

1 予防接種実施状況【主要な施策】

(1) 定期予防接種

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
四 種 混 合 (百日咳・破傷風・ジフテリア・ポリオ)	155	150	160	143	107	130	127	134	120	122	127	159	1,634
二 種 混 合 (破傷風・ジフテリア)	72	24	44	24	26	18	36	9	11	9	14	40	327
日 本 脳 炎	180	147	181	125	139	154	129	116	98	86	111	199	1,665
B C G	27	29	33	37	43	30	19	29	43	40	31	33	394
急性灰白髄炎 (ポリオ)	8	9	5	6	2	2	3	1	4	0	6	1	47
風 し ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻 し ん (はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻 し ん 風 し ん 混 合	89	70	85	48	55	84	48	35	48	49	70	127	808
ヒ ブ (H i b)	145	135	142	135	109	131	143	124	121	134	142	151	1,612
子 宮 頸 が ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 用 肺 炎 球 菌	142	132	140	138	111	132	138	126	127	129	142	149	1,606
水 痘	67	50	65	50	46	55	60	48	46	54	43	88	672
高齢者インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	460	3,351	1,000	44	—	—	4,855
高 齢 者 肺 炎 球 菌	164	106	95	59	36	56	118	92	66	37	60	188	1,077
B 型 肝 炎	—	—	—	—	—	—	116	152	82	75	78	137	640

2 予防接種費用の公費負担【主要な施策】

(単位：人)

月 別 区 分	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
先天性風しん症候群対策 風しん等予防接種	1	2	2	2	1	3	5	3	4	2	0	4	29
風しん抗体検査	0	1(1)	1(0)	0	1(0)	7(3)	1(0)	4(1)	1(0)	1(0)	1(1)	3(1)	21(7)

() 内は要予防接種者

4. 1. 4. 0124800 結核の予防に要する経費

1 胸部エックス線撮影受診者

(単位：人)

月 別 区 分	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
受 診 者	—	135(0)	—	—	—	—	57(0)	—	—	—	—	—	192(0)

() 内は要精密検査者

4. 1. 4. 0124900 休日・休日準夜診療に要する経費

1 実施状況

(1) 休日診療実施状況 (診療時間：午前9時～午後5時)

(単位：人)

月 別 実施日数 区 分		平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
		日 5	日 8	日 4	日 6	日 5	日 6	日 6	日 6	日 8	日 8	日 5	日 5	日 72
市 内	0 歳 ～ 1 4 歳	77	68	34	92	44	96	70	65	158	120	111	61	996
	1 5 歳 以 上	92	124	45	80	51	67	87	106	265	326	147	83	1,473
市 内 計		169	192	79	172	95	163	157	171	423	446	258	144	2,469
市 外		13	34	12	16	17	31	13	21	59	64	25	24	329
合 計		182	226	91	188	112	194	170	192	482	510	283	168	2,798

(2) 休日準夜診療実施状況 (診療時間：午後5時～午後10時)

(単位：人)

月 別 実施日数 区 分		平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
		日 1	日 3	日 1	日 2	日 1	日 1	日 2	日 1	日 1	日 3	日 1	日 1	日 18
市 内	0 歳 ～ 14 歳	2	7	2	4	3	0	2	0	2	11	7	0	40
	15 歳 以 上	2	3	0	1	5	1	4	1	6	25	7	2	57
市 内 計		4	10	2	5	8	1	6	1	8	36	14	2	97
市 外		1	8	0	7	0	0	4	3	2	16	4	1	46
合 計		5	18	2	12	8	1	10	4	10	52	18	3	143

4. 1. 5. 0125100 歯科基本健康診査に要する経費

1 歯科健康診査

(1) 成人歯科健康診査（実施日 平28. 6. 1～7. 31/9. 1～10. 31）（単位：人）

受 診 者	6月	7月	9月	10月	計
	451	451	474	556	1, 932

（対象：40歳以上 H28. 6. 1 現在人口 33, 119人）

ア 健診結果および指示（単位：人）

要 治 療	要 定 期 健 診	他医療機関紹介	歯周病予防指導	そ の 他
1, 144	648	5	24	111

イ 成人歯科健診総合判定結果（複数判定）（単位：人）

大 変 良 い	歯ブラシ指導	虫 歯 有	歯周病初期	歯周病中期	歯周病重症
255	64	378	698	450	214

歯のないところを要治療	咬合問題あり	要 義 歯 調 整	入れ歯汚れ有	そ の 他
64	6	63	5	80

(2) 妊婦歯科健康診査（単位：人）

月別 区分	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
受 診 者	3	7	13	12	10	10	11	8	13	7	2	5	101

ア 健診結果および指示（単位：人）

要 治 療	要 定 期 健 診	他医療機関紹介	歯周病予防指導	そ の 他
72	19	0	4	6

イ 妊婦歯科健診総合判定結果（複数判定）（単位：人）

大 変 良 い	歯ブラシ指導	虫 歯 有	歯周病初期	歯周病中期	歯周病重症
23	8	43	39	18	2

歯のないところを要治療	咬合問題あり	要 義 歯 調 整	入れ歯汚れ有	そ の 他
2	1	0	0	2

4. 1. 5. 0125200 乳幼児歯科健診に要する経費

1 乳幼児歯科健診実施状況

(単位：人)

月別 区分	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 歳 6 か 月 児	28	30	38	28	34	30	23	34	32
2 歳 児	35	12	31	18	14	24	16	16	20
3 歳 児	37	35	39	33	31	30	37	38	38

月別 区分	平29 1	2	3	計
1 歳 6 か 月 児	22	33	40	372
2 歳 児	11	22	14	233
3 歳 児	27	37	34	416

4. 1. 5. 0125300 フッ素イオン導入に要する経費

1 フッ素イオン導入者状況

(単位：人)

月 別 区 分	第 1 回	第 2 回	計
	平28. 9	平29. 3	
導 入 者	557	575	1, 132

各回計6日間実施

4. 1. 5. 0125400 休日歯科診療に要する経費

1 休日歯科診療実施状況 (診療時間：午前9時～午後5時)

(単位：人)

月 別 実施日数 区 分		平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
		日 5	日 8	日 4	日 6	日 5	日 6	日 6	日 6	日 8	日 8	日 5	日 5	日 72
市 内	0 歳 ～ 14 歳	1	5	2	5	1	3	5	1	1	4	1	0	29
	15 歳 以 上	15	20	6	15	12	12	10	12	29	30	7	12	180
市 内 計		16	25	8	20	13	15	15	13	30	34	8	12	209
市 外		1	8	7	2	1	3	1	8	7	21	2	1	62
合 計		17	33	15	22	14	18	16	21	37	55	10	13	271

4. 1. 6. 0125500 母子保健指導に要する経費

1 母子保健事業実施状況【主要な施策】

(単位：人)

月 別 区 分		平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
離乳食講習会(前期)		26	20	35	28	24	11	—	52	18	32	26	22	294
離乳食講習会(中・後期)		—	—	24	—	20	—	30	—	—	28	—	28	130
プレママサロン(母親学級)		—	25	—	25	—	27	—	36	—	26	—	13	152
ハロー赤ちゃんクラス(両親学級)		31	—	—	42	—	—	31	—	—	41	—	—	145
育 児 相 談		36	47	41	38	35	39	58	45	48	54	52	59	552
妊 娠 届 出 者		42	32	31	36	50	22	25	42	27	39	34	25	405
す く す く 教 室		—	5	5	5	6	8	—	5	6	7	7	8	62
新 生 児 訪 問 指 導		23	25	26	16	26	23	21	23	20	19	20	22	264
妊 婦 健 康 診 査		403	392	382	386	400	356	422	368	363	395	365	352	4,584
妊婦健康診査(超音波)		31	33	30	25	33	31	21	34	36	36	22	28	360
妊婦健康診査(子宮頸がん)		0	0	12	26	23	21	40	35	24	24	28	24	257
里帰り出産等妊婦健康診査		3	4	4	3	6	4	5	4	3	5	1	4	46
特 定 不 妊 治 療		2	2	3	2	3	0	2	0	2	1	0	3	20

里帰り出産等妊婦健康診査は償還払いによる助成金申請人数

2 未熟児養育医療実施状況 (単位：人)

区 分	計
新 規 申 請	2
給 付	4

4. 1. 6. 0125600 乳幼児健康診査に要する経費

1 乳幼児健診実施状況

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
乳児健康診査(3～4か月児)	35	36	45	25	35	30	30	42	30	30	38	32	408
乳児健康診査(6・9か月児)	60	38	69	45	61	53	54	64	56	66	64	53	683
乳幼児経過観察健康診査	12	16	8	14	12	11	17	16	15	19	14	16	170
乳 幼 児 発 達 健 康 診 査	7	7	6	6	7	7	7	7	7	6	7	7	81
乳 幼 児 精 密 健 康 診 査	4	3	3	1	5	2	1	4	1	3	5	5	37
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	28	30	38	28	34	30	23	34	32	22	33	40	372
3 歳 児 健 康 診 査	38	35	39	33	31	30	38	38	38	27	40	34	421
3歳児経過観察健康診査(心理)	4	6	5	3	4	6	5	5	5	4	5	4	56

4. 1. 7. 0125800 保健センターの運営に要する経費

1 ブックスタート事業

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
絵 本 配 布	35	36	45	25	35	30	30	42	30	30	38	32	408
読 み 聞 か せ 指 導	13	17	8	12	21	11	9	13	17	11	12	18	162

絵本の配布は乳児健康診査(3～4か月児)時、読み聞かせ指導はB C G予防接種時に実施

4. 1. 7. 0125900 保健センターの施設維持管理に要する経費

1 災害医療に関する配備品【主要な施策】

品 名	数 量
バルーン投光機	1台
カセットガス発電機	1台

4. 1. 8. 0126200 夜間急患センターの運営に要する経費

1 診療実施状況（診療時間：午後7時～午後10時30分）【主要な施策】

（単位：人）

月 別 診療日数 区 分		平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
		25日	23日	26日	25日	26日	24日	25日	24日	23日	23日	23日	26日	293日
市 内		37	30	28	29	38	18	44	36	59	67	61	32	479
市 外		5	6	2	5	6	8	5	6	10	13	20	10	96
計		42	36	30	34	44	26	49	42	69	80	81	42	575
年 齢 別	0 ～ 2 歳	2	6	3	4	4	1	3	1	2	1	4	2	33
	3 ～ 5 歳	4	4	3	4	8	7	4	6	7	5	7	2	61
	6 ～ 14 歳	10	6	10	6	10	1	10	8	11	14	17	10	113
	15 歳 以 上	26	20	14	20	22	17	32	27	49	60	53	28	368
科 目 別	小 児 科	16	14	16	15	22	9	19	17	22	21	28	15	214
	内 科	26	22	14	19	22	17	30	24	47	59	53	27	360
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(特) 国民健康保険事業会計

(特) 8. 1. 1. 0203500 特定健康診査に要する経費

1 特定健康診査【主要な施策】

平成28年6月1日から10月31日まで5カ月間、国民健康保険に加入している40歳から74歳の方を対象に、市内の医療機関で実施した。

対象者には、5月中旬に特定健康診査受診券を送付し、広報はむらに受診勧奨記事を掲載した。

また、9月に未受診の方を対象として、はがきによる受診勧奨を行い、さらに未受診者のうち昨年度受診結果が特定保健指導の対象等の方に電話による直接の受診の再勧奨を行った。

区 分	対象者数	受診者数	受診率
計画目標値	12,301人	6,888人	56.0 %
実施状況	11,293人	5,338人	47.3 %

(特) 8. 1. 1. 0203600 特定保健指導に要する経費

1 特定保健指導【主要な施策】

特定健康診査の結果でメタボリックシンドローム該当者・予備群である方を選定し、特定保健指導を実施した。積極的支援コースおよび動機付け支援コースを各3コースずつ実施した。

区 分	対象者数	実施者数	実施率
計画目標値	909人	454人	50.0 %
実施状況	370人	57人	15.4 %

実施状況の実施者数は、初回面接修了者

2 実施内容【主要な施策】

(1) 積極的支援（初回面接11人実施）

支援項目	支援内容の詳細
初回面接	対象者の生活習慣に関する行動変容を促すため、個別の面接を管理栄養士および運動指導士が実施。対象者の生活実態にあった目標を設定し行動計画の立案をする。
電話支援A (1回目)	初回面接後、取り組んでいる実践と結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い、行動計画の修正等、必要な支援を電話で行う。
電話支援B (1回目)	行動計画の実施状況の確認と、確立された生活習慣改善のための行動維持につながる賞賛や励ましを電話で行う。
中間面接	初回面接後、約3カ月目の時期に、取り組んでいる実践の結果について管理栄養士および運動指導士が評価、再アセスメントを行い行動計画の設定に関する支援を個別面接で行う。
電話支援A (2回目)	中間面接後、取り組んでいる実践と結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い行動計画の修正等、必要な支援を電話で行う。
電話支援B (2回目)	行動計画の実施状況の確認と、確立された生活習慣改善のための行動維持につながる賞賛や励ましを電話で行う。
最終評価 (電話)	初回面接より6カ月後に行動変容や目標到達の達成度を電話で確認し評価する。

(2) 動機付け支援（初回面接46人実施）

支援項目	支援内容の詳細
初回面接	対象者の生活習慣に関する行動変容を促すため、個別の面接を管理栄養士および運動指導士が実施。対象者の生活実態にあった目標を設定し行動計画の立案をする。
最終評価 (電話)	初回面接より6カ月後に行動変容や目標到達の達成度を電話で確認し評価する。

(特) 後期高齢者医療会計

(特) 4. 1. 1. 0900600 健康診査に要する経費

1 健康診査の実施

平成28年6月1日から10月31日まで5カ月間、後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、市内の医療機関で実施した。

対象者には、5月中旬に健康診査受診券を送付し、広報はむらに受診勧奨記事を掲載し、受診率の向上を図った。

対象者数5,648人のうち3,327人が受診し、受診率は58.9%であった。

子ども家庭部・福祉事務所

子 育 て 支 援 課

児 童 青 少 年 課

支 援 係

1. 主要な施策の概要

1 児童手当等の支給

3. 2. 3. 0119400 児童手当等の支給に要する経費

最終予算額 901,800,000円

決 算 額 890,975,000円

【事業内容】

中学生修了前の児童を養育している市内在住の方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例6月、10月、2月、随時）を行った。

2 児童育成手当の支給

3. 2. 3. 0119500 児童育成手当の支給に要する経費

最終予算額 177,360,000円

決 算 額 174,731,500円

【事業内容】

母子家庭または父子家庭およびそれに類する世帯で、必要な要件を満たす18歳に達した日の属する年度の末日以前の児童を養育している父母または、父母以外で児童を養育している方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例6月、10月、2月、随時）を行った。

3 児童扶養手当の支給

3. 2. 3. 0119700 児童扶養手当の支給に要する経費

最終予算額 224,804,000円

決 算 額 223,957,030円

【事業内容】

母子家庭または父子家庭およびそれに類する世帯で、必要な要件を満たす18歳に達した日の属する年度の末日以前（身体障害者手帳1級～3級、愛の手帳1度～3度の障害がある場合は20歳未満）の児童を養育している父母または父母以外で児童を養育している方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例4月、8月、12月、随時）を行った。

4 ウェルカムベビークーポン券発行事業

3. 2. 3. 0151460 ウェルカムベビークーポン券発行事業に要する経費

最終予算額 8,500,000円

決 算 額 6,598,277円

【事業内容】

子育て世帯の経済的負担の軽減及び市内商業の活性化を図ることを目的として、平成27年度中に妊娠届出書を提出し、かつ、申請日現在、羽村市に住民登録している方を対象に、市が指定する市内取扱店舗で使用できる2万円相当のクーポン券を交付した。

5 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

3. 2. 4. 0120200 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業に要する経費

最終予算額 3,003,000円

決 算 額 719,040円

【事業内容】

ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実施要綱及び要領に基づき、ひとり親家庭にホームヘルパーを派遣し、ひとり親家庭の福祉の増進を図った。

6 母子家庭及び父子家庭自立支援事業

3. 2. 4. 0120300 ひとり親家庭の援護に要する経費

最終予算額 4,170,000円

決 算 額 3,562,580円

(1) 高等職業訓練促進給付金等事業

【事業内容】

母子家庭の母又は父子家庭の父の就労の際に有利となり、かつ生活の安定に繋がる資格の取得を支援するため、養成機関で修業する期間については高等職業訓練促進給付金を、養成機関修業修了後には高等職業訓練修了支援給付金を支給し、母子家庭又は父子家庭の自立の促進を図った。

(2) 自立支援教育訓練給付金事業

【事業内容】

母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取組を支援するため、教育訓練に関する講座を受講した場合、修了後に自立支援教育訓練給付金を支給し、母子家庭及び父子家庭の自立の促進を図った。

(3) 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

【事業内容】

高等学校を卒業していないひとり親家庭の親及びひとり親家庭の児童が、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指すための講座を受講した場合、修了後に受講修了時給付金を、高卒認定試験に合格した場合に合格時給付金を支給し、ひとり親家庭の自立や生活の安定、ひとり親家庭の親及びひとり親家庭の児童の学び直しの支援を図った。

(4) 母子・父子自立支援プログラム策定事業

【事業内容】

自立支援プログラム策定員が、児童扶養手当受給者の個々の状況、ニーズ等に応じた自立支援プログラムを策定し、ハローワーク等の関係機関と連携を図ることにより、ひとり親家庭の就業を支援した。

7 ひとり親家庭等医療費助成事業

3. 2. 5. 0120500 医療助成に要する経費

最終予算額 29,264,000円

決 算 額 29,261,093円

【事業内容】

ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

8 乳幼児医療費助成事業

3. 2. 6. 0120700 医療助成に要する経費

最終予算額 91,619,000円

決 算 額 87,449,151円

【事業内容】

乳幼児の医療費助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

なお、平成18年度から市独自に所得制限を撤廃し、就学前の乳幼児をもつすべての家庭を対象としている。

9 義務教育就学児医療費助成事業

3. 2. 7. 0120900 医療助成に要する経費

最終予算額 109,639,000円

決 算 額 109,605,501円

【事業内容】

義務教育就学児の医療費助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

当初から市独自に所得制限を撤廃し、就学期の児童をもつすべての家庭を対象としている。

10 自立支援医療（育成医療）助成事業

3. 2. 8. 0121100 医療助成に要する経費

最終予算額 949,000円

決 算 額 345,774円

【事業内容】

18歳未満の身体に障害のある児童に対し、指定育成医療機関において、早い時期に治療を受け将来生活していくために必要な能力を持たせるための医療について給付を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 3. 0119400 児童手当等の支給に要する経費

1 児童手当【主要な施策】（単位：人、円）

区 分	月 額	延 児 童 数	支 出 額
3 歳 未 満 被 用 者	15,000	10,191	152,865,000
3 歳 未 満 非 被 用 者	15,000	2,633	39,495,000
3歳以上小学校修了前 被用者	10,000	33,424	334,240,000
	15,000	4,258	63,870,000
3歳以上小学校修了前 非被用者	10,000	8,823	88,230,000
	15,000	1,451	21,765,000
中 学 生	10,000	16,075	160,750,000
特 例 給 付	5,000	5,952	29,760,000
計		82,807	890,975,000

2 特別児童扶養手当（国制度）

受 給 者 数	87人
---------	-----

3. 2. 3. 0119500 児童育成手当の支給に要する経費

1 児童育成手当【主要な施策】（単位：人、円）

区 分	月 額	延 児 童 数	支 出 額
育 成 手 当	13,500	11,302	152,577,000
障 害 手 当 (都 施 行 分)	15,500	729	11,299,500
障 害 手 当 (市 施 行 分)	12,500	782	9,775,000
	13,500	80	1,080,000
計		12,893	174,731,500

3. 2. 3. 0119600 心身障害児童施設通園費助成に要する経費

1 心身障害児童施設通園費助成

施 設 数	月 額	延 人 数	支 出 額
0カ所	実 費	0人	0円

3. 2. 3. 0119700 児童扶養手当の支給に要する経費

1 児童扶養手当【主要な施策】（単位：人、円）

区 分	延 児 童 数	支 出 額
第 1 子	5,871	207,659,510
第 2 子	2,189	14,002,320
第3子以降	586	2,295,200
計	8,646	223,957,030

3. 2. 3. 0151460 ウェルカムベビークーポン券発行事業に要する経費

1 ウェルカムベビークーポン券発行事業【主要な施策】

交付期間 平成28年7月1日～11月30日 使用期間 平成28年7月1日～12月31日

申 請 件 数	交 付 金 額	利 用 金 額	利 用 率
305件	6,100,000円	5,970,000円	97.9%

3. 2. 4. 0120000 母子生活支援施設入所等に要する経費

1 母子生活支援施設入所事業

区分	施 設 数	世 帯 数	対 象 者 数	延べ月数	入 所 費
民間	3カ所	4世帯	9人	41月	16,146,835円
公立	0カ所	0世帯	0人	0月	0円
計	3カ所	4世帯	9人	41月	16,146,835円

3. 2. 4. 0120100 入院助産施設入所等に要する経費

1 入院助産施設入所事業

区分	施 設 数	対象者数	分娩児数	入 所 費
民間	0カ所	0人	0人	0円
公立	1カ所	2人	2人	966,660円
計	1カ所	2人	2人	966,660円

3. 2. 4. 0120200 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業に要する経費

1 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業【主要な施策】

利用世帯数	延利用回数	事 業 費
3世帯	110回	719,040円

3. 2. 4. 0120300 ひとり親家庭の援護に要する経費

1 ひとり親家庭休養ホーム事業

市内に住所を有するひとり親家庭の休養とレクリエーションを目的に、市が保有する羽村市自然休暇村の宿泊費の一部を助成した。

利 用 期 間	利用世帯数（利用者数）	事 業 費
平成28年4月1日から平成29年3月31日	4世帯（10人）	21,400円

2 母子及び父子・女性福祉資金貸付事業

(1) 母子及び父子福祉資金貸付状況（新規・継続分）（単位：件、円）

新 規 分			継 続 分		
資 金 の 種 類	件 数	貸 付 額	資 金 の 種 類	件 数	貸 付 額
技能習得資金	0	0	技能習得資金	0	0
修 業 資 金	0	0	修 業 資 金	0	0
医療介護資金	0	0	医療介護資金	0	0
生 活 資 金	1	420,000	生 活 資 金	0	0
修 学 資 金	4	2,346,000	修 学 資 金	17	11,241,000
就学支度資金	2	460,000	計	17	11,241,000
事業開始資金	0	0	※制度改正によりH26.10から父子貸付開始		
事業継続資金	0	0			
就職支度資金	0	0			
住 宅 資 金	0	0			
転 宅 資 金	0	0			
結 婚 資 金	0	0			
計	7	3,226,000			

(2) 女性福祉資金貸付状況（新規・継続分）（単位：件、円）

新 規 分			継 続 分		
資 金 の 種 類	件 数	貸 付 額	資 金 の 種 類	件 数	貸 付 額
技能習得資金	0	0	技能習得資金	0	0
医療介護資金	0	0	医療介護資金	0	0
生 活 資 金	0	0	生 活 資 金	0	0
修 学 資 金	0	0	修 学 資 金	0	0
就学支度資金	0	0	計	0	0
事業開始資金	0	0			
事業継続資金	0	0			
就職支度資金	0	0			
住 宅 資 金	0	0			
転 宅 資 金	0	0			
結 婚 資 金	0	0			
計	0	0			

3 母子家庭及び父子家庭に関する相談及び婦人相談

(1) 総合相談（単位：件）

内 容 / 月	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
電 話 相 談	57	124	65	116	182	177	161	201	171	85	136	188	1,663
面 接 相 談	95	113	156	213	191	167	148	159	187	153	146	213	1,941
合 計	152	237	221	329	373	344	309	360	358	238	282	401	3,604

(2) 相談内容のうち()内実件数（単位：件、%）

件数・率／内容	生活一般	児童関係	経済的支援	その他	計
件 数	1,341 (859)	213 (152)	1,985 (1,108)	65 (19)	3,604 (2,138)
相 談 比 率	37.2 (40.2)	5.9 (7.1)	55.1 (51.8)	1.8 (0.9)	100 (100)

(3) 一時保護 0件 DV保護 0件 居所なし 1件 親からの虐待 1件

4 母子家庭及び父子家庭自立支援事業【主要な施策】

(1) 母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業

区 分	支給人数	延支給月数	支 給 額
高等職業訓練促進給付金	4人	39カ月	3,457,500円
高等職業訓練修了支援給付金	1人		50,000円
自立支援教育訓練給付金	1人		55,080円
高卒認定試験受講終了時給付金	0人		0円
高卒認定試験合格時給付金	0人		0円

(2) 母子・父子自立支援プログラム策定事業

事 業 名	策 定 人 数
母子・父子自立支援プログラム策定	11 人

3. 2. 5. 0120500 医療助成に要する経費

1 ひとり親家庭等医療費助成事業【主要な施策】

受給者数	区 分	世 帯 数	対 象 者 数	助 成 件 数	助 成 額
	母 子 世 帯	548世帯	1,209 人	12,703件	29,261,093円
	父 子 世 帯	36世帯	67 人		
	養 育 者 世 帯	4世帯	9 人		
	計	588世帯	1,285 人		

3. 2. 6. 0120700 医療助成に要する経費

1 乳幼児医療費助成事業【主要な施策】

延対象児童数	延助成件数	助 成 額
2,968人	56,263件	87,449,151円

3. 2. 7. 0120900 医療助成に要する経費

1 義務教育就学児医療費助成事業【主要な施策】

延対象児童数	延助成件数	助 成 額
4,427人	58,012件	109,605,501円

3. 2. 8. 0121100 医療費助成に要する経費

1 自立支援医療（育成医療）助成事業【主要な施策】

延申請者数	延助成件数	助 成 額
4人	5件	345,774円

子ども家庭支援センター係

1. 主な施策の概要

1 子ども家庭支援センター事業

3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費

最終予算額 3,224,000円

決 算 額 2,642,517円

【事業内容】

先駆型子ども家庭支援センターとして、虐待の通報時の初期対応や支援など、関係機関と連携を図りながら迅速に対応するとともに、不登校や非行等の課題を持つ家庭について、小中学校や教育相談室と連携を図りながら支援を行った。

また、要保護児童対策地域協議会の構成機関とのネットワークの構築に努めた。

子育てボランティア育成も実施し、「おしゃべり場」や児童館事業、保健センター事業、講座等における保育サポートを行った。

2 羽村市要保護児童対策地域協議会の開催

3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費（再掲）

最終予算額 38,000円

決 算 額 35,000円

【事業内容】

児童福祉法改正についての研修を行い、子育て支援に関する国の動向や市町村の責務について理解を促した。要保護児童等の支援において、関係機関の役割の明確化や支援の方向性の確認を目的に関係者の参加を求め、個別ケース検討会議を適宜実施した。

また、児童虐待防止をテーマにした講演会を開催したほか、11月の児童虐待防止推進月間において関係機関にポスターやチラシを配布し周知を図った。

3 地域子育て支援センター事業

3. 2. 2. 0151110 地域子育て支援拠点事業に要する経費

最終予算額 16,936,000円

決 算 額 16,882,578円

【事業内容】

市内3館の児童館では子育て相談を実施し、乳幼児の子どもを持つ保護者の相談に対応し、子育て不安の軽減に努めた。

また、市内の私立保育園が実施している地域子育て支援センター（2カ所）の事業運営に対して補助金を交付した。各支援センターでは、子ども家庭支援センターと連携を図りながら、親子の交流の場の提供や子育て相談・子育てサークル等の実施、子育て関連情報の発信や子育て講座の開催等を行い、地域の子育てを支援する事業を実施した。

4 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）

3. 2. 2. 0151120 乳児家庭全戸訪問事業に要する経費

最終予算額 1,925,000円

決 算 額 1,569,211円

【事業内容】

主に生後4ヶ月未満の乳児家庭を対象に電気自動車を活用し家庭訪問を行い、体重測定や育児相談に応じ保護者の不安の軽減に努めるとともに、妊娠・出産・子育てに関するサービスをまとめた子育て応援ガイドブック等を配布し、子育て支援に関する情報提供を行った。

また、支援が必要な家庭については、養育支援訪問事業や適切なサービスに繋げ、継続的に支援を行った。

5 養育支援訪問事業

3. 2. 2. 0151130 養育支援訪問事業に要する経費

最終予算額 253,000円

決 算 額 167,700円

【事業内容】

児童の養育に支援が必要な家庭に対し、相談員や専門資格を持った職員が訪問し、養育に関する指導助言を行ったり、ヘルパーを派遣し育児家事援助を行うことにより、育児負担の軽減と養育環境の整備を図った。

6 乳幼児ショートステイ事業

3. 2. 2. 0151140 子育て短期支援事業に要する経費

最終予算額 1,726,000円

決 算 額 1,696,670円

【事業内容】

保護者が病気、事故、冠婚葬祭、出張などの理由で保育ができない場合に、乳幼児を一時的に保育する事業を実施した。

また、利用者負担額について、生活保護世帯等に対する減額措置の規定を設け、経済困窮を抱えた養育困難家庭に対するサービスの充実を図った。

7 ファミリー・サポート・センター事業

3. 2. 2. 0151150 ファミリー・サポート・センター事業に要する経費

最終予算額 2,420,000円

決 算 額 2,392,732円

【事業内容】

仕事と育児の両立のための環境を整備することを目的とし、育児の援助を行いたい者及び育児の援助を受けたい者を会員として組織する相互援助活動を主とした事業を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費

1 子ども家庭支援センター事業【主要な施策】

(1) 総合相談

(単位：件)

実施月 相談方法	平28 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29 1	2	3	計
電話相談	277	383	423	439	458	437	248	202	305	375	154	296	3,997
面接相談	92	147	113	113	151	160	121	91	118	107	61	135	1,409
メール、訪問等	63	165	177	129	168	116	53	106	149	173	41	156	1,496
計	432	695	713	681	777	713	422	399	572	655	256	587	6,902

(2) 相談内容、うち()内新規相談再掲

(単位：件、%)

件数・率／内容	養護相談	保健相談	障害相談	非行相談	育成相談	その他	計
件数	5,636 (143)	285 (1)	384 (7)	30 (4)	537 (51)	30 (1)	6,902 (207)
相談比率	81.7 (69.1)	4.1 (0.5)	5.6 (3.4)	0.4 (1.9)	7.8 (24.6)	0.4 (0.5)	100 (100)

※ 虐待相談 養護相談のうち 2,062 (82)件 比率 36.6%

※ 臨床心理士による発達相談(ちょこっと相談)

児童館3館で21回実施、相談件数19件(育成相談内数)

2 要保護児童対策地域協議会の開催【主要な施策】

(1) 開催回数

代表者会議 1回

実務者会議 3回

個別ケース検討会議 25回

(2) 講演会

『子どもの虐待～地域で支える子どもの笑顔～』

参加者 70人

(3) 羽村市要保護児童対策地域協議会の構成機関

行政機関	児童福祉機関	羽村市子ども家庭部、羽村市福祉健康部 羽村市立保育園、東京都立川児童相談所
	保健医療機関	東京都西多摩保健所
	教育機関	羽村市教育委員会、羽村市立小学校 羽村市立中学校、東京都立羽村特別支援学校
	警察・司法機関	警視庁福生警察署
法人	児童福祉関係	市内私立保育園・認証保育所・認定こども園 東京恵明学園、羽村市社会福祉協議会
	保健医療関係	羽村市医師会、羽村市歯科医師会
	教育関係	市内私立幼稚園
その他	その他市長が必要と認める行政機関もしくは法人	
児童福祉に関連する職務に従事する者		民生委員・児童委員、弁護士、人権擁護委員 医師、歯科医師、里親、家庭的保育者
その他		その他市長が必要と認める者

3 子育て講座の開催

(1) ノーバディーズパーフェクト～完璧な親なんていない

子育て中の親同士が、相互に語り合い、学び合うことで育児不安の軽減が図れるよう親支援プログラムを開催し、親の孤立化防止・児童虐待の未然防止に努めた。

実施期間	内容	実参加数	延べ参加数
6月～7月	全6回	10	53

(2) サタデーおしゃべり場

子育てに関する学習や情報交換・親同士の交流を目的に実施した。両親、祖父母も含めた幅広い世代にも参加を呼びかけ、地域の児童館に来館を促した。

実施日 平成28年10月29日 参加者 40人

(3) みんなで楽しむ子育て講座（パパ講座）

子育て中の父親とその子どもを主な対象とし、父親の積極的な育児参加を促す事を目的に実施した。

実施日 平成28年10月2日 参加者 33人

4 あかちゃん休憩室事業

市内の民間保育施設、大型店及び個人の店舗等の協力を得て、乳幼児をもつ家庭が安心して外出できるための環境整備を図った。また、産業振興課の協力を得て企業活動支援員が市内事業所を巡回する際に、あかちゃん休憩室の登録について働きかけを行い、新規登録事業所の開拓を図った。

平成28年度末(H29.3月)現在 あかちゃん休憩室表示施設 45カ所

3. 2. 2. 0151110 地域子育て支援拠点事業に要する経費

1 地域子育て支援センター事業【主要な施策】

(1) 子育て相談事業

事業名	開設施設名	開設日時	相談件数	延べ相談件数
子育て相談	中央児童館	火・木・土 9:00 ~ 12:00	37人	133件
	東 児童館	火・金・日 9:00 ~ 12:00	47人	252件
	西 児童館	月・水・金 9:00 ~ 12:00	87人	235件
計			171人	620件

(2) 地域子育て支援センターひろば事業

施設	延べ利用人数	相談件数	事業費
私立太陽の子保育園	1,400人	139件	7,453,000円
私立羽村たつの子保育園	2,493人	68件	7,453,000円
計	3,893人	207件	14,906,000円

3. 2. 2. 0151120 乳児家庭全戸訪問事業に要する経費

1 乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん訪問事業）【主要な施策】

平成28年度訪問実績 210件

訪問員 子ども家庭支援センター嘱託職員（保育士）

3. 2. 2. 0151130 養育支援訪問事業に要する経費

1 養育支援訪問事業（専門相談と養育支援ヘルパー派遣による支援）

(1) 専門相談訪問

子ども家庭支援センター職員による訪問支援を実施した。

専門相談訪問事業 139件

(2) ヘルパー派遣

委託事業者 在宅ケア風車（羽村市緑ヶ丘1-5-12 マンション中野101）

青梅看護師家政婦紹介所（青梅市東青梅1-7-8）

派遣実績 派遣家庭 5件 派遣時間総数 117時間（64日）

利用者負担額 1時間あたり800円

※生活保護世帯及び市民税非課税世帯に対し減免措置あり

3. 2. 2. 0151140 子育て短期支援事業に要する経費

1 乳幼児ショートステイ事業【主要な施策】

委 託 先	延べ利用人数	(再掲) 延べ利用者負担額 減額対象者	事業費
社会福祉法人 東京恵明学園	194 人	41人	1,696,670円

3. 2. 2. 0151150 ファミリー・サポート・センター事業に要する経費

1 ファミリー・サポート・センター事業【主要な施策】

委 託 先	協力会員	利用会員	両方会員	利用回数	事業費
羽村市社会福祉協議会	80 人	191 人	11人	385 回	2,392,732円

(会員数はH29.3末現在)

主な利用理由（上位3件のみ抜粋）

- | | |
|------------------|-----|
| ① 学童保育迎え後習い事への送り | 93件 |
| ② 習い事等への迎え | 71件 |
| ③ 保育園・幼稚園の送り | 46件 |

保 育 ・ 幼 稚 園 係

1. 主要な施策の概要

1 子ども・子育て支援事業計画の推進

3. 2. 1. 0118700 子ども・子育て支援事業計画の推進に要する経費

最終予算額 268,000 円

決 算 額 209,611 円

【事業内容】

平成 27 年 3 月に策定した羽村市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成 27 年度から平成 31 年度）に基づき、計画事業を推進した。

2 保育事業

(1) 一時預かり事業

3. 2. 2. 0151160 一時預かり事業に要する経費、他

最終予算額 10,550,000 円

決 算 額 9,125,350 円

【事業内容】

保護者の育児疲れの解消、短時間労働、冠婚葬祭などの理由により、緊急又は一時的に必要な保育を実施する事業の運営支援を行った。

(2) 延長保育事業

3. 2. 2. 0151170 延長保育事業に要する経費

最終予算額 37,201,000 円

決 算 額 36,333,400 円

【事業内容】

市立保育園 1 園及び私立保育園 9 園で実施する 1 時間延長保育と、私立保育園 3 園で実施する 2 時間延長保育の運営支援を行った。

1 時間延長保育 午後 6 時～午後 7 時

2 時間延長保育 午後 6 時～午後 8 時（太陽の子保育園、チューリップ保育園）

午前 6 時 30 分～午前 7 時、午後 6 時～午後 7 時 30 分（富士みのり保育園）

(3) 病児・病後児保育事業

3. 2. 2. 0151180 病児・病後児保育事業に要する経費

最終予算額 16,190,000 円

決 算 額 16,147,000 円

【事業内容】

病気や病気回復期にあつて、集団保育が困難な期間に一時的に児童を預かる事業の運営支援を行った。

(4) 定期利用保育事業

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

最終予算額 10,725,000 円

決 算 額 10,725,000 円

【事業内容】

パートタイム勤務や短時間労働など、保護者のさまざまな就労形態に対応して、継続的に保育を実施する事業の運営支援を行った。

3 市立保育園民営化事業

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

最終予算額 6,968,000 円

決 算 額 3,154,769 円

【事業内容】

平成 29 年 4 月 1 日から民間事業者へ移管する市立しらうめ保育園について、移管が円滑に進むよう保護者、移管法人（社会福祉法人たつの子の会）、市による三者協議会を設置するとともに、平成 28 年 10 月より市立しらうめ保育園保育士と移管法人による合同保育を実施した。

4 施設整備（園舎建替え）支援事業

3. 2. 3. 0118900 私立保育園の助成に要する経費、等

最終予算額 28,668,000 円

決 算 額 28,668,000 円

【事業内容】

耐震化等施設の安全性の確保と、あわせて低年齢児童の定員拡大を行い待機児童の解消を図るため、市内の私立保育園が実施する園舎の建替えについて財政的支援を行った。

5 家庭的保育事業

3. 2. 3. 0119000 家庭的保育事業に要する経費

最終予算額 19,402,000 円

決 算 額 18,685,152 円

【事業内容】

家庭的保育者が乳幼児を保育する事業の運営支援を行った。また、保育に必要となる備品の購入助成を行った。

6 認証保育所事業

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

最終予算額 51,173,000 円

決 算 額 51,153,790 円

【事業内容】

認証保育所で乳幼児を保育する事業の運営支援を行った。

7 認証保育所利用者に対する保育料負担軽減補助事業

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

最終予算額 4,820,000 円

決 算 額 4,775,800 円

【事業内容】

認証保育所に通う児童の保護者が負担する利用者負担（保育料）に対して、経済的な負担を軽減するため保育料負担軽減補助事業を実施した。

8 認定こども園事業

3. 2. 2. 0151100 子ども・子育て支援給付に要する経費、他

最終予算額 121,179,000 円

決 算 額 119,778,210 円

【事業内容】

幼稚園、保育園、認証保育所等が、その機能を変えずに就学前児童の教育、保育、子育て支援サービスを総合的に提供する、認定こども園事業の運営支援を行った。

9 幼稚園就園奨励事業

1 0. 4. 2. 0143900 幼稚園就園奨励に要する経費

最終予算額 64,883,000 円

決 算 額 62,895,379 円

【事業内容】

国の補助制度を活用して、私立幼稚園に通園する園児の保護者の負担軽減を図り、幼稚園への就園を奨励する就園奨励費補助事業を実施した。

10 幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業

1 0. 4. 2. 0144000 私立幼稚園等園児保護者負担軽減に要する経費

最終予算額 46,721,000 円

決 算 額 46,120,854 円

【事業内容】

東京都の補助制度を活用して、私立幼稚園及び幼稚園類似の幼児施設に通園する園児の保護者の負担軽減を図り、幼児教育の振興に資するため、幼稚園等保護者負担軽減補助事業を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 1. 0118700 子ども・子育て支援事業計画の推進に要する経費

1 子ども・子育て支援事業計画の推進【主要な施策】

(1) 羽村市子ども・子育て会議委員

(任期：平 27. 8. 1～29. 7. 31)

職 名	氏 名	備 考
会 長	松 本 多加志	知識経験者
副会長	関 谷 博	公共的団体の代表者
委 員	近 藤 弘	知識経験者
〃	池 田 文 子	市内教育施設の代表者
〃	田 村 文 雄	〃 任期：～平28. 3. 31
〃	青 山 直 志	〃 任期：平28. 4. 1～
〃	武 藤 清 美	市内保育施設の代表者
〃	松 尾 紀 子	〃
〃	加 藤 円 香	子どもの保護者
〃	島 津 淳 子	〃
〃	岡 部 京 子	公共的団体の代表者
〃	石 塚 健 市	〃
〃	東 恵美子	市内事業所の代表者
〃	矢 崎 勝 人	〃
〃	小 林 浩 一	市民公募委員
〃	福 田 由佳子	〃

(2) 開催状況

回 数	開催日	内 容
1	平28. 12. 8	・「羽村市子ども・子育て支援事業計画」実施状況の点検・評価について ・私立幼稚園の子ども・子育て支援新制度への移行状況について
2	平29. 3. 22	・教育・保育施設の利用定員の設定について ・「羽村市子ども・子育て支援事業計画」量の見込みと確保方策の見直しについて

3. 2. 2. 0151160 一時預かり事業に要する経費
 3. 2. 2. 0151170 延長保育事業に要する経費
 3. 2. 2. 0151180 病児・病後児保育事業に要する経費
 3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

1 保育事業【主要な施策】

(1) 保育園の施設と定員 (平28. 4. 1現在、単位：㎡、人)

番 号	施 設 名	敷 地 面 積	建 物 面 積	開 園 年 月 日	定 員
1	市立しらうめ保育園	1,157.06	590.99	昭50. 4. 1	100
2	私立玉水保育園	1,716.75	1,051.79	31. 9. 8	120
3	私立富士見第一保育園	1,055.32	942.39	45. 4. 1	109
4	私立富士見第二保育園	1,308.17	1,089.84	47. 4. 1	110
5	私立かやの実保育園	781.58	856.73	52. 1. 1	110
6	私立富士みのり保育園	1,190.64	1,311.20	53. 4. 1	140
7	私立羽村まつの木保育園	1,037.24	464.28	54. 4. 1	90
8	私立羽村たつの子保育園	1,468.48	504.64	55. 4. 1	90
9	私立太陽の子保育園	992.58	851.63	平13. 4. 1	110
10	私立あおぞら保育園	977.54	826.25	25. 4. 1	90
11	私立まつぼっくり保育園	1,169.30	593.84	25. 4. 1	74
12	私立さくら保育園	1,910.90	507.16	26. 4. 1	85
13	私立チューリップ保育園	658.36	284.78	28. 4. 1	30
計		15,423.92	9,875.52		1,258

(2) 休日保育事業

施 設	利用延児童数
私立太陽の子保育園	163 人

(3) 一時預かり事業

施 設	利用延児童数
私立玉水保育園	234人
私立富士みのり保育園	365人
私立羽村たつの子保育園	371人
私立太陽の子保育園	672人
私立まつぼっくり保育園	393人
あすなろ（認定こども園）	11人
多摩学院幼稚園（ 〃 ）	111人
チューリップこどものいえ	534人
計	2,691人

(4) 定期利用保育事業

施 設	利用延児童数
私立玉水保育園	12人
私立富士みのり保育園	415人
私立羽村たつの子保育園	431人
私立太陽の子保育園	471人
私立まつぼっくり保育園	418人
あすなろ（認定こども園）	77人
チューリップこどものいえ	335人
計	2,159人

(5) 延長保育事業

(単位：人、円)

施 設	平 均 対 象 児 童 数	旧国基準額	都基準額	減免分	市補助金合計
市立しらうめ保育園	5				
公 立 計	5				
私 立 玉 水 保 育 園	9	1,212,000	930,000	17,900	2,159,900
私立富士見第一保育園	6	1,212,000	930,000	204,700	2,346,700
私立富士見第二保育園	7	1,212,000	930,000	47,400	2,189,400
私立かやの実保育園	31	2,120,400	1,430,000	172,000	3,722,400
私立富士みのり保育園	21	3,021,600	2,820,000	126,400	5,968,000
私立羽村まつの木保育園	8	1,212,000	930,000	20,000	2,162,000
私立羽村たつの子保育園	12	1,422,000	1,100,000	103,600	2,625,600
私立太陽の子保育園	14	2,148,000	2,100,000	137,800	4,385,800
私立あおぞら保育園	6	1,212,000	930,000	0	2,142,000
私立まつぼっくり保育園	8	1,212,000	930,000	0	2,142,000
私 立 さ く ら 保 育 園	6	1,212,000	930,000	99,600	2,241,600
私立チューリップ保育園	10	2,148,000	2,100,000	0	4,248,000
私 立 計	138	19,344,000	16,060,000	929,400	36,333,400

(6) 病児保育事業

(単位：人、円)

施 設	利用延児童数	国補助金	都補助金	市委託料	計
病児保育施設あおりんご	171	2,450,000	2,450,000	4,103,000	9,003,000

(7) 病後児保育事業

(単位：人、円)

施 設	利用延児童数	国補助金	都補助金	市委託料	計
私立羽村たつの子保育園	32	1,471,000	1,471,000	4,202,000	7,144,000

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

1 保育園入園状況

(単位：人)

施 設 \ 月	平28.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平29.1	2	3	計
市 立 保 育 園 (うち管外受託)	73 (2)	73 (2)	73 (2)	74 (2)	75 (2)	77 (2)	76 (4)	75 (6)	77 (6)	76 (6)	76 (6)	75 (6)	900 (46)
私 立 保 育 園 (うち管外受託)	1,217 (34)	1,227 (36)	1,236 (36)	1,243 (38)	1,246 (37)	1,249 (38)	1,246 (38)	1,249 (40)	1,250 (47)	1,248 (46)	1,248 (49)	1,249 (51)	14,908 (490)
管 外 保 育 園 (委 託)	19	22	26	26	27	27	25	26	27	34	34	33	326
合 計 (うち管外受託)	1,309 (36)	1,322 (38)	1,335 (38)	1,343 (40)	1,348 (39)	1,353 (40)	1,347 (42)	1,350 (46)	1,354 (53)	1,358 (52)	1,358 (55)	1,357 (57)	16,134 (536)

2 私立保育園運営費負担内訳及び運営費助成

(単位：円)

園 名 \ 内 訳	運 営 費 等					運営費助成金 (市 独 自)	合 計
	国	都	市	利用者負担額	小 計		
玉 水 保 育 園	34,374,480	37,944,725	76,593,155	21,874,600	170,786,960	12,664,510	183,451,470
富 士 見 第 一 保 育 園	33,506,775	38,488,093	77,605,184	18,253,600	167,853,652	12,768,510	180,622,162
富 士 見 第 二 保 育 園	36,803,055	41,082,200	84,149,033	19,253,000	181,287,288	13,617,960	194,905,248
か や の 実 保 育 園	37,422,205	47,994,736	91,071,289	23,037,350	199,525,580	11,193,820	210,719,400
富 士 み の り 保 育 園	34,603,535	46,813,663	101,455,932	30,026,300	212,899,430	15,084,160	227,983,590
羽村まつの木保育園	29,746,920	34,542,802	68,559,137	16,950,770	149,799,629	12,029,740	161,829,369
羽村たつの子保育園	33,716,950	42,784,623	78,118,257	17,363,600	171,983,430	9,881,130	181,864,560
太 陽 の 子 保 育 園	38,151,760	47,931,378	94,605,852	20,327,200	201,016,190	15,900,300	216,916,490
あ お ぞ ら 保 育 園	30,797,735	36,078,343	73,479,602	16,174,000	156,529,680	14,566,920	171,096,600
ま つ ぼ っ く り 保 育 園	36,259,500	39,145,028	70,628,773	12,543,900	158,577,201	11,069,140	169,646,341
さ く ら 保 育 園	39,104,540	43,453,868	77,062,222	14,468,250	174,088,880	10,483,420	184,572,300
チューリップ保育園	20,892,465	16,720,756	30,036,709	5,200,800	72,850,730	3,704,160	76,554,890
管 外 保 育 園	8,352,030	6,493,045	14,346,195	4,907,500	34,098,770	76,000	34,174,770
計	413,731,950	479,473,260	937,711,340	220,380,870	2,051,297,420	143,039,770	2,194,337,190

3 保育需要の推移

(各年度 4月1日現在、単位：人、%)

年 度	未就学児童数 a	申 込 数 b	未就学児童数に 占める割合 b/a	入所児童数 c	申込数に占める 割合 c/b
19	3,277	1,254	38.3	1,212	96.7
20	3,160	1,228	38.9	1,204	98.0
21	3,131	1,235	39.4	1,191	96.4
22	3,132	1,274	40.7	1,182	92.8
23	3,038	1,240	40.8	1,176	94.8
24	3,047	1,287	42.2	1,223	95.0
25	2,977	1,290	43.3	1,235	95.7
26	2,912	1,304	44.8	1,276	97.9
27	2,795	1,329	47.5	1,315	98.9
28	2,670	1,358	50.9	1,344	99.0

※平成27年度から申込数、入所児童数は認可保育所に加え、認定こども園、家庭的保育事業を含む。

4 保育料の納付状況

(単位：円、%)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	不納欠損額	徴収率
現年度	231,416,270	229,668,070	1,748,200	0	99.2
過年度	6,742,700	811,100	5,931,600	0	12.0
計	238,158,970	230,479,170	7,679,800	0	

3. 2. 3. 0118900 私立保育園の助成に要する経費

3. 2. 3. 9118900 私立保育園の助成に要する経費（繰越明許費）

1 施設整備（園舎建替え）支援事業【主要な施策】

施 設	国補助金	都補助金	市助成金	計
私立さくら保育園	(149,410,000円) [11,947,000円]	(28,014,000円) [2,241,000円]	(19,437,000円) [1,497,000円]	(196,861,000円) [15,685,000円]
私立羽村まつの木保育園	(117,184,000円) [7,689,000円]	(72,168,000円) [3,610,000円]	(70,159,000円) [1,684,000円]	(259,511,000円) [12,983,000円]

※私立さくら保育園については、平成26～28年度の継続事業、私立羽村まつの木保育園は平成28・29年度の継続事業。

() : 施設整備支援事業の全体額（全体予定額） [] : 平成28年度決算額

3. 2. 3. 0119000 家庭的保育事業に要する経費

1 家庭的保育事業【主要な施策】

家庭的保育事業委託料

(家庭的保育者数は平28.4.1現在)

家庭的 保育者数	利用延 児童数	国 負 担 金	都 負 担 金	市 負 担 金	利用者負担額	計
5人	85人	7,576,495円	3,788,247円	4,731,548円	1,334,500円	17,430,790円

※相談や指導等の支援を行う連携保育所を配置して実施

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

1 認証保育所事業【主要な施策】

認証保育所事業補助

(単位：人、円)

施 設	利用延児童数	都 補 助 金	市 補 助 金	計
どんぐりの家保育所	178	8,985,000	8,985,350	17,970,350
あ す な ろ	428	—	—	—
フェリス こどものいえ	195	10,831,000	10,831,160	21,662,160
管 外 保 育 所	24	1,232,000	1,233,280	2,465,280
計	825	21,048,000	21,049,790	42,097,790

※「あすなろ」（地方裁量型認定こども園）に対する補助金は、「子ども・子育て支援給付に要する経費」から支出。

2 認証保育所利用者に対する保育料負担軽減補助事業【主要な施策】

補助対象者数	補助額
20名	4,775,800円

3. 2. 2. 0151100 子ども・子育て支援給付に要する経費

1 0. 4. 1. 0150900 子ども・子育て支援給付に要する経費

1 認定こども園事業【主要な施策】

認定こども園運営費負担内訳

(単位：人、円)

施 設		利用延児童数	国 負 担 金	都 負 担 金	市 負 担 金	計
教育	認定こども園 多摩学院幼稚園	484	3,328,458	4,310,870	4,310,870	11,950,198
	あすなろ	7	274,829	268,875	268,876	812,580
	管外こども園	12	83,462	131,879	131,881	347,222
	小計	503	3,686,749	4,711,624	4,711,627	13,110,000
保育	認定こども園 多摩学院幼稚園	481	14,002,880	7,001,440	17,798,850	38,803,170
	あすなろ	421	23,339,440	11,669,720	19,545,710	54,554,870
	管外こども園	12	348,835	174,417	242,918	766,170
	小計	914	37,691,155	18,845,577	37,587,478	94,124,210
合 計		1,417	41,377,904	23,557,201	42,299,105	107,234,210

3. 2. 9. 0121300 市立保育園の運営に要する経費

1 子育て相談事業

(単位：人、件)

事 業 名	開設施設名	開 設 日 時	相談人数	相談件数
子 育 て 相 談	しらうめ保育園	月～金曜日 午前8:30～午後5:00	20	34

10. 4. 2. 0143900 幼稚園就園奨励に要する経費

10. 4. 2. 0144000 私立幼稚園等園児保護者負担軽減に要する経費

10. 4. 2. 0144100 私立幼稚園助成に要する経費

1 羽村市私立幼稚園就園状況

(平28. 5. 1現在、単位：人)

幼稚園名	所在地	定員	在園児数	内 訳	
				市内	市外
ルーテル羽村幼稚園	羽村市羽 東2-19-29	105	66	56	10
村野小鳩幼稚園	〃 小作台5-23-1	280	41	16	25
五ノ神幼稚園	〃 緑ヶ丘1-10-10	350	257	178	79
多摩学院幼稚園	〃 緑ヶ丘1-15-8	140	100	66	34
羽村善隣幼稚園	〃 双葉町2-10-7	160	37	13	24
さかえ幼稚園	〃 栄町1-7-3	360	323	114	209
富士学院幼稚園	〃 神明台1-23-3	280	144	114	30
計		1,675	968	557	411

2 幼稚園就園奨励事業【主要な施策】

幼稚園就園奨励費補助金

(単位：人、円)

区 分		対象実人員	補助単価(円)	補助金額
生活保護世帯	第1子 (満3歳児)	0 (0)	308,000	0
	(3歳児)	(0)		
	(4歳児)	(0)		
	(5歳児)	(0)		
	第2子 (満3歳児)	0 (0)	308,000	0
	(3歳児)	(0)		
	(4歳児)	(0)		
	(5歳児)	(0)		
	第3子以降 (満3歳児)	0 (0)	308,000	0
	(3歳児)	(0)		
	(4歳児)	(0)		
	(5歳児)	(0)		
市民税非課税世帯及び 市民税所得割額非課税世帯 【ひとり親世帯等除く】	第1子 (満3歳児)	11 (1)	272,000	2,707,368
	(3歳児)	(1)		
	(4歳児)	(1)		
	(5歳児)	(8)		
	第2子 (満3歳児)	9 (2)	290,000	2,390,283
	(3歳児)	(1)		
	(4歳児)	(1)		
	(5歳児)	(5)		
	第3子以降 (満3歳児)	5 (1)	308,000	1,506,600
	(3歳児)	(1)		
	(4歳児)	(1)		
	(5歳児)	(2)		

市民税非課税世帯及び 市民税所得割額非課税世帯 【ひとり親世帯等】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	6 (0) (2) (1) (3)	308,000	1,472,032
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	4 (0) (1) (1) (2)	308,000	912,136
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	308,000	0
市民税所得割課税額が 34,500円＋（16歳未満の扶養親族 の数×21,300円）＋（16歳以上19歳 未満の扶養親族の数×11,100円） 以下の世帯 【ひとり親世帯等除く】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	17 (2) (2) (7) (6)	115,200	1,866,200
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	13 (1) (4) (4) (4)	211,000	2,329,000
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	6 (0) (2) (2) (2)	308,000	1,577,600
市民税所得割課税額が 34,500円＋（16歳未満の扶養親族 の数×21,300円）＋（16歳以上19歳 未満の扶養親族の数×11,100円） 以下の世帯 【ひとり親世帯等】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	2 (0) (0) (2) (0)	217,000	428,000
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	1 (0) (0) (0) (1)	308,000	217,000
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	308,000	0
市民税所得割課税額が 171,600円＋（16歳未満の扶養親族 の数×19,800円）＋（16歳以上19歳 未満の扶養親族の数×7,200円） 以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	182 (8) (39) (51) (84)	62,200	10,814,600
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	118 (10) (37) (39) (32)	185,000	20,585,300

	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	13 (3) (6) (3) (1)	308,000	3,375,700
上記の所得割課税額を超える世帯	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	69 (4) (22) (29) (14)	154,000	10,395,000
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	8 (1) (5) (2) (0)	308,000	2,283,700
計		464	—	62,860,519

※第1子とは、1人就園の場合及び1世帯から2人以上就園している場合の最年長者

※第2子とは、同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者

※ひとり親世帯等とは、ひとり親世帯や在宅障害者世帯等

3 幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業【主要な施策】

私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金

(単位：人、円)

区 分	月割人員	対象延人員	補助単価 (月額)	補 助 金 額
市民税所得割額非課税世帯及び生活保護世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	13.7 (0.3) (1.6) (2.0) (9.8)	9,600	986,132
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	20.8 (2.8) (4.0) (5.0) (9.0)		
				1,377,278
市民税所得割課税額が34,500円＋(16歳未満の扶養親族の数×21,300円)＋(16歳以上19歳未満の扶養親族の数×11,100円)以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	21.8 (1.0) (4.4) (9.0) (7.4)	7,900	2,073,880
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	19.5 (0.3) (5.0) (5.3) (9.0)		
			9,600	1,659,000
市民税所得割課税額が171,600円＋(16歳未満の扶養親族の数×19,800円)＋(16歳以上19歳未満の	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	189.3 (5.9) (40.2) (54.2) (89.1)	6,900	15,654,400

扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	133.8 (3.8) (46.3) (49.7) (34.0)	1,606 (46) (556) (596) (408)	9,000	13,790,164
市民税所得割課税額が 216,700円＋(16歳未満の 扶養親族の数×19,800円) ＋(16歳以上19歳未満の 扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	34.4 (1.0) (8.4) (7.0) (18.0)	413 (12) (101) (84) (216)	5,800	2,395,400
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	36.1 (1.7) (11.0) (15.4) (8.0)	433 (20) (132) (185) (96)	8,400	3,507,600
上記以外の所得割課税 額を超える世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	67.9 (1.8) (14.4) (21.1) (30.6)	815 (22) (173) (253) (367)	3,400	2,771,000
	第2子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	45.8 (1.8) (19.3) (17.8) (7.0)	550 (21) (231) (214) (84)		1,906,000
計	——	583.1	6,998	——	46,120,854

※第1子とは、1人在籍の場合及び1世帯から2人以上在籍している場合の最年長者

※第2子以降とは、同一世帯から2人以上在籍している場合の第1子以外の者及び小学校1～3年生の兄・姉を有する幼児等のことをいう。

4 私立幼稚園各種補助金

- | | | |
|------------------|------------|----------------------|
| (1) 幼稚園協会補助金 | 1,000,000円 | |
| (2) 保健衛生事業費補助金 | 318,600円 | (補助単価： 600円／園児) |
| (3) 教職員研修費補助金 | 618,000円 | (補助単価： 6,000円／教諭) |
| (4) 施設維持修繕費補助金 | 1,390,780円 | (補助単価： 200,000円／園) |
| (5) 特別支援教育事業費補助金 | 1,357,000円 | (補助単価： 23,000円／園児・月) |

児 童 青 少 年 係

1. 主要な施策の概要

1 学童クラブ事業

3. 2. 2. 0151190 学童クラブの運営に要する経費、他

最終予算額 92,608,000円

決 算 額 90,506,735円

【事業内容】

市内に居住する小学校低学年の児童で、放課後家庭において適切な監護を受けられない児童の健全な遊びと正しい生活習慣を身につけさせるために、市内12カ所の学童クラブを運営した。

また、多数の入所保留児童が生じた武蔵野小学校区域における学童クラブ（武蔵野第二学童クラブ）を移転し定員拡大を行った。

2 児童館の運営

3. 2. 1 0. 0121900 児童館の運営に要する経費、他

最終予算額 56,069,000円

決 算 額 53,081,249円

【事業内容】

中央児童館では、星空映像機器等を活用して、子どもの星座や自然への興味を育て、情操を豊かにすることを目的とした事業を実施した。

西児童館では、ビデオソフトの視聴事業のほか、自由に遊べる遊戯室や工作道具などがある創作室を利用した事業を実施した。

東児童館では、体育室や運動遊具等を活用して、子どもに体を動かして遊ぶことの楽しさを体験させ、情操を豊かにすることを目的としたスポーツ関連事業を実施した。

また、全ての児童館で子育て支援事業を実施した。

夢チャレンジセミナーでは、小・中学生がそれぞれ描いている夢の実現のために、身近で成功あるいは活躍している人たちから直接指導助言を受ける場を設けた。

東児童館及び西児童館では、武蔵野小学校区域及び小作台小学校区域における学童クラブ入所保留児童を対象に、児童館放課後サポート事業を行った。

3 青少年健全育成市民活動の推進

1 0. 5. 1. 0144700 青少年健全育成市民活動の推進に要する経費

最終予算額 5,039,000円

決 算 額 4,970,463円

【事業内容】

青少年対策地区委員会の活動費を補助し、青少年の社会参加活動や体験活動を促進した。

青少年対策地区委員会連絡協議会では、市内7つの小学校区ごとに設置された地区委員会相互の連絡調整を図り、各地区委員会共通の課題解決のための協議を行った。また、協議会として、青少年の健全育成を推進するため様々な活動を行った。

青少年育成委員会では、青少年の非行を未然に防止するため、町内会・自治会

から推薦を受けた39人の委員により組織し、地域のパトロール（7班に編成）をはじめ、福生警察署の同行のもと市内有害図書の点検、ゲームセンターの立入り調査を実施した。

青少年育成団体代表者賠償責任保険及び青少年育成指導者傷害保険は、青少年関係行事の中で生じた事故について参加者の負傷等のために団体の代表者が法律的に賠償責任を問われた場合これを救済するための保険として、また、指導者が活動中に負った傷害を救済する保険として加入した。平成28年度の保険適用は、なかった。

4 青少年健全育成事業

1 0 . 5 . 2 . 0144900 青少年健全育成事業に要する経費

最終予算額 2,456,000円

決 算 額 2,244,586円

【事業内容】

家庭・学校・地域・行政が一体となり、全市あがての青少年の健全育成・非行防止の取り組みとして、第34回青少年健全育成の日を実施した。

また、心身ともに健やかな子どもたちを育て、地域における異年齢集団の活動を助長するために、第52回少年少女球技大会を実施した。

大島・子ども体験塾では、東京都大島町において、自らの力で積極的に社会に貢献できる人材を育成することを目的に、あきる野市と共同で地域間・異年齢間の交流や大自然を舞台とした様々な活動体験事業を実施した。

5 放課後子ども教室

1 0 . 5 . 2 . 0145300 放課後子ども教室の運営に要する経費

最終予算額 6,455,000円

決 算 額 5,857,954円

【事業内容】

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、小学校の施設等を活用し、ボランティアの協力を得て、児童の自主的な放課後の活動をサポートする、羽村市放課後子ども教室「はむらっ子広場」を市内小学校全校で運営した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3 . 2 . 2 . 0151190 学童クラブの運営に要する経費

3 . 2 . 2 . 0151195 学童クラブの施設維持管理に要する経費

1 学童クラブ事業【主要な施策】

(1) 施設と利用状況

(単位：㎡、人)

番 号	施 設 名	延床面積	開所年月日	月平均登録児童数
1	奈 賀 学 童 ク ラ ブ	85.39	昭47. 6. 1	61 (37)
2	東 学 童 ク ラ ブ	121.71	48. 6. 1	63 (40)
3	松 林 学 童 ク ラ ブ	151.95	52. 8. 1	45 (26)
4	小 作 台 学 童 ク ラ ブ	91.80	56. 9. 1	46 (24)
5	武 蔵 野 学 童 ク ラ ブ	100.81	57. 4. 1	72 (42)
6	富 士 見 学 童 ク ラ ブ	132.49	58.10. 1	80 (48)
7	栄 学 童 ク ラ ブ	118.33	63. 4. 1	47 (26)

8	小作台第二学童クラブ	152.88	平11. 9. 1	49 (27)
9	西学童クラブ	149.05	18. 4. 1	61 (36)
10	武蔵野第二学童クラブ	142.67	22. 4. 1	40 (23)
11	富士見第二学童クラブ	57.96	22. 4. 1	30 (19)
12	栄第二学童クラブ	59.62	23. 4. 1	25 (15)
計		1,364.66		619 (363)

*月平均登録児童数の欄のうち、()内は一日平均登所児童数

延長利用者 定期：延119人、一時：延1,579人

(2) 学童クラブ育成料の納入状況

(単位：円、%)

区 分	調 定 額	収入済額	収入未済額	不能欠損額	徴収率
育成料	25,964,750	25,833,250	131,500	0	99.5
育成料(過年度)	963,500	85,000	878,500	0	8.8
延長	1,523,950	1,513,550	10,400	0	99.3
延長(過年度)	48,400	18,000	30,400	0	37.2
計	28,500,600	27,449,800	1,050,800	0	96.3

3. 2. 10. 0121900 児童館の運営に要する経費

3. 2. 10. 0122000 児童館の施設維持管理に要する経費

3. 2. 10. 0122200 中央児童館の事業に要する経費

3. 2. 10. 0122300 西児童館の事業に要する経費

3. 2. 10. 0122400 東児童館の事業に要する経費

1 児童館の運営【主要な施策】

(1) 児童館利用状況

(単位：人)

児童館名	利用者	前年比	開館日数	1日平均利用者	備考
中央児童館	20,768	-913	309日	67	
西児童館	22,119	2	309日	71	
東児童館	36,855	-366	312日	118	
計	79,742	-1,277	930日	85	

*学童クラブ利用者を除く。

(2) 夢チャレンジセミナーの実施

事業名	日時・場所	内 容	参加者
めざせ お医者さん！ ～病気ってどう治すの？～	平成29年3月4日 午後3時～5時 わかくさ医院	聴診器を使つての診察体験や心電図を見るなどの実習を交えて、医者の仕事について学んだ。	小・中学生12人

(3) 中央児童館

星空ひろば

一般投影

(単位：回、人)

星 空 ひ ろ ば 番 組 名	回 数	参加者
「僕達惑星8兄弟」	48	1,069
「星座解説（春）」	13	242
「星座解説（夏）」	9	138
「星座解説（秋）」	11	214
「星座解説（冬）」	19	352
「たなばたさま」	12	235
「おたすけじぞう」	7	149
「はくちょう座」	22	529
「みみずく探査機ほうぼうの旅」	5	166
「From EARTH To THE UNIVERSE」	4	82
その他6番組	18	20
計	168	3,196

＊投影期間：通年

星空ひろば利用状況

(単位：人・団体、日、人・団体)

個 人	団 体	計	投影回数	一日平均 利 用 者
935	1,152	2,087	168	23

その他の事業

(単位：日、人)

事 業 名	内 容	開催日数	参加者
ファミリー天体観測会	望遠鏡を利用して季節の星座の観測	7	92
昼間の月観測会	望遠鏡を利用して昼間に見える月の観測	6	39
手作り教室	料理・工作等の実習	3	20
キラキラひろば（火曜日）	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	292
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	11	195
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	9	249
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店等	1	134
夏休み卓球教室	卓球教室の開催（小学生）	1	11
計		56	1,032

(4) 西児童館

ビデオソフトの個人利用状況

(単位：人)

幼 児	小学生	中学生	高校生	計
35	544	33	0	612

その他の事業

(単位：日、人)

事 業 名	内 容	開催日数	参加者
手作り教室	料理・工作等の実習	3	31
キラキラひろば(金曜日)	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	204
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	10	181
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	11	368

児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店・化学ショー等	1	406
クリスマス会	ツリー点灯式・工作・クリスマス会	1	11
おばけ屋敷	おばけ屋敷	1	107
高橋強志先生の実験	実験ショー	1	18
計		46	1,326

(5) 東児童館

スポーツの日事業

(単位：回、人)

実施回数	内 容	参加者
6	ドッジボール・おおなわとび・卓球など	121

その他の事業

(単位：日、人)

事業名	内 容	開催日数	参加者
手作り教室	料理・工作等の実習	3	19
キラキラひろば(水曜日)	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	546
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	10	138
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	11	314
児童館の怪談	児童館全体を使用したおばけ屋敷	1	61
ぬりえコンテスト	ぬりえ募集、ぬりえ掲示、投票、発表	2	151
クリスマス会	午前：ダンス・人形劇・ビンゴ・手遊び	1	75
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店等	1	243
計		47	1,547

10. 5. 1. 0144600 青少年問題協議会に要する経費

1 青少年問題協議会

青少年の健全育成に向けた関係機関・団体との連携を強化するため、青少年の現状について問題意識の共有化を図るとともに、「子供・若者への支援～東京都子供・若者計画の概要～」と「自転車の安全教育とマナー」をテーマに定め、意見交換等を行った。

(1) 開催日 平28.10.4・平29.3.15の年2回開催

(2) 青少年問題協議会委員

(平29.3.31現在)

氏 名	備 考
並 木 心	市長(会長)
北 村 健	副市長
島 田 哲一郎	教育委員会委員
桜 沢 修	教育委員会教育長
三 枝 司 佳	警視庁福生警察署署長
長 嶋 浩 一	都立羽村高等学校校長
坂 口 昇 平	都立羽村特別支援学校校長
石 塚 健 市	立川児童相談所所長
中 村 匠	小中学校長会会長
愛 甲 慎 二	小中学校長会副会長
荻 島 初 美	西多摩地区保護司会羽村分区分区長
山 下 忠 義	民生・児童委員協議会会長

葛 尾 豊	青少年対策地区委員会連絡協議会代表
折 原 伸 司	小・中学校PTA連合会会長
柑子木 裕 美	少年指導委員
平 辰 男	緑ヶ丘三丁目町内会会長
中 野 修	奈賀一町内会会長
高 橋 英 保	小作本町町内会会長
井 口 タエ子	青少年育成委員会会長

10. 5. 1. 0144700 青少年健全育成市民活動の推進に要する経費

1 青少年健全育成市民活動の推進【主要な施策】

(1) 青少年対策地区委員会補助金の交付 (単位：円)

地 区 委 員 会 名	補助金交付額	地 区 委 員 会 名	補助金交付額
東 地 区 委 員 会	616,440	富士見地区委員会	654,390
西 地 区 委 員 会	621,190	松 林 地 区 委 員 会	390,690
小 作 地 区 委 員 会	531,740	武蔵野地区委員会	642,270
栄小地区委員会	506,230	計	3,962,950

(2) 青少年対策地区委員会連絡協議会補助金の交付 637,000円

(3) 青少年育成委員会活動費助成金の交付 45,000円

10. 5. 2. 0144900 青少年健全育成事業に要する経費

1 青少年健全育成事業【主要な施策】

(1) 第34回青少年健全育成の日

期日・場所	内 容	人 数
(期日) 平28.11.12 (場所) 生涯学習センター ゆとりぎ及び前面 道路	(1) 青少年健全育成の集い ・「青少年健全育成功労者」及び「青少年健全育成ポスターコンクール」入賞者の表彰 ・「大島・子ども体験塾」の活動報告 (2) 子どもフェスティバル 青少年対策地区委員会ごとに子ども達が企画・運営する模擬店の出店、活動報告などを行った。	青少年健全育成功労者 15人 ポスターコンクール 入賞者 11人 参加者 延べ3,674人 〔子ども2,550人 大人 1,124人〕

(2) 第31回青少年健全育成ポスターコンクール

期 日	内 容	応 募 数
(募集) 平28.7.1 ～ 8.31 (審査) 9.14	青少年がポスターを通じて、自分の考えや希望などを発表できるようにコンクールを実施した。 また、最優秀作品を「青少年健全育成の日」のポスターの図案に採用した。 〔 最優秀賞 小学生 1点 優 秀 賞 小学生 5点・中学生 5点 入 選 小学生24点・中学生16点 〕	248点 (小学生117点) (中学生131点)

(3) 社会参加実践活動

期日・場所	内 容	参加人数
(期日) 平28. 7. 3 (場所) 多摩川河川敷及び 学校等公共施設	青少年対策地区委員会ごとに、多摩川河川敷及び公共施設等の清掃活動を行った。	1, 238人

(4) 第52回少年少女球技大会

期 日	参加チーム (選手数)	結 果
平28. 7. 16 ～ 7. 17	ソフトボール 16チーム キックボール 23チーム 参加者 延べ3, 550人 〔子ども1, 037人 大人 2, 513人〕	ソフトボール 優 勝 美原 準優勝 小作東・西・本町混成 3 位 宮地、川崎西
		キックボール 優 勝 小作本町A 準優勝 田ノ上第三 3 位 神明台上・都営神明台混成、 緑ヶ丘西

(5) 多摩・島しょ広域連携活動助成事業・子ども体験塾

事 業 名	期 日	内 容	参 加 者 数
大島・子ども 体験塾	平28. 8. 10 ～ 8. 14 (5日間)	・大島のなりたち (火山博物館) ・大島町民との交流 (御神火太鼓、夏祭り) ・海水浴とシュノーケリング ・三原山登山 ・ふるさと体験館 (椿油しぼり、草木染めなど) 他	羽村市 35人 あきる野市 34人

(6) 多摩川危険箇所注意看板の点検

市内多摩川流域19カ所に設置してある注意看板の総点検を実施した。

10. 5. 2. 0145300 放課後子ども教室の運営に要する経費

1 放課後子ども教室【主要な施策】

放課後子ども教室「はむらっ子広場」

実施場所	場所	期 日	実 施 日	参 加 者 数
羽村東小学校	図書室	平28. 4. 15～ 平29. 3. 17 (全69回)	週 2 回 (月曜日・金曜日)	児童：延べ1,981人 ボランティア ：延べ85人
羽村西小学校	ミーティング室	平28. 4. 11～ 平29. 3. 13 (全33回)	週 1 回 (月曜日)	児童：延べ 924人 ボランティア ：延べ19人
栄小学校	算数教室	平28. 4. 13～ 平29. 3. 8 (全63回)	週 2 回 (月曜日・水曜日)	児童：延べ1,748人 ボランティア ：延べ139人
富士見小学校	多目的室	平28. 4. 19～ 平29. 3. 14 (全34回)	週 1 回 (火曜日)	児童：延べ2,008人 ボランティア ：延べ82人
小作台小学校	放課後子ども 教室	平28. 4. 21～ 平29. 3. 2 (全57回)	週 2 回 (火曜日・木曜日)	児童：延べ3,079人 ボランティア ：延べ65人
武蔵野小学校	算数教室	平28. 4. 15～ 平29. 3. 10 (全32回)	週 1 回 (金曜日)	児童：延べ2,085人 ボランティア ：延べ24人
松林小学校	放課後子ども 教室	平28. 4. 14～ 平29. 3. 16 (全66回)	週 2 回 (月曜日・木曜日)	児童：延べ1,824人 ボランティア ：延べ46人